

和歌山県埋蔵文化財調査年報

—平成 22 年度—

2012. 3

和歌山県教育委員会

例 言

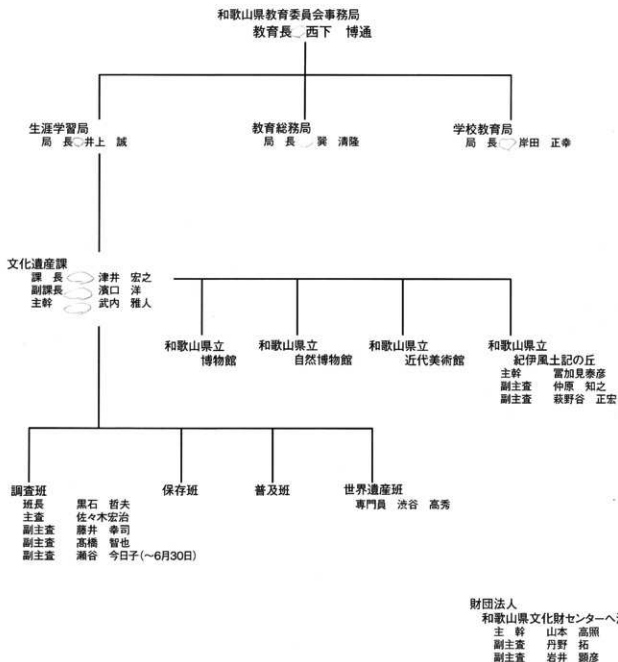
- 1 本書は、平成22年度に文化庁の国宝重要文化財等保存整備費補助金を得て、和歌山県教育委員会が実施した工事立会、分布調査、試掘調査、確認調査の成果報告である。
そのほか、平成23年度の和歌山県埋蔵文化財関係組織図、周知の埋蔵文化財包蔵地の認定及び範囲変更、平成22年度の国及び県指定文化財（記念物）現状変更許可一覧、文化財保護法第92条、第93条、第94条、第99条、第102条の届出、通知、報告一覧、及び和歌山県教育委員会、市町村教育委員会関係及び財団法人和歌山県文化財センターの調査一覧についても掲載した。
- 2 周知の埋蔵文化財包蔵地については、平成23年1月1日から平成23年12月31日までに、変更があったものを掲載した。
- 3 本書に掲載した地図は、特に断りがない限り、遺跡位置図の縮尺は25,000分の1、調査位置図の縮尺が2,500分の1で、上方が座標北である。
- 4 本文中で使用した土色は、農林水産省農林水産技術会議事務局監修・財団法人日本色彩研究所色票監修「新版標準土色帖」によるものである。
- 5 「市町村教育委員会の調査一覧」の作成にあたっては、和歌山市・海南市・岩出市・紀の川市・かつらぎ町・橋本市・高野町・有田市・有田川町・御坊市・田辺市・白浜町・新宮市・那智勝浦町の各教育委員会の協力を得た。
- 6 本書の編集は、和歌山県教育庁生涯学習局文化遺産課調査班が行い、執筆は各担当者が行った。
- 7 本書で使用した図面類の原因及び掲載を省略した原因・写真等の記録類は、和歌山県教育委員会で保管しているので、閲覧可能である。

目 次

平成 23 年度 関係資料	1
和歌山県埋蔵文化財関係組織図	2
周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲変更	3
平成 22 年度 和歌山県内記念物・埋蔵文化財関係届出等資料	5
国指定記念物現状変更許可一覧	6
県指定記念物現状変更許可一覧	9
届出等件数・県内市町村発掘関連事務一覧	10
埋蔵文化財発掘の届出・通知（法第 93 条・法第 94 条）一覧	11
埋蔵文化財発掘調査の届出・報告（法第 92 条・法第 99 条）一覧	21
文化財認定通知（法第 102 条）一覧	24
平成 22 年度 和歌山県内における埋蔵文化財の調査成果	26
市町村教育委員会関係調査一覧	27
財団法人和歌山県文化財センター調査一覧	34
県教育委員会による調査一覧	35
1 上田遺跡	36
2 金剛峯寺遺跡	36
3 真田屋敷跡	37
4 西浜田遺跡	38
5 萩原Ⅱ遺跡	44
6 京奈和自動車道関連遺跡	45
7 六十谷遺跡	54
8 井辺遺跡・神前遺跡	60
9 神前遺跡（試掘）	68
10 和歌山城跡	71
11 下佐々Ⅲ遺跡	72
12 東野遺跡	73
13 蓮華寺遺跡	73
14 和田Ⅱ遺跡	74
15 阿尾遺跡	76
16 蛭田坪遺跡	77
17 上城遺跡・上城城跡	78
18 初山城跡・楠木城跡	79
19 内之浦岩陰遺跡	79
20 方葉遺跡	80
21 近畿自動車道紀勢線関連遺跡	81
報告書抄録	95

平成 23 年度 関係資料

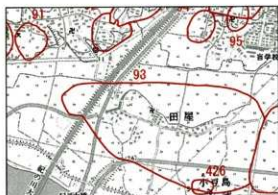
和歌山県埋蔵文化財関係 組織図(平成23年度)



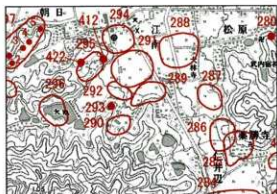
埋蔵文化財包蔵地の認定・範囲変更

平成23年1月1日から平成23年12月31日までに包蔵地の認定・範囲変更・名称変更等を行った遺跡は、表に示す11遺跡である。

以下の地図では包蔵地範囲は赤線で示した。



和歌山市
93 田屋遺跡



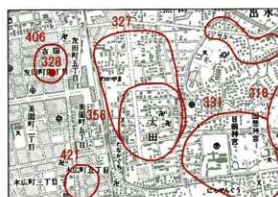
和歌山市
289 薬師谷遺跡・290 江南遺跡



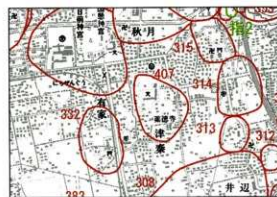
和歌山市
307 神前遺跡



和歌山市
321 岩橋遺跡



和歌山市
327 太田・黒田遺跡



和歌山市
407 津秦Ⅱ遺跡



紀の川市 粉河地区
43 荒見廃寺



御坊市
1 上富安Ⅱ遺跡



白浜町 白浜地区
61 田の口遺跡



白浜町 日置川地区
3 大古Ⅱ遺跡

埋蔵文化財包蔵地範囲変更一覧表

市町村名 (地区名)	遺跡番号	地図	遺跡名	いせきめい	所在地	種別	時代	立地	遺跡概況	変更・ 踏定日	備考
和歌山市	93	5回	田原遺跡	たやいせき	田原・京川	集落跡	弥生～古墳	沖積地	竪穴住居(円・方)、溝、弥生土器、土師器、瓦器	平成23年 7月27日	範囲変更
	289	10回	薬師谷遺跡	やくしだに いせき	江南	散布地	縄文、平安、鎌倉	丘陵	石鏃、縄文土器、土師器、黒色土器、瓦器	平成23年 10月14日	範囲変更
	290	10回	江南遺跡	えなんいせき	江南	散布地	平安、鎌倉	丘陵	須恵器、土師器、瓦、瓦器		
	307	10回	神前遺跡	こうざき いせき	神前	散布地	弥生	沖積地	弥生土器、石包丁、紡錘車、石斧、土師器	平成23年 1月13日	範囲変更
	321	10回	岩橋遺跡	いわせき	岩橋	集落跡	弥生、古墳	沖積地	ビッド、溝、土坑、弥生土器、土師器、須恵器	平成23年 9月20日	範囲変更
	327	10回	太田・黒川 遺跡	おおた・くろだ いせき	太田・黒川	集落跡	弥生～奈良	沖積地	竪穴住居、弥生土器(甕、壺、器台、高坏等多量)、石器(鏃、包丁、錐、芥等)、袈裟摺文銅鐸	平成23年 5月18日	範囲変更
	407	10回	津菜Ⅱ遺跡	つばだに いせき	秋月・津菜	散布地	古墳～室町	沖積地	溝、土坑、水田開畔、土師器、須恵器、黒色土器、瓦器、焼締陶器、輸入磁器	平成23年 12月14日	範囲等 変更
紀の川市 (粉河地区)	43	7回	荒見廃寺	あらいはいせき	荒見	寺院跡	奈良	丘陵	軒丸瓦、平瓦、土師器、弥生土器	平成23年 4月28日	新規認定
御坊市	1	26回	上富安Ⅱ遺跡	かみとみやすに かまあと	湯川町 富安	集落跡	奈良	丘陵	須恵器	平成23年 3月15日	範囲変更
白浜町 (白浜地区)	61	52回	田の口遺跡	たのくち いせき	富田	散布地	古墳、古代	沖積地	土師器、須恵器、製瓦土器、磁石、叩石	平成23年 9月5日	範囲変更
白浜町 (日置川地区)	3	57回	大古Ⅱ遺跡	おおふるに いせき	大古	散布地	弥生	平地	弥生土器	平成23年 3月24日	範囲変更

平成 22 年度

和歌山県内記念物・埋蔵文化財関係届出等資料

国指定記念物現状変更許可一覧(進達) 1

No	文書番号 日付	史跡名	申請理由 申請日	場所 所有者など	申請者	備考
1	文第50号 平成22年4月7日	史跡 熊野三山 (熊野本宮大社境内)	屋根葺き工事 平成22年3月31日	田辺市本宮町本宮 (宗) 熊野本宮大社	(宗) 熊野本宮大社	田辺市教育委員会 立会
2	文第50号の(2) 平成22年4月7日	史跡 金剛寺寺境内 (奥院地区)	瓦葺・墓石改修 平成22年3月10日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛寺	(宗) 南院	高野町教育委員会 立会
3	文第50号の(3) 平成22年4月8日	史跡 金剛寺寺境内 (奥院地区)	石葺改修 平成22年3月16日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛寺	(宗) 金剛寺	高野町教育委員会 立会
4	文第50号の(4) 平成22年4月8日	史跡 金剛寺寺境内 (奥院地区)	石灯籠建立 平成22年3月10日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛寺	(宗) 金剛寺	高野町教育委員会 立会
5	文第50号の(5) 平成22年4月12日	史跡 熊野三山 (熊野速玉大社境内)	落石防護工事 平成22年3月5日	新宮市新宮 国	和歌山森林管理署	新宮市教育委員会 立会
6	文第50号の(6) 平成22年4月20日	天然記念物 福福島地域性植物群落	電柱及び電線の撤去 平成22年3月30日	西牟婁郡すみ町岡部見 (管) すみ町	第五管区海上保安本部	
7	文第50号の(7) 平成22年4月26日	天然記念物 オオウナギ生息地	住宅建設に伴う造成工事 平成22年4月20日	西牟婁郡上富田町生島 (管) 白浜町	上富田町	
8	文第50号の(8) 平成22年5月12日	史跡 金剛寺寺境内 (奥院地区)	墓石改修 平成22年4月16日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛寺	(宗) 正智院	高野町教育委員会 立会
9	文第50号の(9) 平成22年6月2日	史跡 金剛寺 (奥院地区)	電気整備 平成22年4月28日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛寺	(宗) 金剛寺	高野町教育委員会 立会
10	文第50号の(10) 平成22年6月8日	史跡 高野山町石 (慈尊院境内)	ボーリング調査 平成22年6月3日	伊都郡九度山町慈尊院 (宗) 慈尊院	(宗) 慈尊院	九度山町教育委員会 立会
11	文第50号の(11) 平成22年6月17日	史跡 熊野三山 (福院洛山寺境内)	石灯置 平成22年5月24日	東牟婁郡智勝寺町浜ノ宮 (宗) 福院洛山寺	(宗) 福院洛山寺	
12	文第50号の(12) 平成22年6月8日	名勝・天然記念物 御杖岩	転石防止対策 平成22年5月24日	東牟婁郡中本町藤・藤野川 (管) 串本町	国土交通省近畿地方整備局 紀南河川国道事務所	
13	文第50号の(13) 平成22年6月15日	史跡 旧名手留本陣	防災設備設置 平成22年6月11日	紀の川市各手市場 紀の川市	紀の川市	紀の川市教育委員会 立会
14	文第50号の(14) 平成22年6月17日	史跡 金剛寺寺境内 (奥院地区)	墓石改修 平成22年6月8日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛寺	(宗) 赤松院	高野町教育委員会 立会
15	文第50号の(15) 平成22年6月17日	特別史跡 磐橋千塚古墳群	照明設備設置 平成22年6月8日	和歌山市岩橋 和歌山県	県立紀伊風土記の丘 立会	県立紀伊風土記の丘 立会
16	文第50号の(16) 平成22年6月24日	史跡 旧名手留本陣	登壇調査 平成22年6月17日	紀の川市各手市場 紀の川市	紀の川市	
17	文第50号の(17) 平成22年6月28日	史跡 高野山町石	構造物調査 平成22年6月21日	伊都郡九度山町慈尊院 (宗) 慈尊院	(宗) 慈尊院	九度山町教育委員会 立会
18	文第50号の(18) 平成22年6月30日	天然記念物 オオウナギ生息地	宇立橋の復旧 平成22年6月28日	田辺市鮎川 (管) 白浜町	田辺市	
19	文第50号の(19) 平成22年7月13日	史跡 金剛寺寺境内	墓石建立 平成22年6月28日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛寺	(宗) 寶城院	高野町教育委員会 立会
20	文第50号の(20) 平成22年7月16日	史跡 丹生都比売神社境内	鳥居再建 平成22年7月13日	伊都郡かつらぎ町上天野 (宗) 丹生都比売神社	(宗) 丹生都比売神社	かつらぎ町教育委員会 立会
21	文第50号の(21) 平成22年7月28日	史跡 金剛寺寺境内	墓石建立 平成22年7月16日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛寺	(宗) 熊持院	高野町教育委員会 立会
22	文第50号の(22) 平成22年7月30日	史跡 金剛寺寺境内	説明板建て替え 平成22年7月12日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛寺	(宗) 大洞院	高野町教育委員会 立会
23	文第50号の(23) 平成22年8月6日	史跡 和歌山城	築籠調査 平成22年8月4日	和歌山市一番丁 和歌山市	和歌山市	
24	文第50号の(24) 平成22年8月6日	史跡 和歌山城	津堂改修し及び仮設足場 設置の取組実施 平成22年8月4日	和歌山市一番丁 和歌山市	和歌山市	
25	文第50号の(25) 平成22年8月19日	天然記念物 オオウナギ生息地	アスベスト調査 平成22年8月11日	西牟婁郡白浜町十九瀬 (管) 白浜町	富田川漁業同組合	
26	文第50号の(26) 平成22年8月19日	特別史跡 磐橋千塚古墳群	登壇調査 平成22年8月5日	和歌山市岩橋 和歌山県	県立紀伊風土記の丘 立会	県立紀伊風土記の丘 立会
27	文第50号の(27) 平成22年9月2日	史跡 金剛寺寺境内	道路建設 平成22年8月16日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛寺	高野山寺園林管理会	
28	文第50号の(28) 平成22年9月13日	史跡 根本寺境内	補修設置 平成22年9月6日	磐田町根来 (宗) 新義真言宗 根本山根来寺	(宗) 新義真言宗 根本山根来寺	
29	文第50号の(29) 平成22年9月14日	史跡 金剛寺寺境内	墓石建立 平成22年9月6日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛寺	(宗) 寶城院	

国指定記念物現状変更許可一覧(進達) 2

No	文書番号 日付	史跡名	申請理由 申請日	場所 所有者など	申請者	備考
30	文第50号の(30) 平成22年9月17日	史跡 根来寺境内	地質及び水文調査 平成22年9月14日	岩出市根来 (宗) 根来寺	国土交通省 石炭地方整備局 和歌山河川国造事務所	和歌山県教育委員会 岩出市教育委員会立会
31	文第50号の(31) 平成22年9月28日	史跡 鳴神鳥居	建造物除去 平成22年9月21日	和歌山市鳴神 個人		和歌山市教育委員会 立会
32	文第50号の(32) 平成22年9月29日	史跡 熊野三山	石垣修理 平成22年9月27日	新宮市新宮 (宗) 熊野速玉大社	(宗) 熊野速玉大社	新宮市教育委員会 立会
33	文第50号の(33) 平成22年9月30日	史跡 根来寺境内	出田保護工事 平成22年9月29日	岩出市根来 (宗) 新義真言宗 総本山根来寺	(宗) 新義真言宗 総本山根来寺	岩出市教育委員会 立会
34	文第50号の(34) 平成22年10月6日	史跡 金剛墓寺境内	墓石建立 平成22年9月15日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛墓寺	(宗) 増福院	高野町教育委員会 立会
35	文第50号の(35) 平成22年10月13日	史跡 金剛墓寺境内	石灯籠建立 平成22年10月5日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛墓寺	(宗) 本王院	高野町教育委員会 立会
36	文第50号の(36) 平成22年11月19日	天然記念物 オオウナギ生息地	道路拡張及び歩道設置の 工地完成 平成22年11月15日	西牟婁郡上富田町ノ瀬 (管) 白浜町	和歌山県	
37	文第50号の(37) 平成22年11月29日	天然記念物 オオウナギ生息地	草木の伐採 平成22年11月17日	西牟婁郡白浜町十九瀬 (管) 白浜町	国土交通省近畿地方整備局 紀南河川国造事務所	
38	文第50号の(38) 平成22年12月2日	史跡 新宮城跡附水野家墓所	石垣修理及び墓石防止工事 平成22年11月29日	新宮市新宮 新宮市		新宮市教育委員会 立会
39	文第50号の(39) 平成22年12月6日	名勝 養蚕園	道路敷費及び土壌改良費 平成22年11月29日	和歌山市西浜 (株) 養蚕園	(株) 養蚕園	
40	文第50号の(40) 平成22年12月9日	史跡 金剛墓寺境内	墓石建立 平成22年11月29日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛墓寺	(宗) 親王院	高野町教育委員会 立会
41	文第50号の(41) 平成22年12月9日	天然記念物 鳥巣平島の泥岩岩盤	護岸の風上げ工事 平成22年12月3日	田辺市新庄町 (管) 田辺市	和歌山県	
42	文第50号の(42) 平成22年12月10日	特別史跡 岩橋千城古墳群	説明板・案内標識設置 平成22年11月30日	和歌山市岩橋 和歌山県	県立紀伊風土記の丘 立会	
43	文第50号の(43) 平成22年12月2日	史跡 熊野参詣道 (熊野川)	橋脚修繕 平成22年12月13日	新宮市熊野川町 和歌山県	新宮市	
44	文第50号の(44) 平成22年12月21日	天然記念物 オオウナギ生息地	道路拡張 平成22年12月14日	西牟婁郡白浜町生馬 (管) 白浜町	和歌山県	
45	文第50号の(45) 平成23年1月11日	史跡 熊野三山	参道修葺 平成22年12月17日	新宮市新宮 (宗) 熊野速玉大社	(宗) 熊野速玉大社	新宮市教育委員会 立会
46	文第50号の(46) 平成23年1月11日	天然記念物 オオウナギ生息地	住宅新築の期間延長 平成23年1月5日	西牟婁郡白浜町生馬 (管) 白浜町	上富田町	
47	文第50号の(47) 平成23年1月20日	史跡 丹生郡比売神社境内 高野山町石	説明板設置 平成22年12月24日	伊都郡かつらぎ町 (宗) 丹生郡比売神社	和歌山県	
48	文第50号の(48) 平成23年1月20日	史跡 高野山町石・熊野参詣道 金剛墓寺境内	説明板設置 平成23年1月5日	伊都郡高野町 (宗) 金剛墓寺	和歌山県	高野町教育委員会 立会
49	文第50号の(49) 平成23年1月20日	史跡 高野山町石	説明板設置 平成22年12月24日	伊都郡九度山町 九度山町	和歌山県	九度山町教育委員会 立会
50	文第50号の(50) 平成23年1月24日	史跡 根来寺境内	地質及び水文調査の内務 作業 平成23年1月20日	岩出市根来 (宗) 新義真言宗 総本山根来寺	国土交通省近畿地方整備局 和歌山河川国造事務所	和歌山県教育委員会 岩出市教育委員会立会
51	文第50号の(51) 平成23年1月25日	史跡 和歌山藩主徳川家墓所	埋立等処理に伴う仮設工事 平成23年1月13日	海南市下津町 (宗) 長保寺	(宗) 長保寺	和歌山県教育委員会 海南市教育委員会立会
52	文第50号の(52) 平成23年1月26日	史跡 新宮城跡附水野家墓所	道路改修に伴う仮設工事 平成23年1月13日	新宮市新宮 新宮市	新宮市	新宮市教育委員会 立会
53	文第50号の(53) 平成23年1月26日	特別史跡 岩橋千城古墳群	古墳修葺工事 平成23年1月19日	和歌山市岩橋 和歌山県	県立紀伊風土記の丘 立会	
54	文第50号の(54) 平成23年2月2日	史跡 金剛墓寺境内	土庫用床原積及び防鼠設 備完成 平成23年1月25日	伊都郡高野町高野山 (宗) 金剛墓寺	(宗) 金剛墓寺	
55	文第50号の(55) 平成23年2月21日	天然記念物 オオウナギ生息地	橋造修葺工事 平成23年2月7日	西牟婁郡上富田町岩田 (管) 白浜町	和歌山県	
56	文第50号の(56) 平成23年2月23日	特別史跡 岩橋千城古墳群	説明板・案内標識設置 平成23年2月16日	和歌山市岩橋 和歌山県	県立紀伊風土記の丘 立会	
57	文第50号の(57) 平成23年2月28日	天然記念物 オオウナギ生息地	監視カメラ設置 平成23年2月22日	田辺市船川 (管) 白浜町	和歌山県	
58	文第50号の(58) 平成23年3月15日	史跡 高野山町石	手摺り設置 平成23年2月18日	伊都郡九度山町忠孝院 (宗) 佛利寺	(宗) 佛利寺	九度山町教育委員会 立会
59	文第50号の(59) 平成23年3月24日	名勝 和歌の浦	遊歩経路等の設置 平成23年3月16日	和歌山市和歌浦 個人	株野山園持顕彰会	和歌山県教育委員会 立会

国指定記念物現状変更許可一覧（権限委任）1

No.	文書番号 日付	記念物名	申請理由 申請日	場所 所有者など	申請者	権限委任	指示内容	許可権者
1	文第51号の(3) 平成22年4月20日	史跡 和歌山城	国指定天然記念物治療 平成22年4月19日	和歌山市一番丁 和歌山市	和歌山市	へ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	和歌山市 教育委員会
2	田教文第51号の2 平成22年5月14日	史跡 大塚奥庭道	キノコレーン設置 通行用仮設橋設置 平成22年5月10日	田辺市本宮町本宮 (管) 田辺市	大明(株) 関西支店	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	田辺市 教育委員会
3	田教文第103号の2 平成22年6月30日	史跡 熊野参道	木製管理棟の改修 平成22年6月28日	田辺市本宮町伏拝 田辺市	田辺市	ニ 管理に必要な 施設の設置	田辺市教育委員会 立ち会	田辺市 教育委員会
4	和教文第427号 平成22年7月2日	史跡 鳴神貝塚	樹木伐採 平成22年7月2日	和歌山市鳴神	個人	へ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	和歌山市 教育委員会
5	文第264号 平成22年7月7日	天然記念物 オオウナ平生息地	樹木伐採 平成22年6月28日	田辺市 高野郡白浜町・上富田町 (管) 白浜町	和歌山県	へ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
6	田教文第130号の2 平成22年8月11日	史跡 熊野三山	イベント用設備設置 平成22年8月3日	田辺市本宮町本宮 (管) 熊野本宮大社	八咫の火祭り 実行委員会	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	田辺市 教育委員会
7	和教文第438号 平成22年8月23日	史跡 熊野貝塚	樹木伐採 平成22年8月23日	和歌山市鳴神	個人	へ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	和歌山市 教育委員会
8	文第264号の(2) 平成22年8月25日	史跡 金剛華寺境内	墓石建て替え 平成22年7月16日	伊都郡高野町高野山 (管) 金剛華寺	(管) 安養院	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
9	和教文第436号 平成22年8月15日	史跡 和歌山城	野外テント設置 平成22年9月14日	和歌山市一番丁 和歌山市	和歌山市	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山市 教育委員会
10	文第264号の(3) 平成22年9月14日	史跡 金剛華寺境内	墓石設置 平成22年8月30日	伊都郡高野町高野山 (管) 金剛華寺	(管) 兼蔵院	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
11	文第264号の(4) 平成22年10月6日	史跡 金剛華寺境内	木竹の伐採 平成22年9月22日	伊都郡高野町高野山 (管) 金剛華寺	(管) 金剛華寺	へ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
12	文第264号の(5) 平成22年10月19日	史跡 金剛華寺境内	墓所改修 平成22年10月5日	伊都郡高野町高野山 (管) 金剛華寺	(管) 本願院	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
13	文第264号の(6) 平成22年11月8日	天然記念物 都智原始林	安全確保改修 平成22年10月26日	東牟婁郡智勝寺町 都智山 (管) 熊野都智大社	関西電力(株) 和歌山支店	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
14	文第264号の(7) 平成22年12月6日	天然記念物 都智原始林	電線の改修 平成22年11月22日	東牟婁郡智勝寺町 都智山 (管) 熊野都智大社	関西電力(株) 和歌山支店	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
15	文第264号の(8) 平成22年12月9日	天然記念物 江草崎風成性 植物群落	植栽の受け替え 平成22年11月29日	西牟婁郡すさみ町江江 すさみ町	すさみ町	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
16	和教文第522号 平成22年10月28日	史跡 和歌山城	アスファルト再舗装 平成22年10月27日	和歌山市一番丁 和歌山市	西日本電信電話(株)	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山市 教育委員会
17	田教文第215号の2 平成22年11月15日	天然記念物 オオウナ平生息地	護岸保護復旧 平成22年11月10日	田辺市船川 (管) 白浜町	和歌山県	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	田辺市 教育委員会
18	文第264号の(9) 平成23年1月24日	天然記念物 江草崎風成性 植物群落	フタ掛け用工作物設置 平成23年1月7日	西牟婁郡すさみ町江江 すさみ町	江原ノ川区長	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
19	文第264号の(10) 平成23年1月24日	天然記念物 オオウナ平生息地	看板の設置 平成23年1月11日	西牟婁郡上富田町 (管) 白浜町	上富田町	ニ 管理に必要な 施設の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
20	和教文第714号 平成23年2月24日	史跡 和歌山城	ハンドホール設置 平成23年2月18日	和歌山市一番丁 和歌山市	関西電力(株) 和歌山支店	ハ 工作物の設置	年度更新の許可	和歌山市 教育委員会
21	田教文第215号の4 平成23年3月4日	天然記念物 オオウナ平生息地	石積護岸修理 平成23年3月2日	田辺市船川 (管) 白浜町	和歌山県	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	田辺市 教育委員会
22	田教文第300号の2 平成23年3月11日	天然記念物 オオウナ平生息地	樹木伐採 平成23年3月10日	田辺市船川 (管) 白浜町	和歌山県	へ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	田辺市 教育委員会
23	文第264号の(11) 平成23年3月15日	史跡 金剛華寺境内	木竹の伐採 平成23年2月24日	伊都郡高野町高野山 (管) 金剛華寺	(管) 金剛華寺	へ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
24	文第264号の(12) 平成23年3月15日	史跡 金剛華寺境内	木竹の伐採 平成23年2月24日	伊都郡高野町高野山 (管) 金剛華寺	(管) 金剛華寺	へ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
25	文第264号の(13) 平成23年3月16日	天然記念物 オオウナ平生息地	木竹の伐採 平成23年3月10日	西牟婁郡上富田町 (管) 白浜町	和歌山県	へ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
26	文第264号の(14) 平成23年3月23日	史跡 金剛華寺境内	木竹の伐採 平成23年2月24日	伊都郡高野町高野山 (管) 金剛華寺	(管) 金剛華寺	へ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
27	文第264号の(15) 平成23年3月24日	天然記念物 ヤマメ	生育状況調査 平成23年3月22日	県内 円 地域指定なし	個人	ト 生育状況調査	慎重に実施する よう指示	和歌山県 教育委員会
28	田教文第320号の2 平成23年3月29日	史跡 熊野三山	樹木伐採 平成23年3月25日	田辺市本宮町本宮 (管) 熊野本宮大社	(管) 熊野本宮大社	へ 樹木の伐採	慎重に実施する よう指示	田辺市 教育委員会
29	和教文第780号 平成23年3月29日	史跡 和歌山城	足場架設 平成23年3月28日	和歌山市一番丁 和歌山市	お船に承ろう 実行委員会	ハ 工作物の設置	慎重に実施する よう指示	和歌山市 教育委員会

県指定記念物現状変更許可一覧

No.	文書番号 日付	記念物名	申請日・申請理由	場所・所有者等	申請者	指示内容
1	文第51号 平成22年4月8日	天然記念物 熊野三所神社の社叢	支障となる枝の剪定 平成22年3月10日	西牟婁郡白浜町 (宗) 熊野三所神社	(株) N T T ドコモ	許可
2	文第51号の(2) 平成22年4月22日	史跡 飯の古墳	石垣修理工事及び発掘調査 平成22年4月20日	有田市 有田市	有田市教育委員会	許可
3	文第51号の(3) 平成22年4月22日	天然記念物 一の橋の榊樹	榊木の治療 平成22年4月19日	和歌山市一番町 和歌山市	和歌山市	許可
4	文第51号の(4) 平成22年4月22日	天然記念物 郡智山日参道の杉並木	赤外線センサーの設置 平成22年4月19日	東牟婁郡智勝寺町 (宗) 熊野郡智大社	山口大学農学部	許可
5	文第51号の(5) 平成22年4月22日	天然記念物 十五社の榊樹	榊木の治療 平成22年4月1日	伊都郡かつらぎ町笠田 妙楽寺聖師講	妙楽寺聖師講	許可
6	文第51号の(6) 平成22年5月12日	史跡 福屋王子跡	維持費・説明板設置 平成22年4月27日	御坊市塩塚町 (宗) 福屋王子神社	(宗) 福屋王子神社	許可
7	文第51号の(7) 平成22年5月19日	天然記念物 礎日の老樹	腐食部分の伐採 平成22年5月18日	日高郡美浜町 (宗) 御崎神社	(宗) 御崎神社	許可
8	文第51号の(8) 平成22年6月18日	名勝 宝善院庭園	枯損木の伐採 平成22年6月17日	伊都郡高野町高野山 宝善院庭園	(宗) 宝善院	許可
9	文第51号の(9) 平成22年6月28日	天然記念物 郡智山日参道の杉並木	保全工事 平成22年5月25日	東牟婁郡智勝寺町 (宗) 熊野郡智大社	(宗) 熊野郡智大社	許可
10	文第51号の(10) 平成22年6月28日	史跡 水軒堤防	既設水道管敷設替え 平成22年6月22日	和歌山市西浜 和歌山基	和歌山市	許可
11	文第51号の(11) 平成22年7月28日	史跡 中世農耕用水路跡文夏月	橋脚施工に伴う仮設支保工設置 平成22年6月23日	伊都郡かつらぎ町笠田中 文夏月水利組合 かつらぎ町	国土交通省近畿地方整備局 和歌山河川四道事務所	許可
12	文第51号の(12) 平成22年11月9日	名勝・史跡 和歌の講	碑設置 平成22年11月9日	和歌山市和歌浦 (宗) 東照宮	(宗) 東照宮	許可
13	文第51号の(13) 平成22年11月19日	史跡 奉親之古址古墳	墓石の一部撤去 平成22年11月15日	和歌山市水ノ本 和歌山市	和歌山市	許可
14	文第51号の(14) 平成23年1月25日	史跡 赤我村の一思塚	枯損木の伐採及び跡木の 撤去 平成23年1月17日	有田市赤我町 有田市	有田市教育委員会	許可
15	文第51号の(15) 平成22年3月16日	天然記念物 栄福寺イブキビヤクシンの 大樹名木	障害枝伐採・支柱設置 平成22年3月7日	岩出市湯窪 (宗) 栄福寺	(宗) 栄福寺	許可
16	文第51号の(16) 平成22年3月31日	史跡 水軒堤防	跡木の伐採・清掃・松ノ 植樹 平成22年3月22日	和歌山市西浜 和歌山基	水軒の浜に松を植える会	許可

埋蔵文化財関係届出等件数一覧

文化財 保護法 関係 条項名	指示内容等	道	鉄	河	港	学	住	工	店	兼	そ	宅	公	ガ	農	農	そ	保	学	遺	計		
		路	道	川	湾	校	宅	場	舗	用	他	地	園	ス	業	業	他	存	術	跡			
第93条	発掘調査						15	21	4	11	7			1	2						61		
	工事立会	1				4	100	3	3	3	14	1		36	2	1				1	169		
	慎重工事	1				4	100		6	1	12			19	2	2					147		
	その他																				0		
第94条	発掘調査	10				1					1						1				13		
	工事立会	8			1	5					3			20	2	1				1	41		
	慎重工事	6						1						2		3				1	13		
	その他																				0		
合 計		26	0	0	1	6	23	221	4	13	4	41	8	1	0	78	0	8	8	0	0	3	445
第92条	試掘・確認調査									1												1	
	本発掘調査	8	1			1	1		5	1	1	1										19	
第99条	試掘・確認調査					2	8	14	4		5	8									1	42	
	本発掘調査					1	1														1	3	
合 計		8	0	1	0	3	10	15	0	10	0	6	9	1	0	0	0	0	0	0	2	0	65

県内市町村埋蔵文化財関係届出件数一覧

市町村名	発掘の届出・通知				発掘調査の届出・報告		市町村名	発掘の届出・通知				発掘調査の届出・報告	
	第93条	増減	第94条	増減	第92条	第99条		第93条	増減	第94条	増減	第92条	第99条
相模山市	171	20	16	4	12	23	甘高町	2	0	0	0	0	-
海南市	15	▲7	1	▲2	0	5	由良町	0	▲1	0	0	0	-
紀美野町	4	4	0	▲3	1	-	日高川町	0	0	1	▲1	0	-
紀の川市	21	6	2	▲2	2	3	印南町	0	0	0	0	0	-
碧江市	39	10	4	▲9	1	1	みなべ町	1	▲3	0	0	0	-
橋本市	7	▲3	5	2	0	0	田辺市	27	▲1	14	7	1	3
九度山町	2	1	0	0	0	-	白浜町	2	▲1	1	0	0	2
高野町	6	▲6	4	▲3	0	0	上富田町	0	0	0	▲1	0	-
かつらぎ町	13	1	12	▲2	0	2	すさみ町	0	0	0	▲1	1	-
有田市	3	2	2	1	0	0	串本町	1	1	0	▲1	0	-
有田川町	21	6	4	0	1	4	新宮市	13	3	1	1	0	0
湯浅町	0	0	0	0	0	-	那智勝浦町	4	2	0	0	0	0
広川町	0	0	0	0	0	-	太地町	1	1	0	0	0	-
御坊市	19	1	0	▲7	1	2	古座川町	0	0	0	0	0	-
美浜町	5	1	0	▲2	0	-	北山村	0	0	0	0	0	-
合 計							377	37	67	▲19	20	45	

※市町村名一寺門職員配備(平成22年度)

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧1

番号	届出等の種類 埋蔵品名	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				発掘番号 発掘の日付	指示事項	
1	工事等の届出 第93条	宮崎千城古墳群 / 古墳・古墳跡 和歌山山形築字家1464-3の一部	平成22年3月29日	発掘60号 平成22年4月9日	慎重工事	
2	工事等の届出 第93条	六十谷遺跡・縄文・弥生・古墳地 和歌山山形築字家1464-3、409番2	平成22年3月29日	発掘60号の(2) 平成22年4月9日	浄化槽部分工事立会	
3	工事等の届出 第93条	川辺遺跡・縄文・弥生・古墳地 和歌山山形築字家1464-3の一部	平成22年4月1日	発掘60号の(3) 平成22年4月9日	確認調査	
4	工事等の届出 第93条	田井・西川遺跡・縄文・弥生・古墳地 奈良県大宇野町外野原161番7、161番15	平成22年4月1日	発掘60号の(4) 平成22年4月13日	慎重工事	
5	工事等の届出 第93条	内田遺跡・弥生・古墳・古墳跡 高野町大野原大字野原字西原958-76	平成22年4月5日	発掘60号の(5) 平成22年4月13日	確認調査	
6	工事等の届出 第93条	伏原1遺跡・縄文・弥生・古墳地 橋本市高野1町伏原字権119番書1	平成22年3月30日	発掘60号の(6) 平成22年4月13日	確認調査	
7	工事等の届出 第93条	赤野遺跡・弥生・古墳・古墳跡 新宮市野野子地蔵原944-4	平成22年4月5日	発掘60号の(7) 平成22年4月13日	確認調査	
8	工事等の届出 第93条	井邊遺跡・弥生・古墳地 和歌山市津辺144-18	平成22年4月7日	発掘60号の(8) 平成22年4月16日	慎重工事	
9	工事等の届出 第93条	石立遺跡・弥生・古墳地 和歌山市大字字川109番書1、109番書2、109番書3の一部、109番書5の一部	平成22年4月8日	発掘60号の(9) 平成22年4月16日	本発掘調査	
10	工事等の届出 第93条	中野日遺跡・弥生・古墳地・古墳跡 和歌山中野日字南551番の一部	平成22年4月8日	発掘60号の(10) 平成22年4月16日	慎重工事	
11	工事等の届出 第93条	藤原遺跡・弥生・古墳跡、奈良、平安・集落跡、郡部跡 和歌山県和歌山市175-1の一部	平成22年4月8日	発掘60号の(11) 平成22年4月16日	浄化槽部分工事立会	
12	工事等の届出 第93条	和田野遺跡・弥生・古墳地・古墳跡 東牟婁郡太田町小長尾456-1	平成22年4月13日	発掘60号の(12) 平成22年4月16日	浄化槽部分工事立会	
13	工事等の届出 第93条	中野日遺跡・弥生・古墳地・古墳跡 和歌山中野日字南550-31	平成22年4月12日	発掘60号の(13) 平成22年4月21日	慎重工事	
14	工事等の届出 第93条	田辺城下河原遺跡 / 江戸・古墳地 田辺市大字102、103、104	平成22年4月14日	発掘60号の(14) 平成22年4月21日	確認調査	
15	工事等の届出 第93条	八丁田跡遺跡 / 縄文・鎌倉・古墳地 田辺市秋津野字八丁 809-21	平成22年4月14日	発掘60号の(15) 平成22年4月21日	慎重工事	
16	工事等の届出 第93条	西原2号遺跡 / 縄文・古墳・古墳跡 和歌山県和歌山市大字南原町西本186-1	平成22年4月14日	発掘60号の(16) 平成22年4月21日	浄化槽部分工事立会	
17	工事等の届出 第93条	和河寺遺跡 / 奈良7〜9世紀 和歌山県和歌山市297番地の一部	平成22年3月30日	発掘60号の(17) 平成22年4月21日	浄化槽部分工事立会	
18	工事等の届出 第93条	田城遺跡・弥生・古墳・古墳跡 和歌山県和歌山市大字津 102番1地 365番	平成22年4月16日	発掘60号の(18) 平成22年4月27日	確認調査	
19	工事等の届出 第93条	大石 / 弥生遺跡・弥生・古墳・集落跡 和歌山県太田 373-5、395-7	平成22年4月16日	発掘60号の(19) 平成22年4月27日	確認調査	
20	工事等の届出 第93条	八丁田跡遺跡 / 縄文・鎌倉・古墳地 田辺市秋津野字八丁 809番書15	平成22年4月20日	発掘60号の(20) 平成22年5月10日	慎重工事	
21	工事等の届出 第93条	中河遺跡・弥生・古墳・古墳跡 和歌山県和歌山市163-2-2	平成22年4月13日	発掘60号の(21) 平成22年5月10日	慎重工事	
22	工事等の届出 第93条	福口跡遺跡・弥生・古墳地 西牟婁郡白土町字東道1484-4	平成22年4月20日	発掘60号の(22) 平成22年5月10日	確認調査	
23	工事等の届出 第93条	佐野遺跡・弥生・古墳・古墳跡 和歌山県和歌山市大字南原1400番書15、1400番書16	平成22年4月20日	発掘60号の(23) 平成22年5月10日	慎重工事	
24	工事等の届出 第93条	佐野遺跡・弥生・古墳・古墳跡 和歌山県和歌山市大字南原1363-2	平成22年4月21日	発掘60号の(24) 平成22年5月10日	確認調査	
25	工事等の届出 第93条	佐野遺跡・弥生・古墳・古墳跡 和歌山県和歌山市大字南原1363-13	平成22年4月23日	発掘60号の(25) 平成22年5月10日	確認調査	
26	工事等の届出 第93条	菅原遺跡 / 古墳・古墳跡 和歌山県和歌山市大字南原1363-2	平成22年4月19日	発掘60号の(26) 平成22年5月10日	慎重工事	
27	工事等の届出 第93条	熊倉寺遺跡 / 平安・中世、瓦葺・寺院跡 笠原市御宇字東谷2165番の一部	平成22年4月23日	発掘60号の(27) 平成22年5月12日	工事立会	
28	工事等の届出 第93条	中河遺跡・弥生・古墳・古墳跡 和歌山県和歌山市大字南原530番17の一部	平成22年4月28日	発掘60号の(28) 平成22年5月12日	工事立会	
29	工事等の届出 第93条	大石 / 弥生遺跡・弥生・古墳・集落跡 和歌山県太田2丁目1-4〜1-20	平成22年4月28日	発掘60号の(29) 平成22年5月12日	工事立会	
30	工事等の届出 第93条	月夜遺跡・弥生・古墳地 和歌山県和歌山市大字津1374-1、375-1、376-1	平成22年5月6日	発掘60号の(30) 平成22年5月12日	浄化槽部分工事立会	
31	工事等の届出 第93条	和歌川河跡 / 古墳・古墳跡 和歌山県和歌山市大字津1124番1、1124番8	平成22年5月10日	発掘60号の(31) 平成22年5月12日	工事立会	
32	工事等の届出 第93条	川辺遺跡・縄文・弥生・集落跡 和歌山山形築字家1464-3番22	平成22年4月30日	発掘60号の(32) 平成22年5月19日	慎重工事	
33	工事等の届出 第93条	川辺遺跡・縄文・弥生・集落跡 和歌山山形築字家1464-3の一部	平成22年5月12日	発掘60号の(33) 平成22年5月19日	確認調査	
34	工事等の届出 第93条	津守遺跡・弥生・古墳地 和歌山山形築字家1464-3番10-197	平成22年5月12日	発掘60号の(34) 平成22年5月19日	慎重工事	
35	工事等の届出 第93条	丁丁跡、砂土遺跡、弥生・中世、古墳地 和歌山県和歌山市大字南原1804番書1	平成22年5月7日	発掘60号の(35) 平成22年5月19日	確認調査	
36	工事等の届出 第93条	佐野遺跡・弥生・古墳・古墳跡 新宮市佐野字権地原92-5	平成22年5月12日	発掘60号の(36) 平成22年5月19日	慎重工事	
37	工事等の届出 第93条	和田野遺跡・弥生・古墳・古墳跡 和歌山県和歌山市大字南原1422番書4	平成22年5月7日	発掘60号の(37) 平成22年5月19日	工事立会	
38	工事等の届出 第93条	高森遺跡・縄文・古墳地 和歌山県和歌山市大字南原1219番書11	平成22年5月17日	発掘60号の(38) 平成22年5月24日	工事立会	
39	工事等の届出 第93条	高森遺跡・縄文・古墳地 和歌山県和歌山市大字南原1218番書6	平成22年5月17日	発掘60号の(39) 平成22年5月24日	工事立会	
40	工事等の届出 第93条	亀山遺跡・弥生・古墳・集落跡 淡路市貝屋大字大島93番書3	平成22年5月17日	発掘60号の(40) 平成22年5月25日	浄化槽部分工事立会	
41	工事等の届出 第93条	山一遺跡・弥生・奈良・中世・古墳地 和歌山県和歌山市大字津152番書1	平成22年5月17日	発掘60号の(41) 平成22年5月25日	慎重工事	
42	工事等の届出 第93条	大石 / 弥生遺跡、古墳跡、弥生・奈良・集落跡、安土・陣所跡 / 集落跡 和歌山県和歌山市大字津1474-13	平成22年5月21日	発掘60号の(42) 平成22年5月25日	慎重工事	
43	工事等の届出 第93条	関川遺跡・弥生・古墳・古墳跡 和歌山県和歌山市大字津2-53-3丁目7-30	平成22年5月21日	発掘60号の(43) 平成22年5月31日	工事立会	
44	工事等の届出 第93条	川辺遺跡・縄文・弥生・集落跡 和歌山県和歌山市大字津1-16、1-16、1-10	平成22年5月21日	発掘60号の(44) 平成22年5月31日	工事立会	
45	工事等の届出 第93条	亀山遺跡・弥生・古墳・集落跡 淡路市貝屋大字大島92番書3	平成22年5月20日	発掘60号の(45) 平成22年6月1日	確認調査	
46	工事等の届出 第93条	藤原地区遺跡 / 瓦葺・鎌倉・古墳地 和歌山県和歌山市大字南原町西本186-2	平成22年5月18日	発掘60号の(46) 平成22年5月1日	浄化槽部分工事立会	
47	工事等の届出 第93条	月夜遺跡・縄文・弥生・古墳地 和歌山県和歌山市大字津179	平成22年5月17日	発掘60号の(47) 平成22年6月1日	工事立会	
48	工事等の届出 第93条	六十谷遺跡・縄文・弥生・古墳地 和歌山県和歌山市大字南原364-1	平成22年5月25日	発掘60号の(48) 平成22年6月1日	慎重工事	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧2

番号	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称 時・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 届出の日付	指示事項	
49	工事等の届出 第93条	井原遺跡・神前遺跡・弥生・弥生地 和歌山県和歌山字屋敷6番4	平成22年5月25日	支第60号の(49) 平成22年6月8日	工事立会	
50	工事等の届出 第93条	櫻原遺跡・古墳・弥生地 和歌山県山本字440-1-490	平成22年5月27日	支第60号の(50) 平成22年6月8日	工事立会	
51	工事等の届出 第93条	林戸遺跡・弥生・平家・弥生地 和歌山県志紀市字屋敷361番1の一部、561番3	平成22年5月27日	支第60号の(51) 平成22年6月8日	慎重工事	
52	工事等の届出 第93条	金剛堂寺遺跡/平家・寺院跡 伊都郡高野町高野山2460付台の山林	平成22年5月31日	支第60号の(52) 平成22年6月9日	工事立会	
53	工事等の届出 第93条	飯土遺跡・弥生・平家・鎌倉・弥生地 和歌山県白川町大字屋敷232-1	平成22年5月28日	支第60号の(53) 平成22年6月9日	慎重工事	
54	工事等の届出 第93条	野田地区遺跡/先土部・中世・寺院跡ほか 有田郡有田町大字天満758-1	平成22年6月1日	支第60号の(54) 平成22年6月9日	確認調査	
55	工事等の届出 第93条	府中遺跡・弥生地 和歌山県白川町山1112番の一部、1123番の一部	平成22年5月27日	支第60号の(55) 平成22年6月9日	工事立会	
56	工事等の届出 第93条	関ヶ原遺跡・弥生・室町・弥生地 和歌山県山間町大字776番132、776番215	平成22年5月31日	支第60号の(56) 平成22年6月9日	工事立会	
57	工事等の届出 第93条	関ヶ原遺跡・弥生・室町・弥生地 和歌山県山間町大字776-9	平成22年6月1日	支第60号の(57) 平成22年6月9日	確認調査	
58	工事等の届出 第93条	和歌山県山間町大字776-9 集落跡 和歌山県山間町大字392番95.17番	平成22年5月31日	支第60号の(58) 平成22年6月9日	確認調査	
59	工事等の届出 第93条	川崎遺跡/中世・集落跡 東牟婁郡智徳寺町大字大字中村30番0	平成22年5月31日	支第60号の(59) 平成22年6月9日	慎重工事	
60	工事等の届出 第93条	中宮遺跡/弥生・古墳・弥生地 和歌山県中宮町大字300-32	平成22年5月31日	支第60号の(60) 平成22年6月9日	慎重工事	
61	工事等の届出 第93条	太田城水攻め壕跡/戦国～江戸・遺跡 和歌山県水形字117の一部	平成22年6月3日	支第60号の(61) 平成22年6月9日	確認調査	
62	工事等の届出 第93条	中宮遺跡・弥生・古墳・弥生地 和歌山県中宮町大字300番29	平成22年6月4日	支第60号の(62) 平成22年6月15日	慎重工事	
63	工事等の届出 第93条	城・古墳遺跡・弥生・弥生地 和歌山県土佐字丸門627-33	平成22年6月7日	支第60号の(63) 平成22年6月15日	浄化槽部分工事立会	
64	工事等の届出 第93条	赤浜田遺跡/縄文・中世・弥生地 和歌山県からす町大字赤浜田字丸石36-2	平成22年6月11日	支第60号の(64) 平成22年6月16日	浄化槽部分工事立会	
65	工事等の届出 第93条	坂本遺跡/弥生・中世・弥生地 和歌山県高野町大字屋敷字下ノ上499-5、500-2の各一部	平成22年6月4日	支第60号の(65) 平成22年6月16日	掘削部分立会	
66	工事等の届出 第93条	飯屋上子跡/平安・江戸跡 和歌山県白川町北城屋字山崎1114番地	平成22年6月9日	支第60号の(66) 平成22年6月16日	工事立会	
67	工事等の届出 第93条	和歌山県白川町 和歌山県白川町大字笠字芝地前1001番1.95.3番	平成22年6月8日	支第60号の(67) 平成22年6月16日	確認調査	
68	工事等の届出 第93条	井原遺跡・弥生・弥生地 和歌山県白川町大字野元200-1	平成22年6月9日	支第60号の(68) 平成22年6月16日	確認調査	
69	工事等の届出 第93条	本ノ木遺跡/弥生・弥生地 和歌山県白川町大字一宮-2	平成22年6月9日	支第60号の(69) 平成22年6月16日	工事立会	
70	工事等の届出 第93条	高田城遺跡/中世・城跡跡 伊都郡九草山町大字九草山字城屋140番地	平成22年6月14日	支第60号の(70) 平成22年6月16日	確認調査	
71	工事等の届出 第93条	野田地区遺跡・先土部・中世・寺院跡ほか 有田郡有田町大字野田字屋敷395-1	平成22年6月7日	支第60号の(71) 平成22年6月23日	慎重工事	
72	工事等の届出 第93条	高野町遺跡/中世・城跡跡 和歌山県高野町大字屋敷240-6	平成22年6月14日	支第60号の(72) 平成22年6月23日	浄化槽部分工事立会	
73	工事等の届出 第93条	都賀山跡/平安・鎌倉・寺院跡 東牟婁郡智徳寺町大字山字屋敷96番地	平成22年6月10日	支第60号の(73) 平成22年6月23日	工事立会	
74	工事等の届出 第93条	城跡遺跡/弥生・平家・鎌倉跡 紀の川市山崎町大字城之尾北遺跡の一部	平成22年6月14日	支第60号の(74) 平成22年6月23日	浄化槽部分工事立会	
75	工事等の届出 第93条	飯土遺跡/平安・中世・近世・寺院跡 和歌山県白川町大字1404-1	平成22年6月15日	支第60号の(75) 平成22年6月23日	浄化槽部分工事立会	
76	工事等の届出 第93条	飯土遺跡/平安・中世・近世・寺院跡 和歌山県白川町大字1404-1	平成22年6月15日	支第60号の(76) 平成22年6月23日	慎重工事	
77	工事等の届出 第93条	溝ノ口遺跡/縄文・集落跡 海南市津本888-1	平成22年6月16日	支第60号の(77) 平成22年6月23日	浄化槽部分工事立会	
78	工事等の届出 第93条	井原遺跡・弥生・弥生地 和歌山県白川町大字120番2	平成22年6月11日	支第60号の(78) 平成22年6月23日	浄化槽部分工事立会	
79	工事等の届出 第93条	高野町遺跡/縄文・弥生地 和歌山県高野町大字島原町1218-1、1219-8	平成22年6月15日	支第60号の(79) 平成22年6月23日	慎重工事	
80	工事等の届出 第93条	磯輪遺跡/中世・弥生地 和歌山県白川町大字西郷町310番8、309番11	平成22年6月8日	支第60号の(80) 平成22年6月23日	工事立会	
81	工事等の届出 第93条	和歌山県白川町大字西郷町310番8、309番11 和歌山県白川町大字西郷町310番8、309番11	平成22年6月18日	支第60号の(81) 平成22年6月23日	慎重工事	
82	工事等の届出 第93条	小水遺跡/縄文・古墳・弥生地 東牟婁郡白土町東野山字水崎七ヶノ森1141.9、1141-10の各一部	平成22年6月18日	支第60号の(82) 平成22年6月25日	慎重工事	
83	工事等の届出 第93条	小野遺跡/縄文・弥生地 和歌山県白川町大字小野町大字屋敷363-1、363-4	平成22年6月17日	支第60号の(83) 平成22年6月25日	確認調査	
84	工事等の届出 第93条	佐野遺跡/弥生・古墳・弥生地 和歌山県白川町大字野田地区972-3	平成22年6月23日	支第60号の(84) 平成22年6月28日	慎重工事	
85	工事等の届出 第93条	東田遺跡/縄文・中世・弥生地 和歌山県からす町大字東田町157番地8.4番	平成22年6月22日	支第60号の(85) 平成22年6月28日	浄化槽部分工事立会	
86	工事等の届出 第93条	大内遺跡/縄文・弥生地 和歌山県白川町大字屋敷612-3	平成22年6月23日	支第60号の(86) 平成22年7月1日	工事立会	
87	工事等の届出 第93条	田辺城下遺跡/江戸・弥生地 田辺市佐野町3番、字地町1番1	平成22年6月24日	支第60号の(87) 平成22年7月1日	浄化槽部分工事立会	
88	工事等の届出 第93条	本ノ木遺跡/弥生地 和歌山県白川町大字屋敷966番	平成22年6月24日	支第60号の(88) 平成22年7月1日	工事立会	
89	工事等の届出 第93条	川野遺跡/縄文・中世・集落跡 和歌山県白川町大字西郷町31-5	平成22年6月25日	支第60号の(89) 平成22年7月1日	浄化槽部分工事立会	
90	工事等の届出 第93条	川崎遺跡/弥生・室町・集落跡 和歌山県高野町大字高野町大字屋敷294番1、294番3	平成22年6月24日	支第60号の(90) 平成22年7月1日	工事立会	
91	工事等の届出 第93条	関ヶ原遺跡・弥生・室町・弥生地 和歌山県山間町大字776番6-8、8-3	平成22年6月29日	支第60号の(91) 平成22年7月6日	工事立会	
92	工事等の届出 第93条	粟ノ森遺跡/弥生・江戸・弥生地 和歌山県白川町大字117番1-2.粟ノ森町神前22	平成22年6月29日	支第60号の(92) 平成22年7月6日	慎重工事	
93	工事等の届出 第93条	官倉遺跡・弥生地 和歌山県白川町大字屋敷1031-9、1035-1、1036-1	平成22年6月29日	支第60号の(93) 平成22年7月6日	浄化槽部分工事立会	
94	工事等の届出 第93条	藤原地区遺跡/先土部・鎌倉・弥生地 和歌山県白川町大字赤浜田字丸石207-2の各一部	平成22年6月29日	支第60号の(94) 平成22年7月7日	工事立会	
95	工事等の届出 第93条	坂本遺跡/弥生・古墳・弥生地 和歌山県高野町大字屋敷字下ノ上118、52	平成22年6月28日	支第60号の(95) 平成22年7月7日	慎重工事	
96	工事等の届出 第93条	伏拝遺跡・弥生・古墳・弥生地 和歌山県白川町大字野元200-1.9	平成22年7月1日	支第60号の(96) 平成22年7月9日	慎重工事	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧3

番号	届出等の種類 掘削法令	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 届出の日付	指示事項	
97	工事等の届出 第93条	新宮十郎塚遺跡・中央・前期 新宮市塚原1丁目6052-1、6070-9	平成22年7月2日	文第60号の(97) 平成22年7月9日	慎重工事	
98	工事等の届出 第93条	坂平遺跡・弥生・古墳・鉄器土 新宮市坂平町新宮延延22-1	平成22年7月5日	文第60号の(98) 平成22年7月9日	慎重工事	
99	工事等の届出 第93条	太田・早田遺跡・太田前期・弥生・奈良・飛鳥前・安土桃山・城跡群 和歌山県太田二丁目9番2	平成22年6月29日	文第60号の(99) 平成22年7月9日	発掘調査	
100	工事等の届出 第93条	太田・早田遺跡・弥生・奈良・飛鳥前 和歌山県太田1丁目1番	平成22年7月2日	文第60号の(100) 平成22年7月9日	慎重工事	
101	工事等の届出 第93条	林井遺跡・弥生・平安・鉄器土 和歌山県有智字ツリハシ85-3、85-4	平成22年7月2日	文第60号の(101) 平成22年7月9日	浄化槽部分工事立会	
102	工事等の届出 第93条	津波遺跡・古墳・奈良・鉄器土 和歌山県有智字亀ノ尾3番20	平成22年7月5日	文第60号の(102) 平成22年7月9日	確認調査	
103	工事等の届出 第93条	田島城下町遺跡・江ノ・鉄器土 田辺市千代敷町53番	平成22年7月3日	文第60号の(103) 平成22年7月9日	工事立会	
104	工事等の届出 第93条	西蔵遺跡・縄文・鉄器土 有田郡有田町大字清水字溝ノ尾128番1	平成22年6月30日	文第60号の(104) 平成22年7月9日	浄化槽部分工事立会	
105	工事等の届出 第93条	新玉遺跡・弥生・古墳群 有田郡有田町小川246番地	平成22年7月3日	文第60号の(105) 平成22年7月9日	工事立会	
106	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡・先史・縄文・鉄器土 有田郡有田町大字十字字中通り2127-8	平成22年7月6日	文第60号の(106) 平成22年7月9日	浄化槽部分工事立会	
107	工事等の届出 第93条	長谷川遺跡・縄文・古墳群 有田郡有田町大字383-6	平成22年7月6日	文第60号の(107) 平成22年7月9日	慎重工事	
108	工事等の届出 第93条	藤並寺遺跡・中世・寺跡群 藤並寺長聖野下中世字中通り631、629-1	平成22年7月7日	文第60号の(108) 平成22年7月9日	浄化槽部分工事立会	
109	工事等の届出 第93条	大塚遺跡・弥生・古墳・鉄器土 和歌山県山田町山田町大字1丁目289-62、289-64	平成22年7月3日	文第60号の(109) 平成22年7月16日	慎重工事	
110	工事等の届出 第93条	横塚遺跡・古墳・鉄器土 和歌山県志摩郡宇陀ノ城7-1の一部	平成22年7月6日	文第60号の(110) 平成22年7月16日	慎重工事	
111	工事等の届出 第93条	和歌山県志摩郡宇陀ノ城7-1の一部 和歌山県志摩郡宇陀ノ城7-1の一部	平成22年7月7日	文第60号の(111) 平成22年7月16日	工事立会	
112	工事等の届出 第93条	西川内遺跡・古墳・奈良・鉄器土 伊都郡かつらぎ町西川内遺跡町227-2	平成22年7月6日	文第60号の(112) 平成22年7月16日	工事立会	
113	工事等の届出 第93条	丹波遺跡・弥生・鉄器土 和歌山県和歌山市長生1-1	平成22年7月8日	文第60号の(113) 平成22年7月16日	浄化槽部分工事立会	
114	工事等の届出 第93条	花山古墳群・古墳・古墳群 和歌山県白旗町1699-88	平成22年7月12日	文第60号の(114) 平成22年7月16日	慎重工事	
115	工事等の届出 第93条	阿見遺跡・古墳・鉄器土 山田郡山田町大字阿見字阿見町1番6番	平成22年7月1日	文第60号の(115) 平成22年7月16日	確認調査	
116	工事等の届出 第93条	中栗古遺跡・弥生・奈良・鉄器土 和歌山県中栗字野島500-52	平成22年7月12日	文第60号の(116) 平成22年7月30日	慎重工事	
117	工事等の届出 第93条	中栗古遺跡・弥生・奈良・鉄器土 和歌山県中栗字野島500-39	平成22年7月12日	文第60号の(117) 平成22年7月30日	慎重工事	
118	工事等の届出 第93条	中栗古遺跡・弥生・奈良・鉄器土 和歌山県中栗字野島500-17	平成22年7月12日	文第60号の(118) 平成22年7月30日	慎重工事	
119	工事等の届出 第93条	中栗古遺跡・弥生・奈良・鉄器土 和歌山県中栗字野島500-16	平成22年7月12日	文第60号の(119) 平成22年7月30日	慎重工事	
120	工事等の届出 第93条	中栗古遺跡・弥生・奈良・鉄器土 和歌山県中栗字野島500-34	平成22年7月12日	文第60号の(120) 平成22年7月30日	慎重工事	
121	工事等の届出 第93条	高野古遺跡・中世・古墳群 伊都郡かつらぎ町大字大字野島字稲満11番1	平成22年7月9日	文第60号の(121) 平成22年7月30日	慎重工事	
122	工事等の届出 第93条	高野古遺跡・中世・古墳群 和歌山県伊都郡かつらぎ町大字大字野島字稲満177番1	平成22年7月6日	文第60号の(122) 平成22年7月22日	慎重工事	
123	工事等の届出 第93条	横塚遺跡・古墳・鉄器土 和歌山県志摩郡宇陀ノ城7-1の一部	平成22年7月15日	文第60号の(123) 平成22年7月22日	慎重工事	
124	工事等の届出 第93条	津波遺跡・弥生・鉄器土 和歌山県有智字亀ノ尾67-5、67-10	平成22年7月15日	文第60号の(124) 平成22年7月22日	慎重工事	
125	工事等の届出 第93条	有智遺跡・鉄器土 和歌山県六十谷字西ノ川1000番1	平成22年7月16日	文第60号の(125) 平成22年7月22日	工事立会	
126	工事等の届出 第93条	丹波遺跡・弥生・鉄器土 和歌山県和歌山市長生109-19	平成22年7月16日	文第60号の(126) 平成22年7月22日	浄化槽部分工事立会	
127	工事等の届出 第93条	其志見遺跡・弥生・奈良・飛鳥前 和歌山県志摩郡宇陀ノ城126番1	平成22年7月20日	文第60号の(127) 平成22年7月28日	浄化槽部分工事立会	
128	工事等の届出 第93条	其志見遺跡・弥生・奈良・飛鳥前 和歌山県志摩郡宇陀ノ城128番1	平成22年7月20日	文第60号の(128) 平成22年7月28日	確認調査	
129	工事等の届出 第93条	野島遺跡・鉄器土 和歌山県山田町小川1004-9、1035-1、1036-1	平成22年6月29日	文第60号の(129) 平成22年7月28日	確認調査	
130	工事等の届出 第93条	平田遺跡群・弥生・中世・鉄器土・飛鳥前 和歌山県山田町大字平田字15番11	平成22年7月20日	文第60号の(130) 平成22年7月28日	浄化槽部分工事立会	
131	工事等の届出 第93条	北山遺跡・弥生・古墳・鉄器土 和歌山県和歌山市大塚1-10(高野)・兼光寺 和歌山県和歌山市109-5	平成22年7月26日	文第60号の(131) 平成22年7月30日	浄化槽部分工事立会	
132	工事等の届出 第93条	木ノ本小学校遺跡・古墳・鉄器土 和歌山県和歌山市301-1、311-4	平成22年7月27日	文第60号の(132) 平成22年8月2日	工事立会	
133	工事等の届出 第93条	中栗古遺跡・弥生・奈良・鉄器土 和歌山県中栗字野島500番5の一部	平成22年7月20日	文第60号の(133) 平成22年8月2日	慎重工事	
134	工事等の届出 第93条	上野田遺跡・縄文・奈良・中世・鉄器土 和歌山県和歌山市上野田394番、205番1	平成22年7月20日	文第60号の(134) 平成22年8月2日	確認調査	
135	工事等の届出 第93条	高野遺跡・中世・古墳群 和歌山県伊都郡かつらぎ町大字大字野島字稲満11、82、12、80、15	平成22年7月22日	文第60号の(135) 平成22年8月2日	浄化槽部分工事立会	
136	工事等の届出 第93条	中栗古遺跡・弥生・奈良・鉄器土 和歌山県中栗字野島500-39	平成22年7月22日	文第60号の(136) 平成22年8月2日	慎重工事	
137	工事等の届出 第93条	平田遺跡群・弥生・中世・鉄器土・飛鳥前 和歌山県山田町大字平田字15番11	平成22年7月29日	文第60号の(137) 平成22年8月11日	浄化槽部分工事立会	
138	工事等の届出 第93条	田島城下町遺跡・弥生・古墳群 和歌山県和歌山市2番3281-1156	平成22年8月2日	文第60号の(138) 平成22年8月11日	工事立会	
139	工事等の届出 第93条	田島城下町遺跡・弥生・古墳群・鉄器土 和歌山県和歌山市2番3281-1157	平成22年8月2日	文第60号の(139) 平成22年8月11日	浄化槽部分工事立会	
140	工事等の届出 第93条	長野寺遺跡・中世・城跡群 和歌山県和歌山市竹野字長野寺777番内1	平成22年7月30日	文第60号の(140) 平成22年8月11日	工事立会	
141	工事等の届出 第93条	志保遺跡・弥生・奈良 和歌山県和歌山市志保160-4	平成22年8月2日	文第60号の(141) 平成22年8月11日	浄化槽部分工事立会	
142	工事等の届出 第93条	六十谷遺跡・縄文・奈良・鉄器土 和歌山県六十谷字大内388番の一部	平成22年8月4日	文第60号の(142) 平成22年8月11日	工事立会	
143	工事等の届出 第93条	高野遺跡・中世・古墳群 和歌山県伊都郡かつらぎ町大字大字野島字稲満1224番2、1224番3、1218番8	平成22年8月2日	文第60号の(143) 平成22年8月11日	浄化槽部分工事立会	
144	工事等の届出 第93条	中栗古遺跡・弥生・奈良・鉄器土 和歌山県中栗字野島500番2	平成22年8月9日	文第60号の(144) 平成22年8月16日	浄化槽部分工事立会	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧4

番号	届出等の種類 埋蔵文化財	遺跡の名称 所在地・埋蔵 所在表	届出等の日付	調査委員会による処理		備考
				文書番号 届出の日付	指示事項	
145	工事等の届出 第93条	高井遺跡／縄文・鉄器土 和歌山県高井町高井町内1219-7	平成22年8月9日	文書60号の145 平成22年8月16日	浄化槽部分工事	
146	工事等の届出 第93条	水ノ本1遺跡／鉄器土 和歌山県水ノ本町1222、1224、1225、1170-2	平成22年8月10日	文書60号の146 平成22年8月19日	確認調査	
147	工事等の届出 第93条	東江原大森遺跡／奈良・縄文 和歌山県東江原町つむぎ569-2、575-3	平成22年8月6日	文書60号の147 平成22年8月19日	慎重工事	
148	工事等の届出 第93条	築港部官署跡／遺跡、縄文・古墳 和歌山県和歌山市西丁729番2	平成22年8月5日	文書60号の148 平成22年8月19日	慎重工事	
149	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／縄文・中世・鎌倉期 和歌山県和歌山市上屋敷敷内	平成22年8月12日	文書60号の149 平成22年8月20日	工事立会	
150	工事等の届出 第93条	上江原古墳群／古墳、古墳群 和歌山県和歌山市上江原町300	平成22年8月16日	文書60号の150 平成22年8月20日	慎重工事	
151	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／縄文・中世・鎌倉期 和歌山県和歌山市大塚町宇都子船戸264番1	平成22年8月20日	文書60号の151 平成22年8月27日	確認調査	
152	工事等の届出 第93条	和歌山1遺跡／弥生・中世・鉄器土 伊都郡かつらぎ町大字和歌山町185番の一部	平成22年8月11日	文書60号の152 平成22年8月27日	慎重工事	
153	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／縄文・中世・鎌倉期 和歌山県和歌山門前1-16-1-11	平成22年8月18日	文書60号の153 平成22年8月27日	工事立会	
154	工事等の届出 第93条	下江原遺跡／縄文、古代・中世・鉄器土 高野町高野町下江原字新井1008	平成22年8月20日	文書60号の154 平成22年8月27日	浄化槽部分工事	
155	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／縄文・中世・鎌倉期 和歌山県和歌山市太子寺町29-2	平成22年8月19日	文書60号の155 平成22年8月30日	浄化槽部分工事	
156	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／弥生・古墳・鎌倉期 和歌山県和歌山市大塚町191-1番2番	平成22年8月23日	文書60号の156 平成22年8月27日	確認調査	
157	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／縄文・中世・鎌倉期 和歌山県和歌山市大塚町191-1番2番	平成22年8月25日	文書60号の157 平成22年9月2日	工事立会	
158	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／弥生・中世・鎌倉期 和歌山県和歌山市西丁1054番8	平成22年8月26日	文書60号の158 平成22年9月3日	工事立会	
159	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／弥生・古墳・鎌倉期 和歌山県和歌山市西丁1837-2	平成22年8月27日	文書60号の159 平成22年9月3日	浄化槽部分工事	
160	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／弥生・古墳・鎌倉期 和歌山県和歌山市西丁95番14	平成22年8月30日	文書60号の160 平成22年9月3日	慎重工事	
161	工事等の届出 第93条	水ノ本1遺跡／鉄器土 和歌山県水ノ本町1222番18	平成22年8月27日	文書60号の161 平成22年9月3日	慎重工事	
162	工事等の届出 第93条	水ノ本1遺跡／鉄器土 和歌山県西庄市栗浜／西81番地の一部	平成22年8月31日	文書60号の162 平成22年9月3日	慎重工事	
163	工事等の届出 第93条	高野遺跡／弥生・古墳・鎌倉期 和歌山県高野町高野町352番6	平成22年9月1日	文書60号の163 平成22年9月9日	浄化槽部分工事	
164	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／弥生・中世・鎌倉期 和歌山県和歌山市西丁127-7、127-8、128-4の一部	平成22年9月2日	文書60号の164 平成22年9月9日	浄化槽部分工事	
165	工事等の届出 第93条	水ノ本1遺跡／鉄器土 和歌山県西庄市栗浜／西92の一部	平成22年9月1日	文書60号の165 平成22年9月9日	慎重工事	
166	工事等の届出 第93条	水ノ本1遺跡／鉄器土 和歌山県西庄市栗浜／西81-2の一部	平成22年9月1日	文書60号の166 平成22年9月9日	慎重工事	
167	工事等の届出 第93条	水ノ本1遺跡／鉄器土 和歌山県西庄市栗浜／西84-22	平成22年9月1日	文書60号の167 平成22年9月9日	慎重工事	
168	工事等の届出 第93条	水ノ本1遺跡／鉄器土 和歌山県西庄市栗浜／西82-3	平成22年9月1日	文書60号の168 平成22年9月9日	慎重工事	
169	工事等の届出 第93条	水ノ本1遺跡／鉄器土 和歌山県水ノ本町高野町1179番3	平成22年9月2日	文書60号の169 平成22年9月9日	慎重工事	
170	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／弥生・中世・鎌倉期 和歌山県和歌山市西丁605-1、605-2、605-3、605-4	平成22年8月31日	文書60号の170 平成22年9月9日	確認調査	
171	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／縄文・中世・鎌倉期 伊都郡かつらぎ町大字和歌山町西99-6、99-5、41-3の一部	平成22年9月3日	文書60号の171 平成22年9月13日	浄化槽部分工事	
172	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／縄文・中世・鎌倉期 和歌山県和歌山市西丁550番10の一部	平成22年9月6日	文書60号の172 平成22年9月16日	慎重工事	
173	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／近世・戦後 和歌山県和歌山市上丁2-4	平成22年9月8日	文書60号の173 平成22年9月16日	慎重工事	
174	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／近世・戦後 和歌山県和歌山市上丁2-20	平成22年9月8日	文書60号の174 平成22年9月16日	慎重工事	
175	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／縄文・弥生・鉄器土 和歌山県和歌山市六十番364-1	平成22年9月8日	文書60号の175 平成22年9月16日	工事立会	
176	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／弥生・古墳・鎌倉期 和歌山県和歌山市大塚町111-3、128-2地先、111-2、98-2、 赤鷲目42-2	平成22年9月8日	文書60号の176 平成22年9月16日	工事立会	
177	工事等の届出 第93条	水ノ本1遺跡／鉄器土 和歌山県西庄市栗浜／西81-28	平成22年9月9日	文書60号の177 平成22年9月16日	慎重工事	
178	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／縄文・中世・鎌倉期 和歌山県高井町高井町内1219番地の一部	平成22年9月9日	文書60号の178 平成22年9月16日	浄化槽部分工事	
179	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／弥生・中世・鎌倉期 伊都郡高野町高野町571番地	平成22年9月6日	文書60号の179 平成22年8月16日	工事立会	
180	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／古墳・鉄器土 和歌山県和歌山市西丁295-5	平成22年9月13日	文書60号の180 平成22年9月16日	慎重工事	
181	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／弥生・古墳 和歌山県和歌山市西丁3261番	平成22年9月9日	文書60号の181 平成22年9月16日	確認調査	
182	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／古墳・古墳群 和歌山県和歌山市大塚町775番21	平成22年9月13日	文書60号の182 平成22年9月16日	慎重工事	
183	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／弥生・古墳・鉄器土 和歌山県和歌山市西丁769-83	平成22年9月9日	文書60号の183 平成22年9月28日	確認調査	
184	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／弥生・古墳・鉄器土 和歌山県和歌山市西丁769-83	平成22年9月9日	文書60号の184 平成22年9月28日	浄化槽部分工事	
185	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／弥生・古墳・鉄器土 和歌山県和歌山市大塚町宇都子船戸399-10	平成22年9月8日	文書60号の185 平成22年9月28日	工事立会	
186	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／弥生・古墳・鉄器土 和歌山県和歌山市大塚町宇都子船戸177-4地	平成22年9月13日	文書60号の186 平成22年9月28日	慎重工事	
187	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／弥生・古墳・鉄器土 伊都郡高野町高野町宇都子船戸588番1、588番2、731番の一部	平成22年9月10日	文書60号の187 平成22年9月28日	工事立会	
188	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／弥生・古墳・鉄器土 和歌山県和歌山市西丁2542	平成22年9月17日	文書60号の188 平成22年9月28日	浄化槽部分工事	
189	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／弥生・古墳・鉄器土 和歌山県和歌山市西丁996-6	平成22年9月13日	文書60号の189 平成22年9月28日	慎重工事	
190	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／弥生・古墳・鉄器土 和歌山県和歌山市西丁71-1、71-4、72-2	平成22年9月16日	文書60号の190 平成22年9月28日	慎重工事	
191	工事等の届出 第93条	和歌山城跡／弥生・古墳・鉄器土 和歌山県和歌山市西丁769-83	平成22年9月16日	文書60号の191 平成22年9月28日	慎重工事	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧5

番号	届出等の種類 発掘法第	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				発掘の日付 発掘の回数	届出事由	
192	1.工事等の届出 第93条	富安直遺跡 弥生～江戸・戦国地 徳島市須賀町富安字西ノ原99	平成22年9月17日	文第60号の192 平成22年9月28日	埋蔵工事	
193	1.工事等の届出 第93条	津奈直遺跡 古墳・奈良・戦国地 和歌山県川口市見田481番2の一部、481番3	平成22年9月21日	文第60号の193 平成22年9月28日	浄化槽部分工事	
194	1.工事等の届出 第93条	時津直遺跡 弥生～奈良・戦国地 和歌山県川口市見田481番18	平成22年9月22日	文第60号の194 平成22年10月1日	埋蔵工事	
195	1.工事等の届出 第93条	矢野直遺跡 縄文～奈良・戦国地 和歌山県津市大字新田4000-7	平成22年9月22日	文第60号の195 平成22年10月1日	浄化槽部分工事	
196	1.工事等の届出 第93条	三田古墳群 古墳・古墳群 和歌山県川口市大字山田775-13	平成22年9月24日	文第60号の196 平成22年10月1日	埋蔵工事	
197	1.工事等の届出 第93条	井上直遺跡 縄文・戦国地 和歌山県御坊市3-34	平成22年9月24日	文第60号の197 平成22年10月1日	埋蔵工事	
198	1.工事等の届出 第93条	津奈直遺跡 弥生・戦国地 和歌山県御坊市67-14	平成22年9月27日	文第60号の198 平成22年10月1日	埋蔵工事	
199	1.工事等の届出 第93条	和歌山県西生年斐田ノ内蔵の一部	平成22年9月27日	文第60号の199 平成22年10月1日	埋蔵工事	
200	1.工事等の届出 第93条	津奈直遺跡 弥生・戦国地 和歌山県西生年斐田ノ内蔵2番19	平成22年9月27日	文第60号の200 平成22年10月1日	浄化槽部分工事	
201	1.工事等の届出 第93条	川原直遺跡 縄文～中世・集落跡 和歌山県和歌山市6番9番	平成22年9月27日	文第60号の201 平成22年10月1日	埋蔵工事	
202	1.工事等の届出 第93条	清川直遺跡 弥生～中世・戦国地 徳島市津島町小松原字宇字野386番地13	平成22年9月28日	文第60号の202 平成22年10月5日	埋蔵工事	
203	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番55	平成22年9月28日	文第60号の203 平成22年10月5日	工事	
204	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番52	平成22年9月28日	文第60号の204 平成22年10月5日	埋蔵工事	
205	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番42番地	平成22年9月13日	文第60号の205 平成22年10月5日	工事	
206	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番44番地	平成22年9月22日	文第60号の206 平成22年10月5日	埋蔵工事	
207	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番17	平成22年9月24日	文第60号の207 平成22年10月5日	浄化槽部分工事	
208	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番18	平成22年9月28日	文第60号の208 平成22年10月5日	埋蔵工事	
209	1.工事等の届出 第93条	八丁田園遺跡/縄文～鎌倉・戦国地 和歌山県和歌山市422-1	平成22年9月30日	文第60号の209 平成22年10月5日	浄化槽部分工事	
210	1.工事等の届出 第93条	津奈直遺跡 弥生・戦国地 和歌山県和歌山市大字285番46	平成22年9月29日	文第60号の210 平成22年10月13日	浄化槽部分工事	
211	1.工事等の届出 第93条	和歌山県和歌山市大字33-1の一部	平成22年9月30日	文第60号の211 平成22年10月13日	埋蔵工事	
212	1.工事等の届出 第93条	宇田直遺跡 弥生（中期～後期）・集落跡 和歌山県和歌山市13-10	平成22年10月1日	文第60号の212 平成22年10月13日	浄化槽部分工事	
213	1.工事等の届出 第93条	山口直遺跡 弥生～中世・集落跡 和歌山県和歌山市大字33-7	平成22年10月4日	文第60号の213 平成22年10月13日	埋蔵工事	
214	1.工事等の届出 第93条	川原直遺跡 縄文～中世・集落跡 和歌山県和歌山市大字山田175番1	平成22年10月5日	文第60号の214 平成22年10月13日	工事	
215	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番10	平成22年10月5日	文第60号の215 平成22年10月13日	浄化槽部分工事	
216	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番5	平成22年10月5日	文第60号の216 平成22年10月13日	埋蔵工事	
217	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番13	平成22年10月5日	文第60号の217 平成22年10月13日	工事	
218	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番11	平成22年10月6日	文第60号の218 平成22年10月19日	工事	
219	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番12	平成22年10月8日	文第60号の219 平成22年10月19日	埋蔵工事	
220	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番47	平成22年10月8日	文第60号の220 平成22年10月19日	埋蔵工事	
221	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番545の一部	平成22年10月6日	文第60号の221 平成22年10月19日	浄化槽部分工事	
222	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番13	平成22年10月19日	文第60号の222 平成22年10月27日	工事	
223	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番177-7	平成22年10月14日	文第60号の223 平成22年10月27日	埋蔵工事	
224	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番55	平成22年10月19日	文第60号の224 平成22年10月27日	埋蔵工事	
225	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番52	平成22年10月21日	文第60号の225 平成22年10月27日	工事	
226	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番49	平成22年10月18日	文第60号の226 平成22年10月27日	埋蔵工事	
227	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番51	平成22年10月20日	文第60号の227 平成22年10月27日	埋蔵工事	
228	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番34	平成22年10月27日	文第60号の228 平成22年11月8日	工事	
229	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番22	平成22年10月29日	文第60号の229 平成22年11月8日	埋蔵工事	
230	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番1166-1166-1	平成22年10月29日	文第60号の230 平成22年11月8日	工事	
231	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番25	平成22年10月28日	文第60号の231 平成22年11月9日	埋蔵工事	
232	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番9	平成22年10月29日	文第60号の232 平成22年11月9日	浄化槽部分工事	
233	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番8	平成22年11月2日	文第60号の233 平成22年11月9日	浄化槽部分工事	
234	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番99-6	平成22年11月2日	文第60号の234 平成22年11月9日	埋蔵工事	
235	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番67番地	平成22年11月2日	文第60号の235 平成22年11月9日	埋蔵工事	
236	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番14	平成22年11月2日	文第60号の236 平成22年11月9日	埋蔵工事	
237	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番2番8、2番9	平成22年11月4日	文第60号の237 平成22年11月9日	埋蔵工事	
238	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番7	平成22年11月4日	文第60号の238 平成22年11月9日	埋蔵工事	
239	1.工事等の届出 第93条	和歌山県御坊市大字山田775番47-28	平成22年11月8日	文第60号の239 平成22年11月12日	浄化槽部分工事	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧6

番号	届出等の種類 関係法令	遺跡の名称 時代・種類	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 指示の日付	指示事項	
240	工事等の届出 第93条	新田遺跡、弥生～古墳前期、奈良、平安、鎌倉期、近世跡 新田町南字茶井戸54-4、55-1、56-3、94号、宇宮ノ原72-2、 71-1、94号	平成22年11月9日	文書60号の(240) 平成22年11月12日	埋蔵工事	
241	工事等の届出 第93条	佐野遺跡、弥生～古墳、数寄地 和歌山市西条1302-2	平成22年11月9日	文書60号の(241) 平成22年11月12日	埋蔵工事	
242	工事等の届出 第93条	三田古墳群、古墳、古墳群 和歌山市上三田字現口538-13	平成22年11月8日	文書60号の(242) 平成22年11月12日	埋蔵工事	
243	工事等の届出 第93条	中黒日遺跡、弥生～奈良、数寄地 和歌山市中黒字高550-48	平成22年11月11日	文書60号の(243) 平成22年11月18日	埋蔵工事	
244	工事等の届出 第93条	在所遺跡、弥生～古墳、数寄地 新宮市佐野字井原1432-6	平成22年11月12日	文書60号の(244) 平成22年11月18日	浄化槽部分工事立会	
245	工事等の届出 第93条	大石山1遺跡、古墳～奈良、鎌倉期 和歌山市市川字大石414-1	平成22年11月10日	文書60号の(245) 平成22年11月26日	浄化槽部分工事立会	
246	工事等の届出 第93条	大石山1遺跡、古墳～奈良、鎌倉期 和歌山市市川字大石414-1	平成22年11月10日	文書60号の(246) 平成22年11月26日	浄化槽部分工事立会	
247	工事等の届出 第93条	和歌山遺跡、古墳、古墳群 和歌山市宿務1700-1	平成22年11月12日	文書60号の(247) 平成22年11月26日	埋蔵工事	
248	工事等の届出 第93条	非石遺跡、弥生、数寄地 和歌山市市川字ノ原35-9	平成22年11月12日	文書60号の(248) 平成22年11月26日	浄化槽部分工事立会	
249	工事等の届出 第93条	天宮古墳群、古墳、古墳群 御坊市東堀原北堀原610-9、630-10	平成22年11月8日	文書60号の(249) 平成22年11月26日	確認調査	
250	工事等の届出 第93条	川辺遺跡、縄文～中世、鎌倉期 和歌山市市川字東船場277番1、277番2	平成22年11月15日	文書60号の(250) 平成22年11月26日	浄化槽部分工事立会	
251	工事等の届出 第93条	川辺遺跡、弥生～古墳、鎌倉期 和歌山市市川字長湯1318番1	平成22年11月15日	文書60号の(251) 平成22年11月26日	浄化槽部分工事立会	
252	工事等の届出 第93条	藤原地区遺跡、先史～縄文、数寄地 有田町有田町区長尾1187-5	平成22年11月18日	文書60号の(252) 平成22年11月30日	確認調査	
253	工事等の届出 第93条	藤原地区遺跡、先史～縄文、数寄地 有田町有田町区長尾1040-6	平成22年11月19日	文書60号の(253) 平成22年11月30日	工事立会	
254	工事等の届出 第93条	只来日遺跡、弥生～奈良、鎌倉期 海南市美玉字神101-3	平成22年11月15日	文書60号の(254) 平成22年11月30日	埋蔵工事	
255	工事等の届出 第93条	西園地日遺跡、縄文～古代、数寄地 伊都賀からつ大野大字字久太郎西園地129番1	平成22年10月28日	文書60号の(255) 平成22年11月30日	確認調査	
256	工事等の届出 第93条	川辺遺跡、縄文～中世、鎌倉期 和歌山市藤田字長尾16-13	平成22年11月18日	文書60号の(256) 平成22年11月30日	埋蔵工事	
257	工事等の届出 第93条	川辺遺跡、縄文～中世、鎌倉期 和歌山市藤田字長尾16-30	平成22年11月19日	文書60号の(257) 平成22年11月30日	埋蔵工事	
258	工事等の届出 第93条	川辺遺跡、縄文～中世、鎌倉期 和歌山市藤田字長尾16-29	平成22年11月19日	文書60号の(258) 平成22年11月30日	埋蔵工事	
259	工事等の届出 第93条	川辺遺跡、縄文～中世、鎌倉期 和歌山市藤田字長尾16-25	平成22年11月19日	文書60号の(259) 平成22年11月30日	埋蔵工事	
260	工事等の届出 第93条	川辺遺跡、縄文～中世、鎌倉期 和歌山市藤田字長尾16-18	平成22年11月19日	文書60号の(260) 平成22年11月30日	埋蔵工事	
261	工事等の届出 第93条	川辺遺跡、縄文～中世、鎌倉期 和歌山市藤田字長尾16-17	平成22年11月19日	文書60号の(261) 平成22年11月30日	浄化槽部分工事立会	
262	工事等の届出 第93条	川辺遺跡、縄文～中世、鎌倉期 和歌山市藤田字長尾16-27	平成22年11月19日	文書60号の(262) 平成22年11月30日	埋蔵工事	
263	工事等の届出 第93条	中黒日遺跡、弥生～中世、数寄地 伊都賀からつ大野大字字神中黒日大字西園地1112-1	平成22年11月17日	文書60号の(263) 平成22年11月30日	工事立会	
264	工事等の届出 第93条	上城遺跡、縄文、数寄地 日高町美々ヶ丘町長田411-5	平成22年11月22日	文書60号の(264) 平成22年11月30日	確認調査	
265	工事等の届出 第93条	舞田遺跡、弥生～中世、鎌倉期 紀の川市市川字八木子1077-21	平成22年11月22日	文書60号の(265) 平成22年11月30日	埋蔵工事	
266	工事等の届出 第93条	洲田日遺跡、弥生～中世、数寄地 紀の川市大字敷田西園地56番1	平成22年11月21日	文書60号の(266) 平成22年11月30日	工事立会	
267	工事等の届出 第93条	会楽中遺跡、弥生～中世、鎌倉期 伊都賀からつ大野大字字神会楽中遺跡	平成22年11月17日	文書60号の(267) 平成22年12月1日	工事立会	
268	工事等の届出 第93条	中黒日遺跡、弥生～奈良、数寄地 和歌山市中黒字高550-33	平成22年11月19日	文書60号の(268) 平成22年12月1日	埋蔵工事	
269	工事等の届出 第93条	入山1号遺跡、古墳、古墳 日高町美々ヶ丘大字都田2863番地	平成22年11月25日	文書60号の(269) 平成22年12月8日	埋蔵工事	
270	工事等の届出 第93条	舞田日遺跡、弥生～中世、鎌倉期 和歌山市市川字神田602	平成22年11月26日	文書60号の(270) 平成22年12月8日	浄化槽部分工事立会	
271	工事等の届出 第93条	西庄遺跡、古墳～平安、数寄地 和歌山市長島336番2	平成22年11月27日	文書60号の(271) 平成22年12月8日	埋蔵工事	
272	工事等の届出 第93条	西庄遺跡、弥生～中世、鎌倉期、数寄地 和歌山市字洲長字西島133番6	平成22年12月1日	文書60号の(272) 平成22年12月8日	浄化槽部分工事立会	
273	工事等の届出 第93条	中黒日遺跡、弥生～奈良、数寄地 和歌山市中黒字高550-52	平成22年11月29日	文書60号の(273) 平成22年12月8日	埋蔵工事	
274	工事等の届出 第93条	下万葉遺跡、縄文、数寄地 和歌山県東牟婁郡下万葉1-130-2	平成22年12月2日	文書60号の(274) 平成22年12月8日	確認調査	
275	工事等の届出 第93条	中黒日遺跡、弥生～奈良、数寄地 和歌山市中黒字高550番18の一部	平成22年11月30日	文書60号の(275) 平成22年12月10日	埋蔵工事	
276	工事等の届出 第93条	北田日遺跡、弥生～中世、鎌倉期 和歌山市西条1261-4	平成22年12月6日	文書60号の(276) 平成22年12月16日	埋蔵工事	
277	工事等の届出 第93条	伊豆川遺跡、弥生～古墳前期、奈良、平安、鎌倉期、近世跡 御坊市吉野25-3	平成22年12月9日	文書60号の(277) 平成22年12月16日	工事立会	
278	工事等の届出 第93条	木ノ木1遺跡、数寄地 和歌山市西園地西園地ノ内4番20	平成22年12月13日	文書60号の(278) 平成22年12月16日	埋蔵工事	
279	工事等の届出 第93条	川辺遺跡、弥生～中世、鎌倉期 和歌山市上三田字字下5番3	平成22年12月13日	文書60号の(279) 平成22年12月16日	確認調査	
280	工事等の届出 第93条	元浦跡、弥生～中世、数寄地 紀の川市川田町元光寺敷660番地6	平成22年12月6日	文書60号の(280) 平成22年12月16日	埋蔵工事	
281	工事等の届出 第93条	中黒日遺跡、弥生～奈良、数寄地 和歌山市中黒字高550-50	平成22年12月13日	文書60号の(281) 平成22年12月21日	埋蔵工事	
282	工事等の届出 第93条	清ノ口遺跡、縄文、鎌倉期 海南市美玉字神2番2	平成22年12月15日	文書60号の(282) 平成22年12月21日	工事立会	
283	工事等の届出 第93条	回井、豊川遺跡、縄文～弥生、数寄地 和歌山市西園地1-10	平成22年12月16日	文書60号の(283) 平成22年12月16日	埋蔵工事	
284	工事等の届出 第93条	西庄日遺跡、古墳～奈良、数寄地 伊都賀からつ大野町西庄田250-1	平成22年12月3日	文書60号の(284) 平成23年1月4日	埋蔵工事	
285	工事等の届出 第93条	紀伊川城跡、古墳～縄文、城跡 和歌山市市川字下52	平成22年12月17日	文書60号の(285) 平成23年1月4日	埋蔵工事	
286	工事等の届出 第93条	川辺遺跡、弥生～中世、鎌倉期 和歌山市市川字西倉33-13	平成22年12月17日	文書60号の(286) 平成23年1月4日	浄化槽部分工事立会	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧7

番号	届出等の種類 取組名称	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 届出の日付	指示事項	
287	工事等の届出 第93条	和歌山城跡・近世一・城跡 和歌山山内町4-6	平成22年12月22日	文書第60号の(287) 平成23年1月4日	確認調査	
288	工事等の届出 第93条	大西遺跡、弥生、鉄器遺 田辺市北町西町1712-2	平成22年12月21日	文書第60号の(288) 平成23年1月4日	浄化槽部分工事立会	
289	工事等の届出 第93条	小島遺跡、弥生、鉄器遺 日高町高町大字小島字奥出201番	平成22年12月21日	文書第60号の(289) 平成23年1月4日	工事立会	
290	工事等の届出 第93条	宮内遺跡跡、古墳・巻物、古墳跡 御前山町500-11	平成22年12月21日	文書第60号の(290) 平成23年1月4日	借入工事	
291	工事等の届出 第93条	西園遺跡、弥生・中世、鉄器遺 和歌山市山内町西園333番	平成23年12月24日	文書第60号の(291) 平成23年1月13日	浄化槽部分工事立会	
292	工事等の届出 第93条	東法田遺跡、縄文・中世、鉄器遺 伊都郡から8町大字法田字丸ノ丸38-3、38-4	平成23年12月21日	文書第60号の(292) 平成23年1月13日	浄化槽部分工事立会	
293	工事等の届出 第93条	伊都郡三遺跡、縄文・古代、鉄器遺 伊都郡から8町大字法田字丸ノ丸38-3、38-4	平成23年12月21日	文書第60号の(293) 平成23年1月13日	確認調査	
294	工事等の届出 第93条	尾上遺跡跡、弥生、鉄器遺 伊都郡東牟婁町中尾861-1	平成23年12月24日	文書第60号の(294) 平成23年1月13日	工事立会	
295	工事等の届出 第93条	尾上分1遺跡跡、中世・巻物跡 尾上の地蔵堂分社字尾上158-2、158-3、158-4、159-2	平成23年12月24日	文書第60号の(295) 平成23年1月13日	工事立会	
296	工事等の届出 第93条	尾上南城跡、中世・城跡跡 紀の川市志賀川上野山字北原158-33	平成23年12月28日	文書第60号の(296) 平成23年1月13日	借入工事	
297	工事等の届出 第93条	本ノ木遺跡、鉄器遺 和歌山市志賀川上野山字北原の一部	平成23年1月6日	文書第60号の(297) 平成23年1月13日	借入工事	
298	工事等の届出 第93条	秋月遺跡、弥生・平安、鉄器遺 和歌山市太田字松笠561番1の-部、561番3	平成23年1月11日	文書第60号の(298) 平成23年1月17日	借入工事	
299	工事等の届出 第93条	田辺城跡、古墳・城跡 田辺市城跡二丁目184-11	平成23年1月7日	文書第60号の(299) 平成23年1月20日	浄化槽部分工事立会	
300	工事等の届出 第93条	中野中遺跡、弥生・古墳・巻物跡 和歌山市南中野字長通寺138番の-部	平成23年1月13日	文書第60号の(300) 平成23年1月20日	浄化槽部分工事立会	
301	工事等の届出 第93条	西園分2遺跡、弥生・古墳・鉄器遺 和歌山市西園分2番699番番	平成23年1月4日	文書第60号の(301) 平成23年1月20日	工事立会	
302	工事等の届出 第93条	石谷遺跡跡、弥生・中世、鉄器遺 和歌山市石谷字松原452番4	平成23年1月14日	文書第60号の(302) 平成23年1月20日	工事立会	
303	工事等の届出 第93条	井上遺跡、弥生、鉄器遺 和歌山市南河原字松原112番	平成23年1月14日	文書第60号の(303) 平成23年1月20日	確認調査	
304	工事等の届出 第93条	穴神遺跡跡、弥生、鉄器遺 有田郡有田川町大字赤川字原野田内500番1	平成23年1月19日	文書第60号の(304) 平成23年1月21日	工事立会	
305	工事等の届出 第93条	岡村遺跡、縄文・弥生、巻物跡 津原町岡村字下野496-8の-部	平成23年1月18日	文書第60号の(305) 平成23年1月26日	借入工事	
306	工事等の届出 第93条	川上遺跡、弥生・古墳・中世、鉄器遺 和歌山市川上町232-2、272-1、272-2等内	平成23年1月13日	文書第60号の(306) 平成23年1月26日	工事立会	
307	工事等の届出 第93条	豊田遺跡、弥生、中世、鉄器遺 和歌山市東牟婁町豊田402番3	平成23年1月13日	文書第60号の(307) 平成23年1月26日	工事立会	
308	工事等の届出 第93条	北の塚中、弥生、古墳跡 和歌山市北の塚町207番1番地1	平成23年1月24日	文書第60号の(308) 平成23年1月26日	工事立会	
309	工事等の届出 第93条	河辺城下町遺跡跡、江戸・鉄器遺 和歌山市河辺町24-1、24-2	平成23年1月18日	文書第60号の(309) 平成23年1月28日	借入工事	
310	工事等の届出 第93条	赤坂遺跡跡、弥生・平安、鉄器遺 和歌山市赤坂町字赤坂235番2番	平成23年1月26日	文書第60号の(310) 平成23年1月28日	工事立会	
311	工事等の届出 第93条	西法遺跡跡、古墳・平安、鉄器遺 和歌山市本郷橋上町分科20、21、22、23、24、25、26、15番	平成23年1月24日	文書第60号の(311) 平成23年1月31日	確認調査	
312	工事等の届出 第93条	石谷遺跡、鉄器遺 和歌山市石谷字松原111番番7	平成23年1月21日	文書第60号の(312) 平成23年1月31日	工事立会	
313	工事等の届出 第93条	春日山城跡、中世・城跡跡 津原町大野中野字春日山1006番282	平成23年1月22日	文書第60号の(313) 平成23年1月31日	借入工事	
314	工事等の届出 第93条	梅原遺跡跡、弥生・江戸・鉄器遺 和歌山市梅原町山田7番番	平成23年1月26日	文書第60号の(314) 平成23年2月10日	工事立会	
315	工事等の届出 第93条	井上遺跡、弥生、鉄器遺 和歌山市井上町松原112番1の-部	平成23年1月25日	文書第60号の(315) 平成23年2月10日	確認調査	
316	工事等の届出 第93条	三田古墳跡、古墳・古墳跡 和歌山市三田町155番番	平成23年1月27日	文書第60号の(316) 平成23年2月10日	工事立会	
317	工事等の届出 第93条	尾上遺跡跡、弥生・平安、鉄器遺 和歌山市山内町尾上30番	平成23年1月28日	文書第60号の(317) 平成23年2月10日	工事立会	
318	工事等の届出 第93条	中野遺跡跡、弥生・弥生、鉄器遺 和歌山市中野町500-43	平成23年1月26日	文書第60号の(318) 平成23年2月10日	借入工事	
319	工事等の届出 第93条	八島城跡跡、中世・城跡跡 紀の川市志賀川上野山字八島990番107	平成23年1月26日	文書第60号の(319) 平成23年2月10日	借入工事	
320	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡跡、江戸・鉄器遺 田辺市今嶺町4	平成23年2月2日	文書第60号の(320) 平成23年2月10日	工事立会	
321	工事等の届出 第93条	香取遺跡跡、平安・中世、鉄器遺 和歌山市香取町山内361番番	平成23年1月27日	文書第60号の(321) 平成23年2月10日	借入工事	
322	工事等の届出 第93条	尾上遺跡跡、古墳・鉄器遺 和歌山市尾上町丸ノ丸482-2	平成23年1月25日	文書第60号の(322) 平成23年2月10日	借入工事	
323	工事等の届出 第93条	河内中学校北古墳遺跡、鉄器遺 和歌山市河内町字下ノ下143番、145番1-3、146番1-2-3、147番1-2、148番、153番1、161番1-3、162番4	平成23年1月31日	文書第60号の(323) 平成23年2月10日	確認調査	
324	工事等の届出 第93条	北山田遺跡跡、縄文、弥生、中世、鉄器遺 紀の川市志賀川上野山字北山田38-1、38-2、43-8	平成23年2月7日	文書第60号の(324) 平成23年2月10日	浄化槽部分工事立会	
325	工事等の届出 第93条	鴨川遺跡跡、弥生・古墳・巻物跡 西生草郡田辺町字松原1492番1	平成23年1月31日	文書第60号の(325) 平成23年2月10日	借入工事	
326	工事等の届出 第93条	金剛寺遺跡跡、平安・中世、鉄器遺 和歌山市金剛寺町山内山産生分3番番の一部	平成23年2月3日	文書第60号の(326) 平成23年2月10日	工事立会	
327	工事等の届出 第93条	西園分2遺跡、鉄器遺 和歌山市西園分2番117	平成23年2月10日	文書第60号の(327) 平成23年2月10日	工事立会	
328	工事等の届出 第93条	津島遺跡跡、弥生、鉄器遺 和歌山市津島字丸尾原98番7	平成23年2月3日	文書第60号の(328) 平成23年2月10日	確認調査	
329	工事等の届出 第93条	西園分2遺跡、鉄器遺 和歌山市西園分2番117	平成23年2月9日	文書第60号の(329) 平成23年2月10日	工事立会	
330	工事等の届出 第93条	梅原遺跡跡、弥生・平安、掘石跡跡 和歌山市梅原町字松原136番10、136番11、136番12	平成23年2月4日	文書第60号の(330) 平成23年2月10日	浄化槽部分工事立会	
331	工事等の届出 第93条	岡村遺跡、縄文・弥生、巻物跡 津原町岡村字下野496-8	平成23年2月9日	文書第60号の(331) 平成23年2月17日	借入工事	
332	工事等の届出 第93条	赤坂遺跡跡、弥生・古墳・鉄器遺 和歌山市赤坂町字赤坂1401-1、1401-6	平成23年2月8日	文書第60号の(332) 平成23年2月17日	浄化槽部分工事立会	
333	工事等の届出 第93条	安楽の森遺跡跡、弥生、鉄器遺 和歌山市有田川町大字船越字船越1番4	平成23年2月8日	文書第60号の(333) 平成23年2月17日	工事立会	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧8

番号	届出等の種類 掘削法台	遺跡の名称 時代・種類	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
				文書番号 届出の日付	届出事務	
334	工事等の届出 第93条	寺内古墳群 古墳・古墳群 和歌山県古瓦片字原本1193番	平成23年1月19日	文書60号の334 平成23年2月17日	工事立会	
335	工事等の届出 第93条	木ノ下1遺跡 敷布地 和歌山県西宮市大字原本 内54番29	平成23年2月14日	文書60号の335 平成23年2月14日	慎重工事	
336	工事等の届出 第93条	和歌山山田跡 古墳・古墳群 東牟婁郡笠原町笠原町37	平成23年2月10日	文書60号の336 平成23年2月17日	工事立会	
337	工事等の届出 第93条	藤上遺跡 弥生・中世・集落跡 和歌山県田辺市高上町上里上1丁目612番7	平成23年2月9日	文書60号の337 平成23年2月22日	浄化槽部分工事立会	
338	工事等の届出 第93条	西宮古墳群 古墳・古墳群 和歌山県西宮市大字原本199-1の15番	平成23年2月15日	文書60号の338 平成23年2月24日	慎重工事	
339	工事等の届出 第93条	西宮遺跡 古墳・平安・敷布地 和歌山県西宮市大字原本61-43	平成23年2月15日	文書60号の339 平成23年2月24日	浄化槽部分工事立会	
340	工事等の届出 第93条	敷布遺跡 弥生・古墳跡 和歌山県東牟婁郡笠原町字原本40番6	平成23年2月22日	文書60号の340 平成23年2月24日	確認調査	
341	工事等の届出 第93条	梅津遺跡 敷布地 和歌山県御坊市大字原本1501-1の1番、551-4	平成23年2月15日	文書60号の341 平成23年2月24日	浄化槽部分工事立会	
342	工事等の届出 第93条	高舟遺跡 縄文・敷布地 和歌山県高田町大字原本1219-18	平成23年2月21日	文書60号の342 平成23年2月24日	確認調査	
343	工事等の届出 第93条	岩塚遺跡 敷布地 和歌山県御坊市小浜1000-2、1000-3、1048の1番、1000-1の一部、1000-1の一部	平成23年2月14日	文書60号の343 平成23年2月28日	浄化槽部分工事立会	
344	工事等の届出 第93条	西宮遺跡 敷布地 和歌山県西宮市大字原本1004-3の一部	平成23年2月21日	文書60号の344 平成23年2月28日	工事立会	
345	工事等の届出 第93条	川辺遺跡 縄文・中世・集落跡 和歌山県田辺市下里16番34	平成23年2月22日	文書60号の345 平成23年2月28日	慎重工事	
346	工事等の届出 第93条	高舟遺跡 縄文・古墳・集落跡 和歌山県高田町大字原本496番8	平成23年2月21日	文書60号の346 平成23年2月4日	慎重工事	
347	工事等の届出 第93条	八丁田遺跡 縄文・鎌倉・敷布地 和歌山県御坊市西八町231-6	平成23年2月23日	文書60号の347 平成23年2月7日	浄化槽部分工事立会	
348	工事等の届出 第93条	和歌山古墳群 古墳・集落跡 和歌山県和歌山市大字原本西馬場51-3、54-1	平成23年3月3日	文書60号の348 平成23年3月7日	工事立会	
349	工事等の届出 第93条	田太地熱帯植物園内遺跡/先土器・出土土 東牟婁郡太田町大字原本1285-1 跡3番	平成23年2月28日	文書60号の349 平成23年3月7日	工事立会	
350	工事等の届出 第93条	丹波遺跡 弥生・古墳跡 和歌山県和歌山市大字原本112番1	平成23年2月25日	文書60号の350 平成23年2月7日	浄化槽部分発掘調査	
351	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡/江戸・敷布地 和歌山県田辺市大字原本110番1、110番8	平成23年2月24日	文書60号の351 平成23年3月9日	浄化槽部分工事立会	
352	工事等の届出 第93条	小豆遺跡 古墳・古墳群 和歌山県和歌山市大字原本161番	平成23年2月7日	文書60号の352 平成23年2月9日	確認調査	
353	工事等の届出 第93条	岩塚遺跡 古墳・中世・敷布地 和歌山県西宮市大字原本850-6	平成23年3月1日	文書60号の353 平成23年3月9日	慎重工事	
354	工事等の届出 第93条	明土寺遺跡 奈良・平安・敷布地 和歌山県和歌山市大字原本161番1	平成23年2月28日	文書60号の354 平成23年3月9日	確認調査	
355	工事等の届出 第93条	木下遺跡 敷布地 和歌山県西宮市大字原本140番	平成23年3月2日	文書60号の355 平成23年3月9日	工事立会	
356	工事等の届出 第93条	河内南中世北方遺跡/敷布地 和歌山県河内町大字原本135-3	平成23年3月3日	文書60号の356 平成23年3月9日	工事立会	
357	工事等の届出 第93条	岩内遺跡 敷布地 和歌山県和歌山市大字原本44-4、45-48-1、48-4	平成23年2月28日	文書60号の357 平成23年3月15日	確認調査	
358	工事等の届出 第93条	岡村遺跡 縄文・奈良・集落跡 和歌山県田辺市下里196-5跡地	平成23年3月7日	文書60号の358 平成23年3月17日	慎重工事	
359	工事等の届出 第93条	高田遺跡 弥生・中世・鎌倉・弥生・鎌倉 和歌山県高田町大字原本117番1、117番34	平成23年3月7日	文書60号の359 平成23年3月17日	工事立会	
360	工事等の届出 第93条	石鳥遺跡 敷布地 和歌山県和歌山市大字原本117番1の一部	平成23年3月2日	文書60号の360 平成23年3月17日	確認調査	
361	工事等の届出 第93条	木ノ下1遺跡 敷布地 和歌山県西宮市大字原本58	平成23年3月4日	文書60号の361 平成23年3月17日	工事立会	
362	工事等の届出 第93条	磯崎遺跡 中世・敷布地 和歌山県和歌山市大字原本263番2	平成23年3月8日	文書60号の362 平成23年3月17日	確認調査	
363	工事等の届出 第93条	木ノ下1遺跡 敷布地 和歌山県西宮市大字原本784番17	平成23年3月9日	文書60号の363 平成23年3月17日	慎重工事	
364	工事等の届出 第93条	梅津V遺跡/弥生・平安・敷布地 和歌山県御坊市大字原本259番1、259番5	平成23年3月9日	文書60号の364 平成23年3月17日	確認調査	
365	工事等の届出 第93条	光道遺跡 弥生・中世・敷布地 和歌山県和歌山市大字原本400番8	平成23年3月3日	文書60号の365 平成23年2月17日	確認調査	
366	工事等の届出 第93条	寺内古墳群 古墳・古墳群 和歌山県古瓦片字原本1119番、1120番、1121番、1122番、1123番1の一部	平成23年3月15日	文書60号の366 平成23年3月22日	工事立会	
367	工事等の届出 第93条	中宮遺跡 弥生・古墳跡 和歌山県和歌山市大字原本112番9	平成23年3月14日	文書60号の367 平成23年3月22日	浄化槽部分工事立会	
368	工事等の届出 第93条	中宮II遺跡 弥生・奈良・敷布地 和歌山県和歌山市大字原本560番56	平成23年3月15日	文書60号の368 平成23年3月22日	慎重工事	
369	工事等の届出 第93条	八丁田遺跡 中世・鎌倉 和歌山県御坊市大字原本900番跡90	平成23年3月14日	文書60号の369 平成23年3月24日	慎重工事	
370	工事等の届出 第93条	岩塚遺跡/古墳・中世・敷布地 和歌山県御坊市大字原本847、846の一部	平成23年3月22日	文書60号の370 平成23年3月30日	浄化槽部分工事立会	
371	工事等の届出 第93条	丹波遺跡 弥生・敷布地 和歌山県和歌山市大字原本141-16	平成23年3月22日	文書60号の371 平成23年3月30日	確認調査	
372	工事等の届出 第93条	田太地熱帯植物園 縄文・弥生・敷布地 和歌山県和歌山市大字原本191-8、191-9	平成23年3月22日	文書60号の372 平成23年3月30日	確認調査	
373	工事等の届出 第93条	東大入遺跡 弥生・中世・敷布地 和歌山県和歌山市大字原本283-1、283-2	平成23年3月23日	文書60号の373 平成23年3月30日	浄化槽部分工事立会	
374	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡/江戸・敷布地 和歌山県田辺市大字原本23番6	平成23年3月29日	文書60号の374 平成23年3月31日	工事立会	
375	工事等の届出 第93条	中宮II遺跡 弥生・奈良・敷布地 和歌山県和歌山市大字原本560番54	平成23年3月25日	文書60号の375 平成23年3月31日	慎重工事	
376	工事等の届出 第93条	中宮II遺跡 弥生・奈良・敷布地 和歌山県和歌山市大字原本560番55	平成23年3月25日	文書60号の376 平成23年3月31日	慎重工事	
377	工事等の届出 第93条	中宮II遺跡 弥生・奈良・敷布地 和歌山県和歌山市大字原本560番50	平成23年3月25日	文書60号の377 平成23年3月31日	慎重工事	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第94条）一覧1

番号	届出等の種類 発掘地名	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出等をした者	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
					文書番号 届出の日付	届出事項	
1	工事等の届出 第94条	東浜田遺跡／縄文～中世・散布地 伊藤部かつらぎ町大字東浜田 151-1	かつらぎ町長	平成22年3月31日	支第57号 平成22年4月9日	工事委員会	
2	工事等の届出 第94条	田原遺跡／弥生～古墳・集落跡 和歌山市東川 377 地内	和歌山市長	平成22年4月16日	支第57号の(2) 平成22年4月27日	本発掘調査、 工事委員会	
3	工事等の届出 第94条	板の古墳／古墳・古墳 有田市教育委員会教育長 有田市稲町字経塚 978 番地	有田市教育委員会教育長	平成22年4月20日	支第57号の(3) 平成22年4月27日	調査工事	
4	工事等の届出 第94条	和歌山城跡／奈良～縄跡 和歌山市二番丁1	和歌山県庁事務総務課総務部長	平成22年4月16日	支第57号の(4) 平成22年4月27日	掘削工事 委員会	
5	工事等の届出 第94条	東浜田遺跡／縄文～中世・散布地 伊藤部かつらぎ町大字東浜田 151-1	かつらぎ町長	平成22年4月22日	支第57号の(5) 平成22年5月12日	工事委員会	
6	工事等の届出 第94条	太田城水攻の遺跡／戦国～江戸・堀跡 和歌山県山田郡内海内及び西水内	和歌山市長	平成22年4月28日	支第57号の(6) 平成22年5月12日	確認調査	
7	工事等の届出 第94条	舟井遺跡／弥生・散布地 和歌山県西牟婁郡 和歌山県西牟婁郡	和歌山市長	平成22年4月30日	支第57号の(7) 平成22年5月12日	確認調査	
8	工事等の届出 第94条	古佐田遺跡／奈良・寺院跡？ 和歌山県古佐田町	和歌山市長	平成22年4月30日	支第57号の(8) 平成22年5月12日	工事委員会	
9	工事等の届出 第94条	上良原古墳群／古墳・古墳跡 和歌山県田辺市上良原字塚田 270-1, 271-1	和歌山市長	平成22年4月30日	支第57号の(9) 平成22年5月12日	確認調査	
10	工事等の届出 第94条	金剛寺遺跡／平安～寺院跡 伊都郡高野町高野山 479 地先	西日本電信電話株式会社 和歌山支店長	平成22年5月31日	支第57号の(10) 平成22年6月9日	工事委員会	
11	工事等の届出 第94条	田辺城下町遺跡／江戸・散布地 田辺市今福町地内（今福町中庭敷1号跡）	田辺市長	平成22年5月31日	支第57号の(11) 平成22年6月9日	工事委員会	
12	工事等の届出 第94条	東浜田遺跡／縄文～中世・散布地 伊藤部かつらぎ町大字東浜田 151-1	かつらぎ町長	平成22年6月7日	支第57号の(12) 平成22年6月11日	本発掘調査	
13	工事等の届出 第94条	初山遺跡／中世・古跡 田辺市下万呂字片山 309 番地2	日本建設協会の和歌山地区部長	平成22年6月10日	支第57号の(13) 平成22年6月22日	工事委員会	
14	工事等の届出 第94条	田中遺跡／縄文・散布地 高野郡日高町大字松原	日高郡長岡建設部長	平成22年6月11日	支第57号の(14) 平成22年6月25日	工事委員会	
15	工事等の届出 第94条	高尾城跡／中世・城跡 和歌山県田辺市大字高尾字高尾 698-3 跡2文字 2字 56 番	和歌山市長	平成22年4月19日	支第57号の(15) 平成22年7月22日	掘削工事	
16	工事等の届出 第94条	箕島遺跡／奈良～平安・散布地 紀の川市東大井 430 番地	紀の川市長	平成22年7月14日	支第57号の(16) 平成22年7月22日	確認調査	
17	工事等の届出 第94条	舟井遺跡／弥生～奈良・散布地 和歌山県牟婁郡 和歌山県牟婁郡	国土交通省西畿地方整備局 和歌山河川国道事務所長	平成22年7月23日	支第57号の(17) 平成22年8月4日	確認調査	
18	工事等の届出 第94条	内之浦宮跡遺跡／古墳～岩跡 田辺市高野山北沢字高野 3057 番地先、3058 番地先	西牟婁郡網走地区開発部長	平成22年7月27日	支第57号の(18) 平成22年8月4日	工事委員会	
19	工事等の届出 第94条	古佐田遺跡／奈良・寺院跡？ 和歌山県古佐田町	和歌山市長	平成22年7月27日	支第57号の(19) 平成22年8月4日	工事委員会	
20	工事等の届出 第94条	金剛寺寺遺跡／平安～寺院跡 伊都郡高野町高野山 734 地先	西日本電信電話株式会社 和歌山支店長	平成22年7月29日	支第57号の(20) 平成22年8月11日	工事委員会	
21	工事等の届出 第94条	古佐田遺跡／奈良・寺院跡？ 和歌山県古佐田町	和歌山市長	平成22年8月2日	支第57号の(21) 平成22年8月11日	工事委員会	
22	工事等の届出 第94条	田辺城跡／江戸・堀跡 田辺市上屋敷一丁目地内	田辺市長	平成22年7月30日	支第57号の(22) 平成22年8月11日	工事委員会	
23	工事等の届出 第94条	田辺城下町遺跡／江戸・散布地 田辺市下町地敷町	田辺市長	平成22年8月4日	支第57号の(23) 平成22年8月11日	工事委員会	
24	工事等の届出 第94条	萩原寺遺跡／中世・散布地 伊藤部かつらぎ町萩原町	国土交通省西畿地方整備局 和歌山河川国道事務所長	平成22年7月30日	支第57号の(24) 平成22年8月19日	確認調査	
25	工事等の届出 第94条	田辺城下町遺跡／江戸・散布地 田辺市北沢、今福町地内	田辺市長	平成22年8月5日	支第57号の(25) 平成22年8月19日	工事委員会	
26	工事等の届出 第94条	東浜田遺跡／縄文～中世・散布地 伊藤部かつらぎ町大字東浜田 151-1	かつらぎ町長	平成22年8月16日	支第57号の(27) 平成22年9月2日	掘削工事	
27	工事等の届出 第94条	田辺城下町遺跡／江戸・散布地 田辺市南海内（金庫町1号跡）	田辺市長	平成22年8月25日	支第57号の(28) 平成22年9月9日	工事委員会	
28	工事等の届出 第94条	東浜田遺跡／縄文～中世・散布地 伊藤部かつらぎ町大字東浜田地内	かつらぎ町長	平成22年8月24日	支第57号の(29) 平成22年9月9日	掘削工事	
29	工事等の届出 第94条	八反田遺跡／弥生・散布地 新宮市佐野字久保 771-1 95 13 号、字八反田 91-1	和歌山市長	平成22年9月8日	支第57号の(30) 平成22年9月28日	確認調査	
30	工事等の届出 第94条	山・遺跡／弥生～奈良・中世・散布地 若吉市 715-2, 732-2, 732-4, 752-3, 718-2, 718-3, 718-5, 744-2, 741-3, 745-2	若吉市長	平成22年9月6日	支第57号の(31) 平成22年9月28日	工事委員会	
31	工事等の届出 第94条	板本寺遺跡／平安～中世・近世・寺院跡 和歌山県板本寺 2347 番地	和歌山市長	平成22年9月10日	支第57号の(32) 平成22年9月28日	工事委員会	
32	工事等の届出 第94条	板本寺遺跡／平安～中世・近世・寺院跡 和歌山県板本寺 2347 番地	和歌山市長	平成22年9月15日	支第57号の(33) 平成22年9月28日	掘削工事	
33	工事等の届出 第94条	八丁田遺跡／縄文～鎌倉・散布地 田辺市水産事業 田辺市長 田辺市秋津町地内	田辺市長	平成22年9月17日	支第57号の(34) 平成22年10月1日	工事委員会	
34	工事等の届出 第94条	月良遺跡／弥生～平安・散布地 田辺市日良地内	田辺市水産事業 田辺市長	平成22年9月17日	支第57号の(35) 平成22年10月1日	工事委員会	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第94条）一覧2

番号	届出等の種類 掘削地名	遺跡の名称 時代・発掘 所在地	届出等をした者	届出等の日付	教育委員会による処理		備考
					文書番号 届出の日付	指示事項	
36	工事等の届出 第94条	芝田東遺跡 / 鎌倉・教育地 伊都郡かつらぎ町大字芝田東 825	和歌山県知事	平成22年9月7日	文書57号の(36) 平成22年10月5日	工事立会	
37	工事等の届出 第94条	東浜田遺跡 / 縄文・中世・教育地 伊都郡かつらぎ町大字浜田 151-1	かつらぎ町長	平成22年9月14日	文書57号の(37) 平成22年10月13日	工事立会	
38	工事等の届出 第94条	山一遺跡 / 弥生・奈良・中世・教育地 吉田郡山 752-2	吉田市長	平成22年9月28日	文書57号の(38) 平成22年10月13日	慎重工事	
39	工事等の届出 第94条	栗倉山城跡 / 中世・城跡 西牟婁郡白旗町栗田字上ノ谷南側 3633-133 他11筆	国・交通省近畿地方整備局 紀伊河川国営事務所長	平成22年10月14日	文書57号の(39) 平成22年10月20日	慎重工事	
40	工事等の届出 第94条	野合浜遺跡 / 弥生・江戸・教育地 和歌山県加太字野合浜 2673 豊地(支ヶ谷)	和歌山市長	平成22年10月19日	文書57号の(40) 平成22年10月22日	工事立会	
41	工事等の届出 第94条	荒田田遺跡 / 縄文・中世・教育地 伊都郡かつらぎ町大字荒田田 151-1	かつらぎ町長	平成22年9月24日	文書57号の(41) 平成22年11月2日	慎重工事	
42	工事等の届出 第94条	田辺城下南遺跡 / 江戸・教育地 田辺市湯地内	田辺市長	平成22年10月14日	文書57号の(42) 平成22年11月2日	工事立会	
43	工事等の届出 第94条	鳥屋城跡 / 中世・城跡 有田郡有田町大字長谷川 1547-1、1547-3	和歌山県立自然博物館長	平成22年11月5日	文書57号の(43) 平成22年11月12日	慎重工事	
44	工事等の届出 第94条	岡村古墳群 / 古墳・古墳群、中世・城跡跡 海南市且来城ノ内3	海南市長	平成22年11月5日	文書57号の(44) 平成22年11月18日	工事立会	
45	工事等の届出 第94条	和歌山遺跡 / 弥生・教育地 和歌山県和歌山内	和歌山県知事	平成22年11月4日	文書57号の(45) 平成22年11月26日	確認調査	
46	工事等の届出 第94条	東行遺跡 / 中世・集落跡 紀の川市東行字東中 312-2、字石原 433 外	和歌山県知事	平成22年11月8日	文書57号の(46) 平成22年11月26日	慎重工事	
47	工事等の届出 第94条	石ヶ谷遺跡 / 古墳・塚内・集落跡 有田郡有田町西陣字土74 地先	有田町建設課長	平成22年11月12日	文書57号の(47) 平成22年11月30日	工事立会	
48	工事等の届出 第94条	和歌山遺跡 / 近世・城跡 和歌山市岡田丁4	和歌山市長	平成22年12月1日	文書57号の(48) 平成22年12月8日	慎重工事	
49	工事等の届出 第94条	西殿跡 / 鎌倉・教育地 伊都郡かつらぎ町大字西殿 857	かつらぎ町長	平成22年12月6日	文書57号の(49) 平成22年12月20日	慎重工事	
50	工事等の届出 第94条	東浜田遺跡 / 縄文・中世・教育地 伊都郡かつらぎ町大字浜田 151-1	かつらぎ町長	平成22年12月6日	文書57号の(50) 平成22年12月20日	工事立会	
51	工事等の届出 第94条	金剛寺遺跡 / 平安一・寺伽藍跡 伊都郡高野町高野山字内子谷川13-1、宇城比14-1	和歌山県知事	平成22年11月22日	文書57号の(51) 平成22年12月20日	慎重工事	
52	工事等の届出 第94条	木ノ本遺跡 / 教育地 和歌山県木ノ本内	和歌山市長	平成22年12月13日	文書57号の(52) 平成22年12月20日	工事立会	
53	工事等の届出 第94条	西庄遺跡、平の下遺跡 / 教育地、教育地 和歌山県西庄内	和歌山市長	平成22年12月14日	文書57号の(53) 平成22年12月21日	工事立会	
54	工事等の届出 第94条	金剛寺遺跡 / 平安一・寺伽藍跡 伊都郡高野町高野山字平谷 518-3 豊地先	高野町長	平成23年1月4日	文書57号の(54) 平成23年1月17日	工事立会	
55	工事等の届出 第94条	太郎・東田遺跡、太田城跡 / 弥生・奈良・集落跡、 安土城山・城跡跡 和歌山県太田1丁目13-16	和歌山県公営企業管理課	平成23年1月21日	文書57号の(55) 平成23年1月31日	工事立会	
56	工事等の届出 第94条	木ノ本遺跡 / 教育地 和歌山県木ノ本内	和歌山市長	平成23年1月25日	文書57号の(56) 平成23年1月31日	工事立会	
57	工事等の届出 第94条	方巻遺跡 / 弥生・教育地 田辺市方巻町字日直井 1633-12、1648-2、1654、 1668-2	国・交通省近畿地方整備局 紀伊河川国営事務所長	平成23年1月26日	文書57号の(57) 平成23年2月10日	確認調査	
58	工事等の届出 第94条	西の野遺跡 / 弥生・古墳・教育地 田辺市中野美	和歌山県知事	平成23年2月3日	文書57号の(58) 平成23年2月16日	確認調査	
59	工事等の届出 第94条	太田、黒田遺跡、太田城跡 / 弥生・奈良・集落跡、 安土城山・城跡跡 和歌山県太田1丁目13-16	和歌山県公営企業管理課	平成23年2月1日	文書57号の(59) 平成23年2月16日	工事立会	無遺跡(工事 書提出あり)
60	工事等の届出 第94条	赤良村の一筆塚 / 近世・一筆塚 有田郡赤良町中野字鳥居 233 豊地	有田町教育委員会教育課	平成23年2月9日	文書57号の(60) 平成23年2月16日	工事立会	
61	工事等の届出 第94条	木ノ本遺跡 / 教育地 和歌山県木ノ本内	和歌山市長	平成23年2月17日	文書57号の(61) 平成23年2月28日	工事立会	
62	工事等の届出 第94条	崎山聖徳寺跡 / 鎌倉・城跡 有田郡有田町大字井口字西薬中	和歌山県知事	平成23年2月28日	文書57号の(62) 平成23年3月16日	工事立会	確認調査(工事 書提出あり)
63	工事等の届出 第94条	崎山聖徳寺跡 / 鎌倉・城跡 有田郡有田町大字井口字西薬中	和歌山県知事	平成23年2月28日	文書57号の(63) 平成23年3月16日	工事立会	
64	工事等の届出 第94条	崎山聖徳寺跡、崎山聖徳寺跡 / 弥生・江戸・教育地 和歌山県秋月町内一帯3ヶ所	和歌山市長	平成23年3月1日	文書57号の(64) 平成23年3月16日	工事立会	
65	工事等の届出 第94条	Jノ野、妙寺遺跡 / 弥生・中世・教育地 伊都郡かつらぎ町大字Jノ野内	かつらぎ町長	平成23年3月2日	文書57号の(65) 平成23年3月16日	確認調査	
66	工事等の届出 第94条	和歌山城跡 / 近世・城跡 和歌山市二番丁1	最高裁判所事務総局総務課長	平成23年3月7日	文書57号の(66) 平成23年3月30日	不要調査、 工事立会	
67	工事等の届出 第94条	田辺城跡 / 江戸・城跡 田辺市上野敷1丁目地内(旧・浜天神橋寺跡)	田辺市長	平成23年3月24日	文書57号の(67) 平成23年3月31日	工事立会	

発掘調査の届出（文化財保護法第92条）一覧

No	遺跡の名称 所在地・概略 所在域	届出をした者	届出の日付	調査の目的 種別	面積	調査期間	教育委員会による処理	
							指示等の付与 文書番号	備考
1	西田井遺跡 弥生・中世・集落跡 和歌山市西田井字高ノ原 250 番 2、 265 番 1、266 番 1	財団法人 和歌山市都市整備公社 理事長	平成 22 年 4 月 2 日	開発対応 本発掘調査	22989㎡	平成 22 年 4 月 12 日 ～ 平成 22 年 5 月 28 日	平成 22 年 4 月 6 日 文第 39 号	
2	太田・黒田遺跡 弥生・奈良・集落跡 和歌山市黒田一丁目 4 番 9、11	財団法人 和歌山市都市整備公社 理事長	平成 22 年 5 月 31 日	開発対応 確認調査	26㎡	平成 22 年 6 月 7 日 ～ 平成 22 年 6 月 18 日	平成 22 年 6 月 8 日 文第 39 号の (2)	
	神前遺跡 弥生・数寄地 和歌山市神前字南香免 393-1、 588-1、2、547-1、548-1、549- 1、542-2、3、且 第 427-1、 628-1、629-1	財団法人 和歌山県文化財センター 理事長	平成 22 年 6 月 23 日	開発対応 本発掘調査	4842㎡	平成 22 年 6 月 21 日 ～ 平成 22 年 10 月 29 日	平成 22 年 6 月 23 日 文第 39 号の (3)	
4	難田坪遺跡 弥生・古墳・数寄地 和歌山県白川町小松原新田町 452-2、 453-4、456-1、456-4	財団法人 和歌山県文化財センター 理事長	平成 22 年 6 月 28 日	開発対応 本発掘調査	66㎡	平成 22 年 7 月 1 日 ～ 平成 22 年 8 月 6 日	平成 22 年 7 月 9 日 文第 39 号の (4)	
5	太田・黒田遺跡 弥生・奈良・集落跡 和歌山市太田一丁目 4 番 9、11	財団法人 和歌山市都市整備公社 理事長	平成 22 年 7 月 7 日	開発対応 本発掘調査	15233㎡	平成 22 年 7 月 12 日 ～ 平成 22 年 9 月 10 日	平成 22 年 7 月 12 日 文第 39 号の (5)	
6	太田・黒田遺跡、太田城跡 弥生・奈良・集落跡 和歌山市太田二丁目 9 番 2	財団法人 和歌山市都市整備公社 理事長	平成 22 年 7 月 12 日	開発対応 本発掘調査	66㎡	平成 22 年 7 月 15 日 ～ 平成 22 年 9 月 24 日	平成 22 年 7 月 16 日 文第 39 号の (6)	
7	北山成寺、北山平輪遺跡 弥生・中世遺跡、弥生・中世・数寄地 紀の川市北山町北山	財団法人 和歌山県文化財センター 理事長	平成 22 年 6 月 30 日	開発対応 本発掘調査	3050㎡	平成 22 年 7 月 15 日 ～ 平成 22 年 9 月 30 日	平成 22 年 7 月 22 日 文第 39 号の (7)	
8	根来寺遺跡 平安・中世、近世・寺院跡 岩田町根来 2347 番 22、2348 番	財団法人 和歌山県文化財センター 理事長	平成 22 年 6 月 15 日	資源確認 本発掘調査	403㎡	平成 22 年 7 月 15 日 ～ 平成 22 年 9 月 10 日	平成 22 年 7 月 22 日 文第 39 号 (8)	
9	八丁田遺跡群、日原遺跡 縄文・縄後・数寄地、弥生・数寄地 和歌山県白川町赤木八丁 296 7、298 6、297-4、296-4、432-3、430-3、 427-3、428-5、392-2、433-4、392-4	財団法人 和歌山県文化財センター 理事長	平成 22 年 7 月 16 日	開発対応 本発掘調査	1343㎡	平成 22 年 8 月 9 日 ～ 平成 23 年 1 月 31 日	平成 22 年 8 月 4 日 文第 39 号の (9)	
	立野遺跡 弥生・古墳・数寄地 四万葉園字すみれ町南巻見字四十分 2860-1、2861-1、2862-2、平大塚 跡 2867-3、2866-6、2868-1、2869 1、字菅原 2651-7、2651-6、2650-2、 2652-1、2653-1、2654-4、2653-3、 2655-1、2654-1、2657-4	財団法人 和歌山県文化財センター 理事長	平成 22 年 7 月 16 日	開発対応 本発掘調査	7901㎡	平成 22 年 8 月 19 日 ～ 平成 23 年 2 月 28 日	平成 22 年 8 月 5 日 文第 39 号の (10)	
11	日吉遺中學校校庭遺跡 弥生・鎌倉・集落跡 有田郡有田町下野原 647 番敷地	有田町町議事調査会	平成 22 年 8 月 19 日	開発対応 本発掘調査	300㎡	平成 22 年 9 月 1 日 ～ 平成 22 年 10 月 29 日	平成 22 年 8 月 27 日 文第 39 号の (11)	
12	田原遺跡 弥生・古墳・集落跡 和歌山市天岡字田原 377 番敷地	財団法人 和歌山市都市整備公社 理事長	平成 22 年 9 月 15 日	開発対応 本発掘調査	72332㎡	平成 22 年 11 月 1 日 ～ 平成 23 年 2 月 15 日	平成 22 年 9 月 22 日 文第 39 号の (12)	
13	有功遺跡 数寄地 和歌山市六十鈴字天神前 1091 番 1 外 3 番	財団法人 和歌山市都市整備公社 理事長	平成 22 年 9 月 21 日	開発対応 本発掘調査	32㎡	平成 22 年 9 月 27 日 ～ 平成 22 年 10 月	平成 22 年 9 月 28 日 文第 39 号の (13)	
14	田原遺跡 弥生・古墳・集落跡 和歌山市田原字南大入 102 番 1 外 36 番	財団法人 和歌山市都市整備公社 理事長	平成 22 年 10 月 12 日	資源確認 本発掘調査	260㎡	平成 22 年 10 月 18 日 ～ 平成 22 年 12 月 17 日	平成 22 年 10 月 19 日 文第 39 号の (14)	
15	月原遺跡 弥生・数寄地 和歌山市神前字加藤原 94-1 敷	財団法人 和歌山県文化財センター 理事長	平成 22 年 10 月 1 日	開発対応 本発掘調査	1219㎡	平成 21 年 10 月 25 日 ～ 平成 22 年 12 月 23 日	平成 22 年 10 月 22 日 文第 39 号の (15)	
16	福田 Y 遺跡 縄文・中世・数寄地 湯浅郡紀元町和知字浮 132 番 3、 131 番 4、121 番 3、129 番 3、128 番 3、127 番 6、131 番 2、132 番 2	財団法人 和歌山県文化財センター 理事長	平成 22 年 10 月 25 日	開発対応 本発掘調査	630㎡	平成 22 年 11 月 1 日 ～ 平成 22 年 11 月 30 日	平成 22 年 11 月 13 日 文第 39 号の (16)	
17	新河寺遺跡 奈良・中世・寺院跡 紀の川市新河寺寺川地内	財団法人 和歌山県文化財センター 理事長	平成 22 年 10 月 29 日	開発対応 本発掘調査	191㎡	平成 22 年 10 月 29 日 ～ 平成 23 年 1 月 9 日	平成 22 年 11 月 27 日 文第 39 号の (17)	
18	田原遺跡 弥生・古墳・集落跡 和歌山市田原字南大入 102 番 1 外 36 番	財団法人 和歌山市都市整備公社 理事長	平成 22 年 12 月 17 日	開発対応 本発掘調査	7477㎡	平成 22 年 12 月 27 日 ～ 平成 23 年 3 月 25 日	平成 22 年 12 月 28 日 文第 39 号の (18)	
19	太田・黒田遺跡 弥生・奈良・集落跡 和歌山市太田一丁目 2 番 8-9	財団法人 和歌山市都市整備公社 理事長	平成 23 年 1 月 4 日	開発対応 本発掘調査	1605㎡	平成 23 年 1 月 24 日 ～ 平成 23 年 3 月 25 日	平成 23 年 1 月 13 日 文第 39 号の (19)	
20	田原遺跡 弥生・古墳・集落跡 和歌山市田原字南大入 102 番 1 外 36 番	財団法人 和歌山市都市整備公社 理事長	平成 23 年 3 月 23 日	開発対応 本発掘調査	148955㎡	平成 23 年 4 月 1 日 ～ 平成 23 年 6 月 21 日	平成 23 年 3 月 30 日 文第 39 号の (20)	

発掘調査の報告（文化財保護法第99条） 一覧1

番号	遺跡の名称 時代・種類 所在地	調査を行った 地方公共団体	届出の日付	調査の目的 種別	面積	調査期間	備考
1	太ノ木1遺跡 敷布地 和歌山市西岸字東道ノ内82番地	和歌山市教育委員会	平成22年3月31日	開発対応 確認調査	14.5㎡	平成22年3月29日 ～ 平成22年3月29日	
2	輝田坪遺跡 弥生～古墳・敷布地 和歌山市福原町南塩屋字九郎平531-2、530-2	御坊市教育委員会	平成22年3月11日	開発対応 確認調査	6.3㎡	平成22年3月11日 ～ 平成22年3月11日	
3	山口遺跡 弥生～平安・集落跡 和歌山市有家字西ノ坪187番3	和歌山市教育委員会	平成22年4月16日	開発対応 確認調査	26.75㎡	平成22年4月14日 ～ 平成22年4月14日	
4	山口遺跡 弥生～平安・集落跡 和歌山市字高尾33番1、38番	和歌山市教育委員会	平成22年4月16日	開発対応 確認調査	50㎡	平成22年4月20日 ～ 平成22年4月23日	
5	西田井遺跡 弥生～中世・集落跡 和歌山市北字高尾地番181-3	和歌山市教育委員会	平成22年4月19日	開発対応 確認調査	6.75㎡	平成22年4月15日 ～ 平成22年4月15日	
6	岡村遺跡 縄文～奈良・集落跡 海南市岡田字下屋496番1、498番3	海南市教育委員会	平成22年5月6日	開発対応 確認調査	40㎡	平成22年4月26日 ～ 平成22年5月7日	
7	田辺城下町遺跡 江戸～敷布地 田辺市今福町102、103、104	田辺市教育委員会	平成22年5月13日	開発対応 確認調査	30㎡	平成22年5月17日 ～ 平成22年5月21日	
8	太田・黒田遺跡 弥生～奈良・集落跡 和歌山市黒田88-3	和歌山市教育委員会	平成22年5月14日	開発対応 確認調査	10㎡	平成22年5月13日 ～ 平成22年5月13日	
9	- 紀の川市名子市場639-2、640	紀の川市教育委員会	平成22年1月5日	遺跡確認 確認調査	439.66㎡	平成22年1月5日 ～ 平成22年2月28日	
10	真島遺跡 弥生～平安・敷布地 紀の川市大井字東道166-1、168-2	紀の川市教育委員会	平成22年2月2日	開発対応 確認調査	939.48㎡	平成22年1月28日 ～ 平成22年7月31日	
11	亀川遺跡 弥生～古墳・集落跡 海南市具志字野田252	海南市教育委員会	平成22年5月17日	開発対応 確認調査	20㎡	平成22年5月14日 ～ 平成22年5月22日	
12	瀬田砂遺跡 弥生・敷布地 西牟婁郡白浜町磯近1484番地4	白浜町教育委員会	平成22年5月20日	開発対応 確認調査	6㎡	平成22年5月20日 ～ 平成22年5月20日	
13	川辺遺跡 縄文～中世・集落跡 和歌山市藤田字下屋15番	和歌山市教育委員会	平成22年5月25日	開発対応 確認調査	10㎡	平成22年4月28日 ～ 平成22年4月28日	
14	亀川遺跡 弥生～古墳・集落跡 海南市且志652-3	海南市教育委員会	平成22年6月8日	開発対応 確認調査	15㎡	平成22年6月7日 ～ 平成22年6月18日	
15	田川遺跡 弥生～古墳・集落跡 和歌山市小豆島字野ノ坪121番の一部、 122番の一部	和歌山市教育委員会	平成22年6月23日	開発対応 確認調査	44㎡	平成22年6月21日 ～ 平成22年6月23日	
16	川辺遺跡 縄文～中世・集落跡 和歌山市河原字西屋33番12	和歌山市教育委員会	平成22年6月23日	開発対応 確認調査	3.73㎡	平成22年6月21日 ～ 平成22年6月21日	
17	関戸遺跡 弥生～中世・敷布地 和歌山市関戸三丁目776-93	和歌山市教育委員会	平成22年6月29日	開発対応 確認調査	5.25㎡	平成22年6月28日 ～ 平成22年6月28日	
18	野田地区遺跡 先土器～中世・中埋跡1か 有田郡有田町天満758-1	有田町教育委員会	平成22年7月13日	開発対応 確認調査	12㎡	平成22年7月13日 ～ 平成22年7月16日	
19	志野遺跡 縄文・敷布地 有田郡有田町志野363-1、363-4	有田町教育委員会	平成22年7月7日	開発対応 確認調査	9㎡	平成22年7月7日 ～ 平成22年7月8日	
20	太田城水攻め遺跡 戦国～江戸・埋跡 和歌山市出水117の一帯	和歌山市教育委員会	平成22年7月13日	開発対応 確認調査	16㎡	平成22年7月13日 ～ 平成22年7月13日	
21	元遺跡 弥生～中世・敷布地 紀の川市福山町元字東城439-4、460-1、 460-2、461-3、461-5	紀の川市教育委員会	平成22年6月25日	開発対応 確認調査	2149.38㎡	平成22年6月17日 ～ 平成22年6月23日	
22	太田・黒田遺跡、大田城跡 弥生～奈良・集落跡、安土城跡 和歌山市太田373-5、295-7	和歌山市教育委員会	平成22年7月21日	開発対応 確認調査	5.25㎡	平成22年7月14日 ～ 平成22年7月14日	
23	井沢遺跡 弥生・敷布地 和歌山市井沢字野元306-1	和歌山市教育委員会	平成22年7月21日	開発対応 確認調査	59㎡	平成22年7月15日 ～ 平成22年7月15日	

発掘調査の報告（文化財保護法第99条）一覧2

番号	遺跡の名称 時代・種類 所在地	調査を行った 地方公共団体	届出の日付	調査の目的 種別	面積	調査期間	備考
24	津雲日遺跡 古墳・古瓦・散布地 和歌山市津雲字日ノ原3番26	和歌山市教育委員会	平成22年7月21日	開発対応 確認調査	20㎡	平成22年7月7日 ～ 平成22年7月7日	
25	東清田遺跡 縄文～中世・散布地 伊都郡かつらぎ町大字東清田151-1、152-1、 153-1	かつらぎ町教育委員会	平成22年7月15日	開発対応 本発掘調査	10880㎡	平成22年7月1日 ～ 平成22年9月30日	
26	岩鏡遺跡 散布地 和歌山市岩鏡1034-9、1035-1、1036-1	和歌山市教育委員会	平成22年8月18日	開発対応 確認調査	1238㎡	平成22年7月28日 ～ 平成22年7月28日	
27	大日山1遺跡 古墳・古瓦・集落跡 和歌山市舟登字大日392番外17号	和歌山市教育委員会	平成22年8月26日	開発対応 確認調査	5722㎡	平成22年8月17日 ～ 平成22年8月19日	
28	田淵尾中遺跡 弥生～室町・集落跡 有田郡阿都賀町中261-1	有田郡阿都賀町委員会	平成22年8月31日	開発対応 確認調査	24㎡	平成22年8月31日 ～ 平成22年9月3日	
29	有島遺跡 散布地 和歌山市六十谷字天神前1091番1外3号	和歌山市教育委員会	平成22年9月14日	開発対応 確認調査	4327㎡	平成22年9月7日 ～ 平成22年9月8日	
30	具来町遺跡 弥生～古瓦・集落跡 海南市具来字北塚128番1	海南市教育委員会	平成22年9月22日	開発対応 確認調査	40㎡	平成22年9月23日 ～ 平成22年9月27日	
31	緑成遺跡 弥生～古瓦 田辺市緑成町字新江原3861	田辺市教育委員会	平成22年10月6日	開発対応 確認調査	14㎡	平成22年10月8日 ～ 平成22年10月13日	
32	具来町遺跡 弥生～古瓦・集落跡 海南市具来101-3	海南市教育委員会	平成22年10月18日	開発対応 確認調査	30㎡	平成22年10月18日 ～ 平成22年10月22日	
33	水ノ本1遺跡 散布地 和歌山市水ノ本1222、1224、1225、1170-2	和歌山市教育委員会	平成22年10月18日	開発対応 確認調査	80㎡	平成22年10月5日 ～ 平成22年10月7日	
34	山ノ上遺跡 弥生～平安・集落跡 和歌山市藤田116-5	和歌山市教育委員会	平成22年11月1日	開発対応 確認調査	933㎡	平成22年10月25日 ～ 平成22年10月25日	
35	丹波遺跡 弥生・古瓦 和歌山市丹波字浮良134番22	和歌山市教育委員会	平成22年11月22日	開発対応 確認調査	76㎡	平成22年11月8日 ～ 平成22年11月8日	
36	大田・黒田遺跡 弥生～古瓦・集落跡 和歌山市大田1丁目2番8-9	和歌山市教育委員会	平成22年11月22日	開発対応 確認調査	1676㎡	平成22年11月12日 ～ 平成22年11月12日	
37	藤原地区遺跡 先十郎一鎌倉・散布地 有田郡有田町水尻1187-5	有田郡阿都賀町委員会	平成22年12月3日	開発対応 確認調査	15㎡	平成22年12月3日 ～ 平成22年12月6日	
38	西高野1遺跡 縄文～古代・散布地 伊都郡かつらぎ町大字砂ヶ57	かつらぎ町教育委員会	平成22年12月10日	開発対応 確認調査	100㎡	平成22年11月29日 ～ 平成22年12月10日	
39	緑成遺跡 弥生・古瓦 田辺市芳養松原2-1430-2	田辺市教育委員会	平成22年12月14日	開発対応 確認調査	60㎡	平成22年12月17日 ～ 平成22年12月28日	
40	上三毛遺跡 散布地 和歌山市上三毛5-3	和歌山市教育委員会	平成23年1月6日	開発対応 確認調査	10㎡	平成23年1月13日 ～ 平成23年1月13日	
41	天田古墳群 古墳・古瓦 御坊市高野町北地原640-9、640-10	御坊市教育委員会	平成22年12月14日	開発対応 確認調査	1075㎡	平成22年12月14日 ～ 平成22年12月14日	
42	和歌山城跡 古瓦・城跡跡 和歌山市西番丁6	和歌山市教育委員会	平成23年1月31日	開発対応 確認調査	10㎡	平成22年12月27日 ～ 平成22年12月27日	
43	丹波遺跡 弥生・散布地 和歌山市神前112番2	和歌山市教育委員会	平成23年2月9日	開発対応 確認調査	30㎡	平成23年1月28日 ～ 平成23年1月28日	
44	聖志山城跡 中世・城跡 西牟婁郡白浜町水田字上ノ谷南側1655番地、 1656番地1	白浜町教育委員会	平成23年2月22日	学術研究 本発掘調査	117㎡	平成23年2月10日 ～ 平成23年3月9日	
45	西国分1遺跡 奈良・古瓦 和歌山市西国分字新元689番1	和歌山市教育委員会	平成23年2月24日	開発対応 確認調査	64㎡	平成23年2月15日 ～ 平成23年2月18日	

出土文化財認定通知（文化財保護法第102条）一覧1

No	物件名	発見場所 遺跡の名称 時代・種類	発見日	認定日	認定者	発見者	土地所有者	保管場所	備考
1	弥生土器、石器 一括	旧道古津津町244-1 （旧田原遺跡） 縄文～鎌倉・戦国地	平成22年1月19日	平成22年4月9日	和歌山県 教育委員会	旧道古津 教育委員会	個人	旧道歴史民俗 資料館	
2	古代瓦、中世瓦、弥生土 器、銅器等、瓦器、土師器、 陶磁器等、石鏃、弥生土 鉄刀、鉄釘等、住居材等 コンナテ 800 箱	紀の川市青志町北山地区内 （北山成寺・北山三輪遺跡） 縄文・古墳跡、弥生～中世・戦国地	平成21年6月9日 平成22年3月15日	平成22年4月9日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 文化財センター	個人	旧道博物館事務所	
3	土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町西船場内 西船場Ⅱ遺跡 縄文～古代・戦国地	平成21年3月16日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
4	須恵器、土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町西船場230-3 西船場Ⅱ遺跡 縄文～古代・戦国地	平成20年11月20日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
5	白磁、須恵器、土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町西船場230 西船場Ⅱ遺跡 縄文～古代・戦国地	平成20年8月26日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
6	染付、土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町妙寺西船場内 西船場Ⅱ遺跡 縄文～古代・戦国地	平成20年11月5日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
7	土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町西船場内 西船場Ⅱ遺跡 縄文～古代・戦国地	平成21年1月10日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
8	土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町西船場内 西船場Ⅱ遺跡 縄文～古代・戦国地	平成21年1月26日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
9	染付、土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町西船場154-2 西船場Ⅱ遺跡 縄文～古代・戦国地	平成21年1月19日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
10	土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町妙寺900-8 西船場Ⅱ遺跡 縄文～古代・戦国地	平成21年1月20日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
11	土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町西船場230-2、 230-5 西船場Ⅱ遺跡 縄文～古代・戦国地	平成21年2月5日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
12	染付、須恵器、土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町中船場394-5 西船場Ⅱ遺跡 縄文～古代・戦国地	平成21年1月13日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
13	須恵器、土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町中船場270-5 西船場Ⅱ遺跡 縄文～古代・戦国地	平成20年7月15日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
14	陶磁器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町中船場内 西船場Ⅱ遺跡 縄文～古代・戦国地	平成21年2月27日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
15	土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町中船場260-1 西船場Ⅱ遺跡 縄文～古代・戦国地	平成21年1月23日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
16	瓦、瓦器、銅器等 コンナテ 2箱	伊都郡かつらぎ町上大野230 石生比奈神社境内遺跡 古墳～一括	平成20年8月20日	平成22年4月16日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
17	中国製陶磁器、国産陶磁 器、土師質土器、瓦質土 器、瓦平 コンナテ 9箱	和歌山県東牟婁郡2122香焼の1（一部）、 1987香焼の1 伊土寺遺跡 弥生～中世、近世～戦国跡	平成21年5月11日 平成22年3月31日	平成22年4月21日	和歌山県 教育委員会	和歌山県 教育委員会	個人	和歌山県教育委員会 管理収蔵庫	
18	弥生土器（山・水）2箱 コンナテ 2箱	和歌山県津市平家八町地区内 八丁田原遺跡 縄文～鎌倉・戦国地	平成22年3月8日 平成22年4月12日	平成22年4月27日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 文化財センター	財団法人 和歌山県 文化財センター	和歌山県教育委員会 管理収蔵庫	
19	土師器、瓦器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町西船場内 西船場Ⅱ遺跡 縄文～古代・戦国地	平成21年11月18日 平成21年11月19日	平成22年5月10日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
20	透漆、刀子、陶磁器 コンナテ 1箱	伊都郡かつらぎ町大敷36-1 加茂寺境内 古代～中世・近世	平成21年4月27日 平成21年5月22日	平成22年5月10日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	和歌山県教育委員会	和歌山県教育委員会 管理収蔵庫	
21	土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町西船場230番2、 230番4 西船場Ⅱ遺跡 縄文～古代・戦国地	平成21年4月13日	平成22年5月10日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	個人	かつらぎ町 教育委員会	

出土文化財認定通知（文化財保護法第102条）一覧2

No	物件名	発見場所 遺跡の名称 時代・種類	発見日	認定日	認定者	発見者	土地所有者	保管場所	備考
22	土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町西陣230-1, 230-4 西陣段遺跡 縄文～古代、散布地	平成21年6月3日	平成22年5月10日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	個人	かつらぎ町 教育委員会	
23	土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町中陣地内 西陣段遺跡 縄文～古代、散布地	平成21年9月14日	平成22年5月10日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
24	土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町西田8-7 西田田遺跡 縄文～中世、散布地	平成21年9月15日	平成22年5月10日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町 教育委員会	個人	かつらぎ町 教育委員会	
25	土師器 遺物袋 1袋	伊都郡かつらぎ町砂地内 西陣段遺跡 縄文～古代、散布地	平成21年10月5日	平成22年5月10日	和歌山県 教育委員会	かつらぎ町教育 委員会	かつらぎ町長	かつらぎ町 教育委員会	
26	縄文土器、土師器、 伊都郡、須磨阿蘇郡、石野、 石野山 コナテナ 60箱	伊都郡かつらぎ町中陣地内、 大敷地内 中陣段遺跡、加茂寺南塚 縄文～中世、散布地	平成21年9月11日 平成22年2月15日	平成22年5月10日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 文化財センター	和歌山県知事	日置機整理事務所	
27	弥生土器、陶器 コナテナ 1箱	海南市野上中417-2、419-1、 420-4、421-1、425、431-1、 432-1、432-2 野上中陣遺跡 弥生、中世、集落跡	平成21年4月10日 平成21年5月1日	平成22年5月19日	和歌山県 教育委員会	海南市 教育委員会	個人	海南市文化財保存 作業所	
28	土師器 1コゴ	海南市野上中9 野上中陣遺跡 弥生、中世、集落跡	平成21年5月11日 平成21年5月12日	平成22年5月19日	和歌山県 教育委員会	海南市 教育委員会	個人	海南市文化財保存 作業所	
29	土師器 1コゴ	海南市野上256 岡村遺跡 縄文～奈良、集落跡	平成21年7月6日	平成22年5月19日	和歌山県 教育委員会	海南市 教育委員会	個人	海南市文化財保存 作業所	
30	弥生土器 コナテナ 3箱	海南市野上中431-1、432-2、 432-2 野上中陣遺跡 弥生、中世、集落跡	平成21年11月16日 平成21年12月21日	平成22年5月19日	和歌山県 教育委員会	海南市 教育委員会	個人	海南市文化財保存 作業所	
31	弥生土器、瓦器、陶磁器、 石器、近世瓦 コナテナ 19箱	紀の川市志保手塚611 同史跡 田名手塚本陣	平成21年10月1日 平成22年3月31日	平成22年5月31日	和歌山県 教育委員会	紀の川市 教育委員会	紀の川市長	紀の川市歴史民俗 資料館	
32	弥生土器、弥生土器(伊 勢)、土師器、瓦器(西 19リ線・刻線)、土師器、 土師器(刻線・刻線)、瓦器、大 形瓦、中国磁器(青 磁、白磁)、瓦、オヌカ イト遺片、鉄釘 コナテナ 3箱	橿原市御野々内 御野々1遺跡 弥生～中世、散布地	平成22年2月1日 平成22年7月7日	平成22年7月27日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 文化財センター	和歌山県知事	財団法人和歌山県 文化財センター 整理事務所	
33	弥生土器、瓦器、土師器、 陶磁器等 コナテナ 1箱	日高郡御西町西4 698-1 太良加敷遺跡 古墳、中世～近世、散布地	平成21年10月頃	平成22年8月11日	和歌山県 教育委員会	個人	個人	発見者自宅	
34	弥生土器、土師器、須磨郡、 木製品 コナテナ 1箱	須磨市藤田町小松原 須磨河津遺跡 弥生～古墳、散布地	平成22年7月1日 平成22年7月23日	平成22年8月11日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 文化財センター	和歌山県知事	財団法人和歌山県 文化財センター 展示事務所	
35	弥生土器、瓦器、中国磁器 (青磁、白磁)、黒刀 大形瓦、土師器、近 世陶磁器、石製品(黒石)、 金属製品(銅鏝不詳品)	岩山町原東地内 原東寺遺跡 平安～中世、法隆寺探跡	平成22年7月22日 平成22年10月28日	平成22年11月22 日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 文化財センター	新教法寺 宗務長 日 志本山僧正	和歌山県文化財セ ンター 調査事務所	
36	瓦器、土師器、弥生土 器、木製品 3点	海南郡紀美野町毎田字132番 3、131番4、121番3、129番2、 128番3、127番6、重田、131番2、 132番3地内 福河下遺跡 縄文、中世、散布地	平成22年11月4日 平成22年12月28日	平成23年1月29日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 文化財センター	紀美野町長	財団法人和歌山県 文化財センター 台帳	
37	弥生土器、野火瓦、瓦 コナテナ 1箱	紀の川市東大井 城内 奈良遺跡 奈良～平安、散布地	平成22年12月6日 平成22年12月28日	平成23年2月10日	和歌山県 教育委員会	紀の川市 教育委員会	紀の川市長	紀の川市歴史民俗 資料館	
38	土師器(瓦、土製)、瓦 器(刻線・刻線)、弥生土 器(瓦、平瓦)、陶器(須磨 常滑)、磁器(青磁) コナテナ 8箱	紀の川市高野寺川地内 高野寺遺跡 奈良?～寺院跡	平成22年11月4日 平成23年1月7日	平成23年2月10日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 文化財センター	和歌山県知事	財団法人和歌山県 文化財センター 調査分室	
39	瓦(古代瓦・中世瓦)、 須磨土器、瓦器、土師器、 陶磁器等 コナテナ 436箱	紀の川市吉田町北山地内 北山塚等・北山三嶋遺跡 奈良、寺院跡、弥生～中世、散 布地	平成22年7月15日 平成23年1月18日	平成23年2月10日	和歌山県 教育委員会	財団法人 和歌山県 文化財センター	紀の川市長	財団法人和歌山県 文化財センター 日置機整理事務所	
40	縄文土器、弥生土器、陶 磁器、近世瓦、石器、鉄 質 コナテナ 28箱	紀の川市志保手塚611 同史跡 田名手塚本陣	平成22年12月6日 平成23年1月19日	平成23年2月10日	和歌山県 教育委員会	紀の川市 教育委員会	紀の川市長	紀の川市歴史民俗 資料館	

平成 22 年度

和歌山県内における埋蔵文化財の調査成果

市町村教育委員会による調査一覧 1

和歌山市

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・教育委員会による指示 文書番号	指示事項	実施機関	調査経緯	調査内容
1	北川井遺跡	和歌山市北 281-61	H22.47	0.75㎡	文第 5 号 (285) 平成 22 年 2 月 3 日	工事立会	和歌山市 教育委員会	ガス管施設	遺構 なし
2	津倉遺跡	和歌山市有楽 187-30	H22.4.14	26.75㎡	文第 5 号 (331) 平成 22 年 3 月 24 日	確認調査	和歌山市 教育委員会	宅造成	遺構 なし 土師器小片 (第 1 次)
3	西田井遺跡	和歌山市北 181-3	H22.4.20	6.75㎡	文第 5 号 (338) 平成 22 年 3 月 26 日	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 中世と古墳時代の遺構(赤-ビツト第 4 次)
4	鍋ノ森遺跡	和歌山市蟹ノ森東ノ丁 9	H22.4.20	2.25㎡	文第 5 号 (327) 平成 22 年 3 月 26 日	工事立会	和歌山市 教育委員会	ガス管工事	遺構 なし
5	山口遺跡	和歌山市谷 33 番 1、 2 番	H22.4.21 ～ 4.26	30.66㎡	文第 5 号 (317) 平成 22 年 3 月 15 日	確認調査	和歌山市 教育委員会	宅造成	遺構 なし 赤-ビツト (第 7 次)
6	城の前日遺跡	和歌山市朝日 878-5	H22.4.23	8.50㎡	文第 5 号 (280) 平成 22 年 1 月 22 日	工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 土師器小片
7	川辺遺跡	和歌山市百穂田 16	H22.4.28	5.63㎡	文第 60 号 (3) 平成 22 年 4 月 9 日	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
8	川辺遺跡	和歌山市川辺 243 番 4、 193 番外	H22.4.30 ～ 5.7	247.25㎡	文第 5 号 (277) 平成 22 年 1 月 21 日	工事立会	和歌山市 教育委員会	古築建設	遺構 なし 古墳時代後期から飛鳥時代の遺構(赤-土師・赤-ビツト)
9	太郎原遺跡	和歌山市里田 88-3	H22.5.13	12.24㎡	文第 5 号 (305) 平成 22 年 2 月 22 日	確認調査	和歌山市 教育委員会	専門学校	遺構 なし
10	高井遺跡	和歌山市真川 1230-18、 20、1230-3	H22.5.14	4.32㎡	文第 5 号 (330) 平成 22 年 3 月 15 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
11	高井遺跡	和歌山市西川 1219-11	H22.5.14	3.38㎡	文第 60 号 (36) 平成 22 年 5 月 24 日	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 赤-土師器小片 1 点 (時期不明)	
12	高井遺跡	和歌山市西川 1230-1、 1259-3、1253-9	H22.5.21	3.84㎡	文第 5 号 (247) 平成 21 年 12 月 18 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
13	高井遺跡	和歌山市西川 1219-14	H22.5.25	3.75㎡	文第 5 号 (258) 平成 22 年 2 月 10 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
14	育功遺跡	和歌山市六十鈴	H22.5.25	12.88㎡	文第 60 号 (9) 平成 22 年 4 月 16 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	集合住宅	遺構 なし 赤-土師器小片 1 点 (4 次)
15	新山内墳群	和歌山市大谷 421-17	H22.5.26	3.38㎡	文第 5 号 (269) 平成 22 年 1 月 8 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
16	六十鈴遺跡	和歌山市六十鈴 338 番 6 1-4、1-2、20	H22.5.31	3.68㎡	文第 5 号 (250) 平成 22 年 2 月 10 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 土師器小片
17	太田-栗田遺跡	和歌山市栗田 2 丁目 1-4、1-2、20	H22.6.1	12.88㎡	文第 60 号 (29) 平成 22 年 5 月 12 日	工事立会	和歌山市 教育委員会	ガス管施設	遺構 なし 赤-土師器小片 1 点 (赤-土師器小片)
18	高井遺跡	和歌山市西川 1219-12	H22.6.1	3.75㎡	文第 5 号 (216) 平成 21 年 12 月 18 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
19	百巻ノ塚古墳群	和歌山市岩城 1464-7	H22.6.3	4.20㎡	文第 5 号 (300) 平成 22 年 2 月 19 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
20	高井遺跡	和歌山市西川 1218-6	H22.6.8	6.68㎡	文第 60 号 (39) 平成 22 年 3 月 24 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 土師器・瓦器小片
21	磯橋遺跡	和歌山市本橋 310 番 8	H22.6.9	2.1㎡	文第 60 号 (68) 平成 22 年 6 月 23 日	工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 赤-土師器小片少量
22	六十鈴遺跡	和歌山市六十鈴 338 番 5	H22.6.16	3.36㎡	文第 5 号 (268) 平成 22 年 3 月 18 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 古墳時代土師器
23	田原遺跡	和歌山市小島 121、 122 番	H22.6.21 ～ 6.23	36.36㎡	文第 60 号 (33) 平成 22 年 3 月 19 日	確認調査	和歌山市 教育委員会	集合住宅	遺構 なし 中世土師器小片
24	川辺遺跡	和歌山市川辺 33-12	H22.6.21	3.75㎡	文第 5 号 (282) 平成 22 年 1 月 25 日	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 土師器小片
25	川辺遺跡	和歌山市藤田 16-22	H22.6.21	3.75㎡	文第 60 号 (32) 平成 22 年 5 月 19 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
26	川辺遺跡	和歌山市山門西 1-16	H22.6.21	106.50㎡	文第 60 号 (41) 平成 22 年 5 月 31 日	工事立会	和歌山市 教育委員会	ガス管施設	遺構 なし
27	関戸遺跡	和歌山市関戸 3 丁目 776-93	H22.6.28	5.25㎡	文第 60 号 (57) 平成 22 年 6 月 9 日	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 赤-土師器時代の遺物(赤-土師器小片)
28	新巻ノ塚古墳群	和歌山市岩城 1464-4	H22.7.1	4.75㎡	文第 5 号 (321) 平成 22 年 3 月 15 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
29	井沼遺跡	和歌山市井沼 120-6	H22.7.5	5.76㎡	文第 5 号 (334) 平成 22 年 3 月 21 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
30	井沼-神前遺跡	和歌山市神前 67-4	H22.7.6	2㎡	文第 60 号 (49) 平成 22 年 6 月 8 日	工事立会	和歌山市 教育委員会	宅造成	遺構 なし
31	津倉遺跡	和歌山市津倉 3-26	H22.7.7	20.14㎡	文第 60 号 (102) 平成 22 年 7 月 9 日	確認調査	和歌山市 教育委員会	浴槽	遺構 なし 中世土師器小片 (第 2 次)
32	太田城水堀跡	和歌山市吉永 117	H22.7.13	8.82㎡	文第 60 号 (61) 平成 22 年 6 月 9 日	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
33	府中城跡	和歌山市府中 1172-1173	H22.7.13	1.50㎡	文第 60 号 (55) 平成 22 年 6 月 9 日	工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 赤-土師器小片
34	井沼遺跡	和歌山市井沼 206-1	H22.7.15	18.40㎡	文第 60 号 (66) 平成 22 年 6 月 16 日	確認調査	和歌山市 教育委員会	集合住宅	遺構 なし 赤-土師器小片 (第 2 次)
35	木ノ本 1	和歌山市西庄 49-1-49-2	H22.7.16	13.20㎡	文第 60 号 (69) 平成 22 年 6 月 16 日	工事立会	和歌山市 教育委員会	ガス管施設	遺構 なし
36	岩城遺跡	和歌山市岩城 1034-9、 1035-1、1036-1	H22.7.28	12.38㎡	文第 60 号 (129) 平成 22 年 7 月 26 日	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 赤-土師器・中世土師器小片 (第 1 次)
37	川辺遺跡	和歌山市山 181-18 -川辺 40-10	H22.8.2	1.54㎡	文第 60 号 (44) 平成 22 年 5 月 31 日	工事立会	和歌山市 教育委員会	ガス管施設	遺構 なし
38	大目山 1 遺跡	和歌山市井沼 392 号	H22.8.17 ～ 8.19	57.22㎡	文第 60 号 (58) 平成 22 年 6 月 9 日	確認調査	和歌山市 教育委員会	宅造成	遺構 なし 古墳時代の遺物(赤-土師器小片)
39	育功遺跡	和歌山市六十鈴 1050-1	H22.9.3	3.75㎡	文第 60 号 (125) 平成 22 年 7 月 22 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
40	磯ノ森遺跡	和歌山市西川 6427-33	H22.9.3	3.12㎡	文第 60 号 (63) 平成 22 年 6 月 26 日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
41	関戸遺跡	和歌山市関戸 3 丁目 6-6-83	H22.9.3	7.5㎡	文第 60 号 (91) 平成 22 年 7 月 6 日	工事立会	和歌山市 教育委員会	ガス管施設	遺構 なし 赤-土師器時代の赤-土師器の把手 2 点

市町村教育委員会による調査一覧2

No.	道路名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・総務委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
42	興ノ森道路	和歌山古西町貫丁1丁目7-5 興ノ森/神明町201	H22.9.6	0.65㎡	文第60号(92) 平成22年7月6日	工事立会	和歌山市教育委員会	ガス管施設 遺構 なし 遺物 なし	
43	有功道路	和歌山市六十番 1091-1	H22.9.7 ~9.8	43.27㎡	文第60号(67) 平成22年6月16日	確認調査	和歌山市教育委員会	宅地造成 遺構 なし 遺物 なし	
44	宇田森道路	和歌山市宇田森 13-14	H22.9.10	3.08㎡	文第60号(137) 平成22年8月11日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 なし	
45	六十番道路	和歌山市六十番 609-1・2	H22.9.16	4㎡	文第60号(42) 平成22年4月9日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 土器(赤土器・土師器)	
46	津森五道跡	和歌山市津森 3-27	H22.9.21	4.83㎡	文第60号(144) 平成22年8月16日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 土師器小片	
47	園川道路	和歌山市園川 3-776-15	H22.9.24	5.63㎡	文第60号(37) 平成22年8月9日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 土師器小片	
48	甲中道路	和歌山市甲中 1172-1173	H22.10.1	5.98㎡	文第60号(35) 平成22年6月9日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 なし	
49	和歌山城跡	和歌山市13番丁16 -星形1丁目2-1	H22.10.4	4.5㎡	文第80号(39) 平成22年10月23日	工事立会	和歌山市教育委員会	下水道管理 施設 遺構 埋蔵施設、陶磁器類、瓦	
50	木ノ本五道跡	和歌山市木ノ本 1222,1224,1225他	H22.10.5 ~10.7	72.23㎡	文第60号(146) 平成22年8月19日	確認調査	和歌山市教育委員会	宅地造成 遺構 穴穴(時期不明) 遺物 土師器・瓦器小片(黒1次)	
51	三田古墳群	和歌山市三田 538-13	H22.10.12	14.1㎡	文第60号(217) 平成22年11月13日	確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 なし	
52	三田古墳群	和歌山市三田 528-1~1156	H22.10.18	6㎡	文第60号(138) 平成22年8月11日	工事立会	和歌山市教育委員会	ガス管施設 遺構 なし 遺物 なし	
53	山口道路	和歌山市藤田 116-5	H22.10.25	9.43㎡	文第60号(216) 平成22年10月13日	確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 なし	
54	井辺道路	和歌山市津井 130-16	H22.10.27	4㎡	文第60号(163) 平成22年9月9日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 土師器・瓦器小片	
55	川辺道路	和歌山市川辺 33-5	H22.10.27	3.75㎡	文第60号(98) 平成22年7月1日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 土師器小片	
56	鳴呼Y道路	和歌山市鳴呼 1013-1・10,1014-6	H22.11.4	2.8㎡	文第60号(215) 平成22年10月13日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 土師器小片	
57	高井道路	和歌山市高井 1219-7	H22.11.5	3.22㎡	文第60号(145) 平成22年8月16日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 なし	
58	田原道路	和歌山市田原 1013-3~128-2他	H22.11.8 ~11.10	32.04㎡	文第60号(176) 平成22年11月16日	工事立会	和歌山市教育委員会	電線施設 遺構 瓦製小溝1条	
59	井辺道路	和歌山市井辺 131-22	H22.11.8	7.6㎡	文第60号(229) 平成22年11月8日	確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 土師時代初期の遺物(包含層(黒9次))	
60	太田河田道路	和歌山市太田1丁目 2-8・9	H22.11.12	16.76㎡	文第60号(227) 平成22年11月9日	確認調査	和歌山市教育委員会	倉庫住宅 施設 遺構 土師時代4期の遺構(黒66次) 遺物 なし	
61	井辺道路	和歌山市津井 109-19	H22.11.18	15㎡	文第60号(126) 平成22年7月22日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 古墳時代の土師器	
62	甲中道路	和歌山市甲中 318-1	H22.11.29	2.2㎡	文第60号(251) 平成22年11月26日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 なし	
63	三田古墳群	和歌山市三田 1156-1156-1	H22.11.24	10㎡	文第60号(230) 平成22年11月8日	工事立会	和歌山市教育委員会	ガス管施設 遺構 なし 遺物 なし	
64	川辺道路	和歌山市藤田 16-17	H22.11.26	2.2㎡	文第60号(261) 平成22年11月30日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 なし	
65	野倉森道路	和歌山市加太 2673	H22.12.1	4.68㎡	文第57号(9) 平成22年10月22日	工事立会	和歌山市教育委員会	ペンタ波留 遺構 なし 遺物 なし	
66	六十番道路	和歌山市六十番 388	H22.12.13	3.84㎡	文第60号(182) 平成22年8月11日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 赤土時代中期+器	
67	高井道路	和歌山市高井 1224-2 13,1218-8	H22.12.15	2.94㎡	文第60号(143) 平成22年8月16日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 土師器・瓦器・陶磁器	
68	宇田森道路	和歌山市宇田森 13-11	H22.12.16	3.64㎡	文第60号(130) 平成22年7月28日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 土師器小片	
69	高井道路	和歌山市高井 1219-17	H22.12.21	3.36㎡	文第60号(307) 平成22年10月5日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 なし	
70	津森五道跡	和歌山市有葉 201-19	H22.12.27	3.75㎡	文第60号(300) 平成22年10月1日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 なし	
71	和歌山城跡	和歌山市4番丁6	H22.12.27	11.66㎡	文第60号(267) 平成23年1月4日	確認調査	和歌山市教育委員会	事務所建設 施設 遺構 土師器・陶磁器類、瓦	
72	井辺道路	和歌山市井辺 131-1	H23.1.12	3.25㎡	文第60号(113) 平成22年7月16日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 土師時代末~古墳時代初期の遺物(包含層)	
73	井辺道路	和歌山市井辺 95-9	H23.1.12	8.1㎡	文第60号(248) 平成22年11月26日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	集合住宅 遺構 なし 遺物 なし	
74	上三毛道路	和歌山市上三毛 5-3	H23.1.13	8.75㎡	文第60号(229) 平成22年12月16日	確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 土師器小片	
75	井辺道路	和歌山市井辺 131-12	H22.11.8	3㎡	文第60号(229) 平成22年11月8日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 古墳時代初期の遺物(包含層)	
76	津森五道跡	和歌山市津井 285-46	H23.1.13	3㎡	文第60号(210) 平成22年10月13日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 なし	
77	津森五道跡	和歌山市秋月 481-1・2	H23.1.17	3.75㎡	文第60号(182) 平成22年9月28日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 なし	
78	宇田森道路	和歌山市宇田森 13-16	H23.1.17	3.5㎡	文第60号(212) 平成22年10月13日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 土師器・瓦器	
79	高井道路	和歌山市高井 1219-2	H23.1.20	3.84㎡	文第60号(178) 平成22年9月16日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 なし	
80	井辺道路	和歌山市津井 112-1	H23.1.28	30.55㎡	文第60号(303) 平成23年11月19日	確認調査	和歌山市教育委員会	集合住宅 遺構 土師時代前期の穴(遺構1条・溝1条(黒9次)) 遺物 なし	
81	川辺道路	和歌山市川辺 313-13	H23.2.9	2㎡	文第60号(296) 平成23年1月4日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 土師器・灰土器	
82	津森五道跡	和歌山市津井 98-7	H23.3.1	1.6㎡	文第60号(328) 平成23年2月10日	確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 古墳時代前期の溝1条(黒2次) 遺物 なし	
83	川辺道路	和歌山市川辺 277-1	H23.3.8	3.75㎡	文第60号(250) 平成22年11月26日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 なし	
84	三田古墳群	和歌山市三田 531-5	H23.3.17	10㎡	文第60号(316) 平成23年2月10日	工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅 遺構 なし 遺物 なし	

市町村教育委員会による調査一覧3

No	道路名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・総教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
85	河南中学校北方道路	和歌山市和合中155-3	H23.3.18	4m	文書60の(356) 平成23年3月9日	工事立会	和歌山市教育委員会	電柱設置 遺構 なし 遺物 なし	遺構 なし 遺物 なし
86	有島道路	和歌山市六十番1117-1	H23.3.22	42.8m	文書60の(360) 平成23年3月17日	確認調査	和歌山市教育委員会	宅地造成	遺構 定着の小溝1条 遺物 土器部、埴土器、瓦器小片
87	環状道路	和歌山市本郷293-3	H23.3.23	28.26m	文書60の(362) 平成23年3月17日	確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 埴土器、埴土器、瓦器小片
88	明王寺道路	和歌山市明王寺16-1	H23.3.24 ～3.25	58.2m	文書60の(354) 平成23年3月9日	確認調査	和歌山市教育委員会	社会福祉施設	遺構 中埋溝1条、自然埋溝1条 遺物 なし
89	鴨神V道路	和歌山市秋月259-1	H23.3.28	21m	文書60の(364) 平成23年3月17日	浄化槽部分 工事立会	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 土器部、埴土器

海南市

No	道路名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・総教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	四村道路	海南市岡田496-1, 498-3	H22.4.26	32m	文書5号の(325) 平成22年3月24日	確認調査	海南市教育委員会	宅地造成	遺構 なし 遺物 土器片少量
2	亀川道路	海南市且志宇田252	H22.5.17	16m	文書5号の(326) 平成22年3月18日	確認調査	海南市教育委員会	集合住宅	遺構 土器部、包含物 遺物 土器片少量
3	坂本取巻路	海南市藤原王子先477番2外3条	H22.5.27	21m	文書5号の(327) 平成22年3月18日	工事立会	海南市教育委員会	築溝、埋設	遺構 なし 遺物 なし
4	亀川道路	海南市且志482-3	H22.6.9	15m	文書60号の(45) 平成22年6月1日	確認調査	海南市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 土器片少量
5	亀川道路	海南市藤原字人馬973-3	H22.9.3	3m	文書60号の(40) 平成22年5月25日	浄化槽部分 工事立会	海南市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
6	且志見道路	海南市且志739-5	H22.9.16	3m	文書60号の(180) 平成22年9月16日	供排水工事	海南市教育委員会	浄化槽埋設 工事	遺構 なし 遺物 なし
7	溝ノ口道路	海南市西本郷1-1	H22.9.16	8m	文書60号の(177) 平成22年6月22日	浄化槽部分 工事立会	海南市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
8	且志見道路	海南市且志128-1	H22.9.21 ～9.22	40m	文書60号の(128) 平成22年7月28日	確認調査	海南市教育委員会	宅地造成	遺構 ビード 遺物 土器部埋設片少量
9	且志見道路	海南市且志字本塚126-1	H22.10.13	3m	文書60号の(127) 平成22年7月28日	浄化槽部分 工事立会	海南市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
10	且志見道路	海南市且志宇田100-3	H22.10.19	30m	文書60号の(254) 平成22年11月30日	供排水工事	海南市教育委員会	埋設施設	遺構 なし 遺物 土器片少量
11	溝ノ口道路	海南市西本郷字溝2-1	H23.1.26	3m	文書60号の(282) 平成22年12月21日	工事立会	海南市教育委員会	携帯電話充電 工事	遺構 なし 遺物 なし
12	岡村古墳群 且志城跡	海南市且志城内3	H23.1.26	57.5m	文書57号の(44) 平成22年11月18日	工事立会	海南市教育委員会	水堀整備	遺構 なし 遺物 なし

紀の川市

No	道路名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・総教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	開田工団地	紀の川市下井阪25-1	H22.4.13	3.0m	文書5号の(237) 平成21年12月2日	浄化槽部分 工事立会	紀の川市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
2	元道路	紀の川市元 505	H22.5.6	2m	文書5号の(313) 平成22年3月3日	浄化槽部分 工事立会	紀の川市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
3	元道路	紀の川市元 459-41ほか	H22.6.28 ～29	16m	文書5号の(324) 平成22年3月18日	確認調査	紀の川市教育委員会	宅地造成	遺構 なし(自然埋溝) 遺物 なし
4	森村・神城跡	紀の川市竹筒777-1	H22.9.16	50m	文書60号の(140) 平成22年8月11日	工事立会	紀の川市教育委員会	電線基礎造成	遺構 なし 遺物 なし
5	空路 田名手字本郷	紀の川市名手志坂641	H22.9.27 ～12.2	16m	22字宙第4号の665 平成22年7月16日	確認調査	紀の川市教育委員会	内容確認調査	遺構 内、土層、埋設土坑(遺構～現代) 遺物 政笠瓦、陶磁器
6	南勢田道路	紀の川市南勢田41-1	H22.10.13	3m	文書60号の(80) 平成22年9月28日	浄化槽部分 工事立会	紀の川市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
7	七郎 田名手字本郷	紀の川市名手志坂641	H22.10.15 ～12.2	53m	22字宙第4号の627 平成22年7月16日	工事立会	紀の川市教育委員会	文化財調査 設置工事	遺構 土坑溝も込み(表層)土坑(中層～底層) 遺物 埴土器、土器、磁器片、陶磁器・瓦器
8	城の段道路	紀の川市元 583ほか	H22.10.22	3m	文書60号の(74) 平成22年6月23日	浄化槽部分 工事立会	紀の川市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
9	上尾道路	紀の川市月洞709-8	H22.11.24	2m	文書60号の(183) 平成22年6月23日	確認調査	紀の川市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
10	栗島道路	紀の川市東大井420ほか	H22.12.6 ～28	155m	文書57号の(16) 平成22年7月22日	確認調査	紀の川市教育委員会	市街地造成	遺構 溝、土坑(空井)・土坑、土層埋設瓦器 遺物 軒瓦瓦、平瓦、丸瓦、瓦葺部
11	河田V道路	紀の川市下井阪56-1	H22.12.28	1m	文書60号の(296) 平成22年11月30日	工事立会	紀の川市教育委員会	市街地造成	遺構 なし 遺物 なし
12	東分下V道路	紀の川市東分下158-2ほか	H23.1.17	16m	文書60号の(295) 平成23年1月13日	工事立会	紀の川市教育委員会	管渠管架設	遺構 なし 遺物 なし
13	岡田工団地	紀の川市下井阪605ほか	H23.1.20 ～21	24m	文書60号の(170) 平成22年9月9日	確認調査	紀の川市教育委員会	埋設施設造成	遺構 なし 遺物 なし
14	北長田道路	紀の川市北長田38-1	H23.2.25	3m	文書60号の(321) 平成23年2月10日	浄化槽部分 工事立会	紀の川市教育委員会	土留埋設	遺構 なし 遺物 なし

若田市

No	道路名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・総教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	瓜田道路	若田市柳川字村原80番22の一部	H22.4.8	6m	文書5号の(366) 平成22年1月8日	工事立会	若田市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 埴土器(少量)
2	山道路	若田市山429-1955番	H22.4.8-13	311m	文書81号の(35) 平成21年10月13日	工事立会	若田市教育委員会	下り溝	遺構 なし 遺物 なし
3	山一道路	若田市山727-1933番	H22.4.8-13	265m	文書80号の(36) 平成21年10月13日	工事立会	若田市教育委員会	下り溝	遺構 なし 遺物 なし
4	光田道路	若田市放守村栗1条の1外2条	H22.5.17	25m	文書5号の(315) 平成22年3月8日	確認調査	若田市教育委員会	集合住宅 小埋溝埋設 浄化槽埋設	遺構 なし 遺物 なし
5	栞木寺道路	若田市栞木寺字谷2165号の一部	H22.6.14	47m	文書60号の(27) 平成22年3月12日	工事立会	若田市教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 中層土器(少量)

市町村教育委員会による調査一覧4

No	道跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
6	根来寺道跡	岩手市根来1804-1	H22.7.26	4㎡	文書60号の(75) 平成22年6月23日	工事立会	岩手市教育委員会	個人住宅	遺構なし 遺物なし
7	土器田道跡	岩手市西国分字土器田304番、205番	H22.8.10・11・16	63㎡	文書60号の(134) 平成22年8月2日	確認調査	岩手市教育委員会	集合住宅	遺構 掘穴住居ほか 遺物 粘土土器
8	根来寺道跡	岩手市根来1048番8	H22.8.13 H23.1.21	31㎡	文書60号の(156) 平成22年9月3日	工事立会	岩手市教育委員会	個人住宅	遺構なし 遺物なし
9	根来寺道跡	岩手市根来2347番20	H22.10.20	27㎡	文書57号の(32) 平成22年9月28日	工事立会	岩手市教育委員会	心の集館	遺構なし 遺物(土器)
10	西国分1道跡	岩手市西国分字西野々545の1-6	H22.11.26	3㎡	文書60号の(221) 平成22年10月19日	工事立会	岩手市教育委員会	個人住宅	遺構なし 遺物なし
11	根来寺道跡	岩手市山田字子コウ89-52	H22.12.8 H23.1.25	6㎡	文書60号の(155) 平成22年8月30日	工事立会	岩手市教育委員会	個人住宅	遺構なし 遺物なし
12	龍田道跡	岩手市龍田字村前80-11外2番	H23.1.21	4㎡	文書60号の(135) 平成22年8月2日	工事立会	岩手市教育委員会	個人住宅	遺構なし 遺物なし
13	山一道跡	岩手山田715-2外9番	H23.2.14 -2.23	343㎡	文書57号の(31) 平成22年9月28日	工事立会	岩手市教育委員会	道路拡幅工事	遺構なし 遺物なし
14	西国分2道跡	岩手市西国分字研本689-1	H23.2.15	64㎡	文書60号の(301) 平成23年1月20日	確認調査	岩手市教育委員会	集合住宅	遺構 土坑、ビット 遺物 古銭時代(少量)
15	西国分3道跡	岩手市西国分字研本689-1	H23.2.16 -2.21	107㎡	文書43号の(32) 平成23年3月3日	発掘調査	岩手市教育委員会	集合住宅	遺構 土坑、ビット 遺物 古銭時代(少量)
16	山一道跡	岩手山田字石原732-2,747-1,747-2	H23.2.21	9㎡	文書60号の(306) 平成23年1月26日	工事立会	岩手市教育委員会	電気改修	遺構なし 遺物なし
17	龍田道跡	岩手市根来字村前682-3	H23.2.23	31㎡	文書60号の(307) 平成23年1月26日	工事立会	岩手市教育委員会	その他関係駐車場造成	遺構なし 遺物なし

かつら町

No	道跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	東山道跡	伊都郡かつら町東山田151-1, 152-1, 153-1	H22.4.13 -15.5.13	162㎡	文書57号 平成22年4月9日	工事立会	かつら町教育委員会	加設改修工事	遺構なし 遺物 土層跡片、銅造土片
2	中興寺道跡	伊都郡かつら町中興寺道跡内	H22.4.21・6.9	4.32㎡	文書80号の(21) 平成21年8月11日	工事立会	かつら町教育委員会	水廻り改修	遺構なし 遺物なし
3	丁ノノ、妙寺道跡	伊都郡かつら町丁ノノ町道跡内	H22.5.10	4.65㎡	文書80号の(42) 平成21年10月26日	工事立会	かつら町教育委員会	通称換装工事	遺構なし 遺物なし
4	笠田道跡	伊都郡かつら町笠田東989-1	H22.5.19	40㎡	文書5号の(332) 平成23年3月28日	工事立会	かつら町教育委員会	電気ケーブル工事	遺構なし 遺物なし
5	東山道跡	伊都郡かつら町東山田151-1, 152-1, 153-1	H22.6.1 -30	770.985㎡	文書57号の(5) 平成22年5月10日	工事立会	かつら町教育委員会	校舎解体	遺構なし 遺物なし
6	東山道跡	伊都郡かつら町東山田36-2	H22.6.21	8㎡	文書60号の(64) 平成22年6月16日	工事立会	かつら町教育委員会	個人住宅	遺構なし 遺物なし
7	東山道跡	伊都郡かつら町東山田151-1, 152-1, 153-1	H22.7.1・7.29-10.29	6.61㎡	文書57号の(12) 平成22年6月16日	発掘調査	かつら町教育委員会	小學校改修	遺構 掘穴遺構、柱列、土坑 遺物 土器、瓦片、瓦葺、陶器片
8	東山道跡	伊都郡かつら町東山田137-8	H22.7.30	3.6㎡	文書60号の(85) 平成22年8月30日	工事立会	かつら町教育委員会	個人住宅	遺構なし 遺物なし
9	丁ノノ、妙寺道跡	伊都郡かつら町丁ノノ町804-1	H22.8.25 808.11.22	239㎡	文書60号の(26) 平成22年5月19日	確認調査	かつら町教育委員会	宅地造成	遺構 土層跡片
10	西興寺道跡	伊都郡かつら町西興寺道跡186-1	H22.9.14	3.6㎡	文書60号の(16) 平成22年4月21日	工事立会	かつら町教育委員会	倉庫工事	遺構なし 遺物なし
11	西山道跡	伊都郡かつら町西山田227-2	H22.11.1	1.2㎡	文書60号の(112) 平成22年7月16日	工事立会	かつら町教育委員会	農業倉庫	遺構なし 遺物なし
12	東山道跡	伊都郡かつら町東山田38-4, 38-3	H22.12.6	2㎡	文書60号の(177) 平成22年9月20日	工事立会	かつら町教育委員会	個人住宅	遺構なし 遺物なし
13	中興寺道跡	伊都郡かつら町中興寺道跡1112-1	H22.12.13	15㎡	文書60号の(203) 平成22年11月30日	工事立会	かつら町教育委員会	個人住宅	遺構なし 遺物なし
14	西興寺道跡	伊都郡かつら町西興寺道跡内	H22.12.14	0.6㎡	文書80号の(37) 平成21年10月13日	工事立会	かつら町教育委員会	窓枠改修	遺構なし 遺物なし
15	西興寺道跡	伊都郡かつら町妙寺道跡内	H23.1.13	3.5㎡	文書56号の(27) 平成20年8月19日	工事立会	かつら町教育委員会	通称改修	遺構なし 遺物なし
16	西興寺道跡	伊都郡かつら町西興寺道跡129-1	H23.1.27・31-2.27	80㎡	文書60号の(282) 平成23年1月13日	確認調査	かつら町教育委員会	宅地造成	遺構 土坑、ビット 遺物 土層跡片、粘土土器片
17	東山道跡	伊都郡かつら町東山田38-3, 38-4	H23.2.17	8㎡	文書60号の(292) 平成23年1月13日	工事立会	かつら町教育委員会	個人住宅	遺構なし 遺物なし

橋本市

No	道跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	古佐田道跡	橋本市古佐田道跡内	H22.6.21	約18㎡	文書57号の(8) 平成22年5月12日	工事立会	橋本市教育委員会	下水道工事	遺構なし 遺物なし
2	上長津古墳跡	橋本市西田町上長津270-1, 270-2	H22.6.10	約23㎡	文書57号の(9) 平成22年5月12日	確認調査	橋本市教育委員会	こども館	遺構なし 遺物なし
3	古吉田道跡	橋本市古吉田道跡内	H22.8.20	約160㎡	文書57号の(19) 平成22年8月4日	工事立会	橋本市教育委員会	下水道工事	遺構なし 遺物なし
4	古吉田道跡	橋本市古吉田道跡内	H22.9.2	約150㎡	文書57号の(21) 平成22年8月11日	工事立会	橋本市教育委員会	下水道工事	遺構なし 遺物なし
5	小田道跡	橋本市高野山町小田164	H23.2.8 H23.2.15	約150㎡	文書60号の(262) 平成23年3月9日	確認調査	橋本市教育委員会	宅地造成	遺構なし 遺物なし

高野町

No	道跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	金剛塚寺道跡	伊都郡高野町高野山279番	H22.6.21	2㎡	文書57号の(10) 平成22年6月9日	工事立会	高野町教育委員会	井戸建設	遺構なし 遺物なし
2	金剛塚寺道跡	伊都郡高野町高野山240 付台田様	H22.6.22	30㎡	文書60号の(52) 平成22年6月9日	工事立会	高野町教育委員会	施設整備取組	遺構なし 遺物なし

市町村教育委員会による調査一覧5

No	道跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
3	金剛寺道跡	伊都郡高野町高野山734 地先	H229.19	12㎡	文書57号の(28) 平成22年8月11日	工事立会	高野町 教育委員会	既設電線 取得	遺構 なし 遺物 なし
4	金剛寺道跡	伊都郡高野町高野山小田 原508番1・2・724番	H22.11.4	60㎡	文書60号の(187) 平成22年9月28日	工事立会	高野町 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
5	金剛寺道跡	伊都郡高野町高野山小田 原508番	H23.2.4	20㎡	文書60号の(267) 平成22年12月1日	工事立会	高野町 教育委員会	葬場 遺構 なし 遺物 なし	
6	金剛寺道跡	伊都郡高野町高野山321	H23.2.4	50㎡	文書60号の(179) 平成22年9月16日	工事立会	高野町 教育委員会	車庫	遺構 なし 遺物 なし
7	金剛寺道跡	伊都郡高野町高野山蓮華谷 548-3	H23.2	200㎡	文書57号の(54) 平成23年1月17日	工事立会	高野町 教育委員会	道路開削水路	遺構 なし 遺物 なし
8	史跡 金剛寺境内	伊都郡高野町高野山553	H22.8.30	2.5㎡	22受付第4号の282 平成22年6月18日	工事立会	高野町 教育委員会	墓石修復	遺構 なし 遺物 なし
9	史跡 金剛寺境内	伊都郡高野町高野山548	H22.8.30	3.5㎡	22受付第4号の546 平成22年7月6日	工事立会	高野町 教育委員会	墓所改修	遺構 なし 遺物 なし
10	史跡 金剛寺境内	伊都郡高野町高野山553	H22.9.1	3㎡	22受付第4号の709 平成22年8月5日	工事立会	高野町 教育委員会	墓石建立	遺構 なし 遺物 なし
11	史跡 金剛寺境内	伊都郡高野町高野山553	H22.10.20	1㎡	22受付第4号の641 平成22年9月17日	工事立会	高野町 教育委員会	説明板取替	遺構 なし 遺物 なし
12	史跡 金剛寺境内	伊都郡高野町高野山21	H22.11.1	600㎡	22受付第4号の1134 平成22年10月15日	工事立会	高野町 教育委員会	作業機置置	遺構 なし 遺物 なし
13	史跡 金剛寺境内	伊都郡高野町高野山553	H22.11.2	2㎡	22受付第4号の1190 平成22年9月29日	工事立会	高野町 教育委員会	墓石建立	遺構 なし 遺物 なし
14	史跡 金剛寺境内	伊都郡高野町高野山553	H22.11.30	13㎡	22受付第4号の1348 平成22年11月8日	工事立会	高野町 教育委員会	墓石建立	遺構 なし 遺物 なし
15	史跡 金剛寺境内	伊都郡高野町高野山548	H22.11.30	24.3㎡	22受付第4号の629 平成22年9月17日	工事立会	高野町 教育委員会	墓石建立	遺構 なし 遺物 なし
16	史跡 金剛寺境内	伊都郡高野町高野山548	H22.12.10	1㎡	22受付第4号の1360 平成22年11月8日	工事立会	高野町 教育委員会	石灯籠新設	遺構 なし 遺物 なし
17	史跡 金剛寺境内	伊都郡高野町高野山	H23.2.25 ～29	各1㎡ 未満	22受付第4号の1903 平成23年2月28日	工事立会	高野町 教育委員会	説明板撤去 及び設置	遺構 なし 遺物 なし

右田市

No	道跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	史跡 神宮の池	右田市神島町南987	H22.6.25 ～10.27	19.0㎡	文書57号の(13) 平成22年4月22日	確認調査	右田市 教育委員会	古墳石垣修復	遺構 遺物 調査の一部分 (土器磁器片、近代瓦片等)
2	敷石古墳群	右田市神島町南1128-1、 1121-8	H22.8.12	3.5㎡	文書60号の(31) 平成22年5月12日	浄化槽部分 工事立会	右田市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
3	宮原古墳群	右田市宮原町東240-6	H22.10.30	3.75㎡	文書60号の(72) 平成22年6月23日	浄化槽部分 工事立会	右田市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
4	史跡 北長谷古墳群-車塚	右田市赤茂町中巻233	H23.2.25	1.5㎡	文書57号の(160) 平成23年2月16日	工事立会	右田市 教育委員会	植栽立替	遺構 なし 遺物 なし

右田川町

No	道跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	藤原地区遺跡	右田郡右田川町明寺 118-2	I22.6.20 ～8.18	6.0㎡	文書60号の(46) 平成22年6月1日	浄化槽部分 工事立会	右田川町 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
2	藤原地区遺跡	右田郡右田川町水尻 1087-2	H22.7.6	30㎡	文書60号の(94) 平成22年7月7日	工事立会	右田川町 教育委員会	車庫建設	遺構 なし 遺物 なし
3	赤野遺跡	右田郡右田川町赤野 363-1・4	H22.7.7	10㎡	文書60号の(83) 平成22年6月25日	確認調査	右田川町 教育委員会	倉庫建設	遺構 なし 遺物 なし
4	野田地区遺跡	右田郡右田川町八満 258-1	H22.7.13 ～15	26.8㎡	文書60号の(54) 平成22年6月9日	確認調査	右田川町 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物 ピット(中世) 土師器、磁器、瓦器、漆器系磁器、鉄器
5	田原地区遺跡	右田郡右田川町尾中 294-1・3	H22.8.11 ～9.2	24.9㎡	文書60号の(153) 平成22年8月27日	確認調査	右田川町 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物 ピット・土坑(時期不明) 埴土
6	伊中中学校 校庭北遺跡	右田郡右田川町下津野 674	H22.9.1 ～10.29	229㎡	文書39号の(11) 平成22年8月27日	不発掘調査	右田川町 教育委員会	全面調査	遺構 遺物 土師器、土坑(弥生土、ピット(中世))
7	薬王寺道跡	右田郡右田川町小川746	H22.9.1 ～11.30	71㎡	文書60号の(105) 平成22年7月9日	工事立会	右田川町 教育委員会	防炎施設	遺構 遺物 瓦葺まり(近世以降) 瓦、一石瓦輪布、石製器
8	敷原寺道跡	右田郡右田川町敷原寺139	H22.9.16	4.55㎡	文書60号の(157) 平成22年9月2日	工事立会	右田川町 教育委員会	排水溝	遺構 なし 遺物 なし
9	西原遺跡	右田郡右田川町清水 1738-1	H22.10.27	3.73㎡	文書60号の(104) 平成22年7月29日	浄化槽部分 工事立会	右田川町 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし 土板
10	飯足地区遺跡	右田郡右田川町牛生 217-8	H22.11.29	4.0㎡	文書60号の(106) 平成22年7月9日	浄化槽部分 工事立会	右田川町 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
11	飯足地区遺跡	右田郡右田川町水尻 1187-5	H22.12.3	16㎡	文書60号の(252) 平成22年11月30日	確認調査	右田川町 教育委員会	集合住宅	遺構 遺物 瓦葺系磁器
12	栗原地区遺跡	右田郡右田川町東 1040-6	H22.12.22	3.24㎡	文書60号の(253) 平成22年11月30日	工事立会	右田川町 教育委員会	障子施設	遺構 なし 遺物 なし
13	藤原地区遺跡	右田郡右田川町下津野 369-10	H22.12.24	3.6㎡	文書60号の(185) 平成22年9月28日	浄化槽部分 工事立会	右田川町 教育委員会	個人住宅	遺構 遺物 土坑(時期不明)
14	石ノ井遺跡	右田郡右田川町西井生 74	I23.1.24	4.0㎡	文書57号の(47) 平成22年11月30日	工事立会	右田川町 教育委員会	水路改修	遺構 なし 遺物 なし

御坊市

No	道跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	東大入道跡	御坊市塩保町南塩屋字 島尾橋字287番3・4	H22.4.1	1.8㎡	文書5号の(259) 平成21年12月18日	地盤部分 工事立会	御坊市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
2	津井原道跡	御坊市御坊町吉川字中渠 761-5	H22.4.7	2.91㎡	文書5号の(264) 平成22年1月8日	浄化槽部分 工事立会	御坊市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 土器磁器片
3	宮内正道跡	御坊市宮内字内ノ瀬 1036-1	I22.4.13	2.85㎡	文書5号の(265) 平成22年1月8日	浄化槽部分 工事立会	御坊市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし

市町村教育委員会による調査一覧6

No.	道路名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
4	飯田坪通路	飯田市赤川町小松原 字野田 452番4	H22.5.10 ～ 5.11	5.5m	文書60号の(37) 平成22年5月19日	工事立会	飯田市 教育委員会	農地畦畔 景観	遺構 なし 土器断片
5	飯田坪通路	飯田市赤川町小松原 455-2	H22.5.13	5.94m	文書5号の(306) 平成22年2月22日	浄化槽部分 工事立会	飯田市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 土器
6	飯田坪通路	飯田市赤川町小松原 字野田 452番4・5	H22.5.14	9.63m	文書5号の(303) 平成22年3月24日	工事立会	飯田市 教育委員会	雑草工事	遺構 なし 土器断片、遺物断片
7	飯田坪通路	飯田市赤川町小松原 456-4	H22.7.30	6.2m	文書60号の(112) 平成22年4月16日	浄化槽部分 工事立会	飯田市 教育委員会	個人住宅	遺構 湧き込み(土坑?) 土器断片
8	塩屋王了跡	飯田市塩屋町北塩屋下 河山 1144番	H22.8.18	6.985m	文書60号の(466) 平成22年6月16日	工事立会	飯田市 教育委員会	説明施設	遺構 土器 土器片、福志断片、瓦器
9	飯田坪通路	飯田市赤川町小松原 460-17	H22.10.8	4.86m	文書60号の(138) 平成22年8月11日	浄化槽部分 工事立会	飯田市 教育委員会	個人住宅	遺構 土器 土器片、福志断片、瓦器
10	留内日通路	飯田市留内字高保 950番15	H22.10.18	2.09m	文書60号の(323) 平成22年10月5日	工事立会	飯田市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
11	東大入通路	飯田市塩屋町南塩屋地内	H22.5.28 ～ 10.22	4.72m	文書80号の(52) 平成21年11月9日	工事立会	飯田市 教育委員会	下水道工事	遺構 なし 瓦片
12	東郷通路	飯田市藤田町藤井 1837-7	H22.11.10	5.29m	文書60号の(159) 平成22年9月3日	浄化槽部分 工事立会	飯田市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
13	天田古墳群	飯田市塩屋町北塩屋 640-9・10	H22.12.14	10.73m	文書60号の(248) 平成22年11月26日	確認調査	飯田市 教育委員会	自然施設	遺構 なし
14	栗田通路	飯田市赤川町野副 715-109-6	H22.12.20	12.6m	文書60号の(11) 平成22年4月16日	浄化槽部分 工事立会	飯田市 教育委員会	灰化施設	遺構 漆灰跡 土器片
15	栗田通路	飯田市栗田 25-3	H21.7.11	5.89m	文書60号の(277) 平成22年12月16日	工事立会	飯田市 教育委員会	洗車地盤整 修(ごみ収集 区3区分別)	遺構 なし
16	留内日通路	飯田市栗田 44-1A5、 48-1・4	H23.3.22- 23	89m	文書60号の(357) 平成23年3かつ15日	確認調査	飯田市 教育委員会	特別養護老 人ホーム	遺構 なし 須石形土器片1

田原市

No.	道路名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	田原城跡	田原市上原3丁目 94番106	H22.5.10	3.8m	文書5号の(286) 平成21年11月6日	浄化槽部分 工事立会	田原市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
2	田原城下町通路	田原市今福町 102、103、 104	H22.5.17 ～ 26	29m	文書60号の(14) 平成22年4月21日	確認調査	田原市 教育委員会	色紙	遺構 土坑1、礎石1 土器、陶器断片(近代以降)
3	田原城跡	田原市上原3丁目 94番114	H22.5.28	3.8m	文書5号の(329) 平成22年3月31日	浄化槽部分 工事立会	田原市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
4	田原城下町通路	田原市南新町 593	H22.6.7	6.3m	文書60号の(47) 平成22年4月11日	工事立会	田原市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
5	押田通路	田原市赤津町 563-3	H22.6.17	5.8m	文書5号の(308) 平成22年2月24日	浄化槽部分 工事立会	田原市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
6	田原城下町通路	田原市今福町 30、 今福町 11-1	H22.7.27	4.3m	文書60号の(87) 平成22年7月19日	浄化槽部分 工事立会	田原市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
7	田原城下町通路	田原市今福町 地内	H22.8.2 ～ 17	44m	文書57号の(11) 平成22年6月9日	工事立会	田原市 教育委員会	赤坂改札	遺構 なし
8	福山通路	田原市下原字片山 309-2	H22.8.18 ～ 19	4.5m	文書57号の(13) 平成22年6月23日	工事立会	田原市 教育委員会	テレビアン テナ設置	遺構 なし
9	田原城下町通路	田原市中原東町 53-1	H22.9.7	5.5m	文書60号の(103) 平成22年7月9日	工事立会	田原市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
10	田原城跡	田原市上原東一丁目 地内	H22.10.5 ～ 21	196m	文書57号の(22) 平成22年8月11日	工事立会	田原市 教育委員会	西側改札	遺構 なし
11	留成通路	田原市留成町新江原 3261	H22.10.8 ～ 13	14.6m	文書60号の(143) 平成22年9月16日	確認調査	田原市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
12	矢野通路	田原市秋津町 612-3	H22.10.29	4.6m	文書60号の(98) 平成22年7月1日	工事立会	田原市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
13	田原城下町通路	田原市南新町 2	H22.11.4	16.5m	文書60号の(188) 平成22年9月28日	浄化槽部分 工事立会	田原市 教育委員会	車庫改札	遺構 なし
14	田原城下町通路	田原市下原東町 地内	H22.11.5 ～ 8	130m	文書57号の(23) 平成22年8月11日	工事立会	田原市 教育委員会	水汲工事	遺構 なし
15	田原城下町通路	田原市北新町今福町 地内	H22.11.9 ～ 12	83m	文書57号の(25) 平成22年8月19日	工事立会	田原市 教育委員会	水汲工事	遺構 なし
16	田原城下町通路	田原市地内	H22.11.9 ～ 16	1.63m	文書57号の(28) 平成22年8月19日	工事立会	田原市 教育委員会	水汲工事	遺構 なし
17	田原城下町通路	田原市地内	H22.11.9 ～ 16	1.60m	文書57号の(28) 平成22年8月19日	工事立会	田原市 教育委員会	市道改良	遺構 なし
18	目黒通路	田原市秋津町 374-1、 375-1、376-1	H22.11.11	7.6m	文書60号の(38) 平成22年9月12日	浄化槽部分 工事立会	田原市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
19	田原城跡	田原市上原東 地内	H22.11.21	3m	文書60号の(148) 平成22年8月30日	工事立会	田原市 教育委員会	道辺整修	遺構 なし
20	留成日通路	田原市留成町宇元 1087-1	H22.11.25	7.53m	文書60号の(225) 平成22年10月27日	工事立会	田原市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
21	押田通路	田原市赤津町 602	H22.12.10	4.3m	文書60号の(270) 平成22年12月8日	浄化槽部分 工事立会	田原市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし
22	下原通路	田原市赤坂町 丁目 1430-2	H22.12.17 ～ 24	54.6m	文書60号の(271) 平成22年12月8日	確認調査	田原市 教育委員会	集会所(新築)	遺構 なし
23	八丁田原通路	田原市赤津町 地内	H22.12.18 ～ 24	160m	文書57号の(34) 平成22年10月1日	工事立会	田原市 教育委員会	水汲工事	遺構 なし
24	赤住通路	田原市赤坂町赤住字2丁 7-1	H22.12.22	2m	文書60号の(218) 平成22年10月19日	工事立会	田原市 教育委員会	携帯電話ア ンテナ設置	遺構 なし
25	田原城下町通路	田原市地内	H23.1.17 ～ 21	280m	文書57号の(42) 平成22年11月2日	工事立会	田原市 教育委員会	水汲工事	遺構 なし

市町村教育委員会による調査一覧7

No	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
26	日良遺跡	川辺市日良 地内	H23.2.15 ～ 25	100㎡	文第 57 号の (35) 平成 22 年 10 月 1 日	工事立会	田辺市 教育委員会	水溝工事	遺構 なし 遺物 なし
27	田辺城7号遺跡	田辺市今福町 4	H23.3.25	12㎡	文第 60 号の (320) 平成 23 年 2 月 10 日	工事立会	田辺市 教育委員会	葺屋根築	遺構 なし 遺物 なし

白浜町

No	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	藤田時遺跡	西牟婁郡白浜町 1484 番地の 4	H22.5.30	3㎡	文第 60 号の (22) 平成 22 年 5 月 19 日	確認調査	白浜町 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
2	栗穴山城跡	西牟婁郡白浜町 高田 1635 番、1636 番地の 1	H23.2.10 ～ 3.30	57㎡	-	-	白浜町 教育委員会	重要遺跡 内容確認	遺構 土坑、副治所(中央) 遺物 青磁、白磁、瀬戸美濃系天目茶碗、 土師器、鉄釘、石石

新宮市

No	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	佐野遺跡	新宮市佐野字井筒長 1294～19、1294-1	H22.6.11	6㎡	文第 5 号の (316) 平成 22 年 3 月 10 日	工事立会	新宮市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
2	佐野遺跡	新宮市佐野字根原草 917-4	H22.6.17	4.5㎡	文第 5 号の (325) 平成 21 年 12 月 18 日	工事立会	新宮市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
3	佐野遺跡	新宮市佐野字井筒長 1363-2	H22.7.7	6㎡	文第 60 号の (24) 平成 22 年 5 月 10 日	工事立会	新宮市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
4	佐野遺跡	新宮市佐野字根原草 944-4	H22.7.14	6㎡	文第 60 号の (7) 平成 22 年 4 月 13 日	工事立会	新宮市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし
5	八反田遺跡	新宮市佐野字久保 771-1 95 13 番、十八反田 91-1	H22.10.14	12㎡	文第 57 号の (30) 平成 22 年 9 月 28 日	確認調査	新宮市 教育委員会	参道設置	遺構 なし 遺物 なし
6	河原宮遺跡	新宮市蓬来 1 丁目 714 番 7、714 番 9	H23.2.10	6㎡	文第 60 号の (232) 平成 22 年 11 月 9 日	工事立会	新宮市 教育委員会	個人住宅	遺構 なし 遺物 なし

郡智町

No	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	郡智山坊跡	郡智郡郡智町郡智山 42	H22.10.26	0.6㎡	文第 60 号の (305) 平成 22 年 10 月 5 日	工事立会	郡智郡郡智町 教育委員会	電柱設置	遺構 なし 遺物 なし
2	郡智山坊跡	郡智郡郡智町郡智山	H23.2.21	8㎡	文第 60 号の (306) 平成 23 年 2 月 17 日	工事立会	郡智郡郡智町 教育委員会	宅地造成	遺構 なし 遺物 なし

財団法人和歌山県文化財センターによる調査一覧

No.	遺跡名	調査年月日	所在地	調査面積	指示文書番号	調査経緯	調査内容
1	神前遺跡	H22.3.18～ H22.10.29	和歌山市神前	464㎡	文第 39 号の (3)	道路改良	遺構 弥生時代前期末～中期の溝・土坑・自然段路、古墳時代前期の井戸・溝、平安時代の井戸・溝、室町時代の溝・井戸、江戸時代の埋蔵跡・埋溝・井戸 遺物 陶器類(磁器、輸入陶磁器、瓦、瓦器、土師器、須恵器、弥生土器、木製品、鉄製品、銅製品、土製品、石製品)
2	井川遺跡	H22.7.23～ H23.3.25	和歌山市神前	650㎡	文第 39 号の (13)	道路改良	遺構 弥生時代後期～古墳時代前期のビット、土坑、溝、谷状埋蔵 遺物 陶器類(磁器、輸入陶磁器、瓦、瓦器、土師器、須恵器、弥生土器、木製品、土製品、石製品)
3	根来寺遺跡	H22.6.4～ H22.11.4	岩出郡根来	407㎡	文第 39 号の (8)	財団法人和歌山県文化財センター 移転	遺構 石河、階段状遺構、手洗下式舎 遺物 青磁、石造物、白磁器、備前焼
4	粉河寺遺跡	H22.3.3～ H23.1.9	紀の川古 粉河寺寺川	116㎡	文第 39 号の (17)	修理工事	遺構 石橋み 遺物 土師器、瓦器、陶磁器、瓦
5	北山南寺 北山三輪遺跡	H22.5.27～ H23.3.22	紀の川古 貴志川町北山	3,384㎡	文第 39 号の (7)	中山間 総合整備事業	遺構 古代の瓦葺き基・柱穴・土坑・溝・井戸・竈土層階段、中世の瓦葺き・柱穴・土坑・溝・竈土層階段 遺物 古代瓦、中世瓦、須恵器、土師器、瓦器、陶磁器
6	神野×1遺跡	H21.9.30～ H22.7.15	橋本市 神野×地内	296㎡	文第 78 号の (16)	道路改良	遺構 ビット、溝、土坑 遺物 弥生時代中期の灰土、奈良時代の須恵器、鎌倉時代の瓦器、土師器
7	福田下遺跡	H22.10.1～ H22.12.28	海草郡紀美野町 福田地内	555㎡	文第 39 号の (16)	道路改良	遺構 中世の溝、柱穴、土坑 遺物 土師器、須恵器、瓦器、陶磁器
8	新田坪遺跡	H22.6.10～ H22.9.17	御坊市富田町 小松原	65㎡	文第 39 号の (4)	道路改良	遺構 ビット、溝 遺物 須恵器、土師器、弥生土器、木製品
9	八丁田園遺跡 日能遺跡	H22.6.22～ H23.1.31	田辺市秋津町	1,626㎡	文第 39 号の (9)	高速道路	遺構 ビット、土坑 遺物 須恵器、土師器、青磁、石器
10	立野遺跡	H22.6.22～ H23.3.25	西牟婁郡 すさみ町周幸見	8526㎡	文第 39 号の (10)	高速道路	遺構 弥生時代前期～中期及び古墳時代・奈良時代の溝、自然段路、古墳時代前期の本田状遺構、中世の本田状遺構と枕河 遺物 弥生土器、奈良土器、土師器、須恵器、黒色土器、瓦器、青磁、陶器類(磁器、石器)、木製品
11	岩野川遺跡	H22.10.1～ H22.12.10	右田郡 右田町 岩野川	241㎡		道路改良	遺構 土坑 遺物 縄文土器
12	鹿屋城跡	H23.1.7～ H23.3.18	西牟婁郡 上富田町 研桑	2,796㎡		高速道路	遺構 堀切 遺物 土師器、近世磁器

和歌山県教育委員会による調査一覧

	遺跡名	調査件名	所在地	調査年月日	調査原因	調査種類	調査面積	内容(遺構・遺物等)	時代
1	上田遺跡	10-94-14	熊本市上田字森ノ本 100 地先-99 地先	H22.11.16	道路改良	発布調査	—	遺構 なし 遺物 なし	—
2	金剛寺	09-94-01	伊都郡高野町内子谷川 13.1, 地蔵江 14.1	H22.12.10	道路改良	発布調査	—	遺構 なし 遺物 なし	—
3	真田岡遺跡	10-93-70	伊都郡九度山大字九度山字 真田 1494 番地	H22.7.16	古墳建築	確認調査	14m	遺構 遺物 ビット・落ち込み(近世) 陶磁器・瓦・土師器(近世)	近世
4	西流田遺跡	09-94-49	伊都郡かつらぎ町西流田地内	H22.6.28 ~ H22.7.13	道路改良	試掘・確認 調査	113m	遺構 遺物 土坑・ビット 弥生土器・土師器・須恵器	弥生・ 古墳
5	萩原正遺跡	10-94-24	伊都郡かつらぎ町萩原地内	H22.11.1 ~ H22.11.4	工事用道路建設	確認調査	13m	遺構 遺物 なし 瓦器	—
6	松生遺跡 春日山城跡	10-94-70 74	箕山町松生堂上、 兄の田中二谷	H22.8.23 ~ H22.9.15	道路建設 発布調査	確認調査 発布調査	2332m	遺構 遺物 柱穴・土坑・溝・道 等 土師器・中層陶磁器・瓦	中世
7	六十谷遺跡	06-94-35	和歌山市六十谷地内	H22.5.31 ~ 6.2 H22.10.12 ~ 15	道路改良	試掘・確認 調査 工事立会	36m/28m	遺構 遺物 明末遺物・溝・土坑・ビット 弥生土器・土師器・須恵器・瓦器・石	弥生・ 中世
8	丹波遺跡 神前遺跡	08-94-10	和歌山市神前地内	H22.5.11 ~ 21	道路改良	試掘・確認 調査	223m	遺構 遺物 溝・土坑・ビット 弥生土器・土師器・須恵器・石器	弥生・ 古墳
9	神前遺跡	—	和歌山市神前地内	H22.12.17 ~ 27	道路改良	試掘調査	101m	遺構 遺物 溝・土坑 土師器・石器	弥生・ 中世
10	和歌山城跡	10-94-04	和歌山市二番丁1番地	H22.6.10 ~ 11, H22.8.11 ~ 13-14	和歌山地歴史 保存会発掘	工事立会	30m	遺構 遺物 礎石・溝・柱穴・土坑 陶磁器・瓦 等	近世
11	下庄Ⅱ遺跡	10-93-154	藤原郡紀美野町下庄Ⅱ地内	H23.6.2	個人住宅	工事立会	11m	遺構 遺物 土坑・溝・礎石 土師器・瓦器・石器	中世
12	東野遺跡	10-93-340	藤原郡紀美野町東野字森坪 436	H23.3.1	個人住宅	確認調査	4.6m	遺構 遺物 なし 遺物 なし	—
13	蓮花寺遺跡	10-93-108	下庄Ⅱ字中通り 631、629-1	H22.9.7	個人住宅	工事立会	733.96m	遺構 遺物 なし なし	—
14	和川日遺跡	07-94-9	日高郡美浜町和川 1203	H22.11.15 ~ 19	道路改良	試掘・確認 調査	364m	遺構 遺物 溝・土坑・柱穴 土師器・須恵器・土師・製塩土器	内墳
15	阿尾遺跡	10-93-115	日高郡白森町大字阿尾字 西野 4 番 1 地	H22.8.30 ~ 31	老人ホーム附帯	確認調査	113m	遺構 遺物 なし なし	—
16	萩田坪遺跡	09-94-69	御坊市湯田町小松原地内	H22.4.6	道路改良	工事立会	4.25m	遺構 遺物 土坑 弥生土器	弥生
17	上城岡跡 上城遺跡	10-93-261	日高郡みなべ町東大田 411.6	H22.12.17 ~ 20	店舗付住宅宅 建築工事	確認調査 発掘調査	80.825m	遺構 遺物 溝・土坑 ヤメクイト削片・土師器	—
18	猪山城跡 猪山城跡	09-94-7	河内郡下方町字猪山地内	H22.4.27	道路改良	発布調査	—	遺構 遺物 なし なし	—
19	内之浦岩除遺跡	10-94-18	田辺市北内之浦 3057 地先 3058 地先	H22.11.24	高野聖跡整備工事	工事立会	350m	遺構 遺物 なし なし	—
20	芳美遺跡	10-94-57	河内郡芳美町地内	H23.2.21 ~ 22, H23.3.9, 11	道路改良	試掘・確認 調査	21m	遺構 遺物 なし 土師器・近世陶磁器	—
21	稲成Ⅰ遺跡、天田Ⅱ 谷遺跡、野田城跡、 立野遺跡	09-94-43 ~ 46	田辺市稲成、上万石、西牟婁 郡上富田町宮城、白須町大古 安宅、すさみ町立野	H22.5.17 ~ 6.22	大河内跡	発掘・試掘 確認調査	191m	遺構 遺物 溝・土坑・ビット 弥生土器・土師器・須恵器・黒土土器・ 中世陶磁器 等	弥生・ 中世

1 上田遺跡

(調査件名：10-94-14)

種別：分布調査

所在地：橋本市上田字森ノ本 100 地先～99 地先
〈調査の経緯〉 橋本五條線地方道路交付金交通安全工事事業に伴う確認調査に先立ち分布調査を実施した。

〈調査の成果〉 今回通知のあった工事範囲は遺跡の北端部に該当し、段丘崖部とわずかな平坦面からなる。大部分は段丘崖部で、平坦面は崖からの最大幅約 1.5m と狭小である。また、周辺の耕作地にまで範囲を広げて分布調査を行ったが、遺物の散布は認められなかった。

以上のことから、工事予定は埋蔵文化財包蔵地の縁辺部で、その大部分が段丘崖部であり、わずかな平坦部にもその地形や遺物分布状況から遺跡は展開しない公算が高いため、該当事業については確認調査の必要はなく慎重工事の措置とすることが適当と判断した。

2 金剛峯寺遺跡 (調査件名：09-94-51)

種別：分布調査

所在地：伊都郡高野町内子谷川 13-1、地藏辻 14-1

遺構：なし

遺物：なし



遺跡位置図



遺構：なし 調査位置図

国道 480 号線道路改良工事が計画され、その計画地西端の一部が包蔵地範囲に該当したため、分布調査を実施した。また、計画地付近で過去にサヌカイト石核が表採されていたことから、その周辺も併せて分布調査を実施した。

金剛峯寺遺跡の分布調査では、人為的な地形改変の痕跡のない自然地形であり、遺物の散布も確認されないことから、慎重工事の取扱いが適当と判断した。

また、御殿川支流中流付近のサヌカイト石核が採取された周辺でも、河川を中心に分布調査を実施したものの、遺物の散布は確認されなかったことから、現状では埋蔵文化財包蔵地と認定する必要はないと判断した。



遺跡位置図

(調査件名：10-93-70)

3 真田屋敷跡

種別：確認調査

遺構：ピット、落ち込み(近世)

所在地：伊都郡九度山町大字九度山字桃園1404番地

遺物：陶磁器、瓦、土師器(近世)

<調査の経緯> 財団法人九度山町柿の里振興公社が計画した店舗の建築に伴い確認調査を実施した。

県指定史跡真田屋敷跡の東隣の敷地に位置しており、大正時代に建てられた民家に隣接する建物の基礎掘削部が調査の対象である。

<調査の成果> 対象範囲南部を部分掘削したところ、1層から3層が堆積し、工事掘削深度が3層上面付近まで達することが確認された。3層上面には遺構の分布が想定されたため、基礎掘削部すべてについて、3層上面まで掘削して確認した。

基本土層 0層：碎石で西側にのみ堆積する。1層：隣接する大正時代築造の建物基礎部との高さ関係から大正時代の盛土層と考えられる。2層：江戸時代中期以降の遺物を含む盛土層。3層：時期不明の盛土層で硬く締まる。

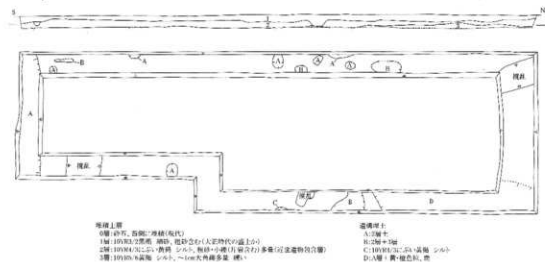
3層上面の検出状況 すべての工事掘削予定範囲で3層上面に影響を与えないことが判明したが、3層上面近くまで掘削が及ぶ範囲では十分な保護層を確保できないため、3層上面で遺構検出を行い遺構の有無等を確認した。

精査の結果、多数のピットや落ち込みを検出した。遺構埋土はA、B、C、Dの4種類があり、B、Dの埋土については2層土と江戸時代の遺物を含むことから近世以降と判断できる。埋土Cについては遺物の出土がなく時期の特定はできなかったが、周辺から中世以前の遺物の出土が認められないことから、埋土Cについても近世以降に帰属する公算が高い。

以上のとおり、3層上面検出遺構も近世以降に帰属する公算が高いことから、慎重工事の取扱いが適当と判断した。



遺跡位置図



遺構平面図・断面図 S-1/80

4 西浜田遺跡

種 別：試掘・確認調査

所在地：伊都郡かつらぎ町西浜田地内

〈調査の経緯〉 主要県道と歌山橋本線道路改良工事に伴い試掘・確認調査を実施した。調査は用地の買収状況から1次調査と2次調査に分割して行った。
〈調査の成果〉 西浜田遺跡は、紀ノ川左岸に形成された河岸段丘上に位置し、北端の一部は段丘崖下まで及ぶ。

今回の調査予定範囲では、段丘崖に沿って路線が計画されており、大部分が段丘崖下に位置し、一部のみ段丘上に該当する。

調査対象地の現況は、荒蕪地又は旧耕地である。

以下、1次調査、2次調査に分けて記載する。なお、トレンチ配置位置については、43ページ調査位置図参照。

1次調査

トレンチ配置 道路改良工事対象位置に計画した調査区のうち、用地買収の完了した範囲(2、4、7、8、11、12、24、25 トレンチ)について確認調査を実施した。段丘の上下で大きく堆積土層が異なるため、段丘上の4 トレンチと段丘下のそれ以外のトレンチに分けて報告する。

(1) 段丘上 (4 トレンチ)

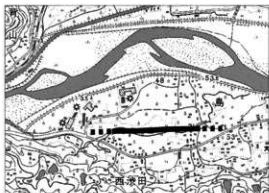
東西方向のトレンチを設定し調査を進めた後、北側へトレンチを拡張し、段丘端部付近の遺構の展開及び土層堆積状況を確認した。

基本土層 0層：現代盛土層、3層土を多く含む。1層：現代耕作土で2層に細分される。2層：灰黄褐色系土で弥生時代及び古墳時代の遺物を含む。現代の耕作等で削平されており、遺存状況は良くない。北側拡張部での堆積は認められなかった。3層：黄褐色又は褐色系の自然堆積層で、遺物の出土は認められない。この上面で遺構を検出した。3-1層はシルト質で上層から根が多く進入するためやや脆い。3-2層以下は砂層で締まる。

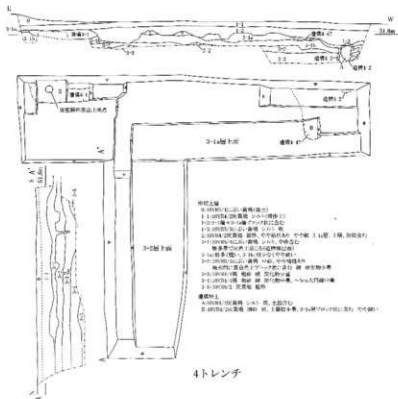
(調査件名：09-94-49)

遺 構：土坑、ピット

遺 物：弥生土器、土師器、須恵器



遺跡位置図



トレンチ平面図・断面図 S=1/100

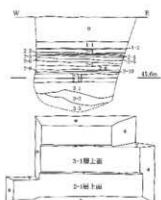
4 トレンチ 3-1層上面で精査し、土坑2基、ピット2基の遺構を検出した。遺構4-1では上面から完形に近い6世紀初頭の須恵器杯蓋が出土した。遺構は南側の調査区外に続く。遺構4-2～4-4付近では大きく攪乱を受けているが、この範囲にのみ1-2層土と3層の黄色土が混在し、弥生時代から古墳時代の遺物が多量に含まれることから、遺構4-4等遺構の存在が推測される。北側拡張部では、遺物包含層(2層)及び遺構は確認できなかったが、3層は連続しほぼ平坦面を形成している。

(2) 段丘下 (2、7、8、11、12、24、25 トレンチ)

基本土層 各調査区は離れているため土層の堆積状況が異なる部分もあるが、近年の盛土層を除き5層に大別した。

0層:現代盛土層。1層:現代耕作土。2層:旧耕作土で、近世以降の遺物が少量出土した。3層:黄灰色系の自然堆積土で2層に比べ起伏が大きい。酸化した鉄分も少量含まれることからある程度乾燥した状態での堆積と考えられる。4層:青灰色、暗灰色系のシルト又は粘土で滞水環境下での堆積である。7、8、11、12 トレンチで堆積が認められ、7、8 トレンチ付近はやや泥炭気味である。5層:3～5cm大の円礫層で河川堆積と考えられる。24、25 トレンチで確認した。なお、4層との前後関係は不明である。

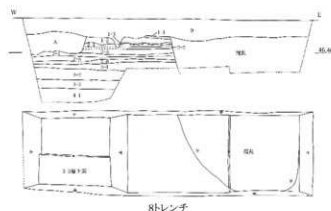
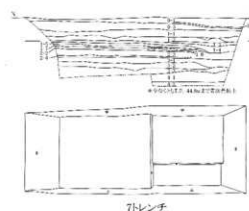
2 トレンチ 旧耕作土(2層)を12層確認した。遺構は検出されなかった。3層から土師器細片1点が出土した以外遺物の出土は認められなかった。3層以下の堆積状況は、掘削可能深度を超えたため確認できなかった。



- 2トレンチ
- 1 1-1 1層(現代耕作土) 現代耕作土
 - 2 2-1 2層(旧耕作土) 旧耕作土
 - 3 3-1 3層(自然堆積土) 自然堆積土
 - 4 4-1 4層(青灰色シルト) 青灰色シルト
 - 5 5-1 5層(円礫層) 円礫層
 - 6 6-1 6層(黄灰色シルト) 黄灰色シルト
 - 7 7-1 7層(黄灰色シルト) 黄灰色シルト
 - 8 8-1 8層(黄灰色シルト) 黄灰色シルト
 - 9 9-1 9層(黄灰色シルト) 黄灰色シルト
 - 10 10-1 10層(黄灰色シルト) 黄灰色シルト
 - 11 11-1 11層(黄灰色シルト) 黄灰色シルト
 - 12 12-1 12層(黄灰色シルト) 黄灰色シルト

- 7トレンチ
- 1 1-1 1層(現代耕作土) 現代耕作土
 - 2 2-1 2層(旧耕作土) 旧耕作土
 - 3 3-1 3層(自然堆積土) 自然堆積土
 - 4 4-1 4層(青灰色シルト) 青灰色シルト
 - 5 5-1 5層(円礫層) 円礫層
 - 6 6-1 6層(黄灰色シルト) 黄灰色シルト
 - 7 7-1 7層(黄灰色シルト) 黄灰色シルト
 - 8 8-1 8層(黄灰色シルト) 黄灰色シルト
 - 9 9-1 9層(黄灰色シルト) 黄灰色シルト
 - 10 10-1 10層(黄灰色シルト) 黄灰色シルト
 - 11 11-1 11層(黄灰色シルト) 黄灰色シルト
 - 12 12-1 12層(黄灰色シルト) 黄灰色シルト

- 8トレンチ
- 1 1-1 1層(現代耕作土) 現代耕作土
 - 2 2-1 2層(旧耕作土) 旧耕作土
 - 3 3-1 3層(自然堆積土) 自然堆積土
 - 4 4-1 4層(青灰色シルト) 青灰色シルト
 - 5 5-1 5層(円礫層) 円礫層
 - 6 6-1 6層(黄灰色シルト) 黄灰色シルト
 - 7 7-1 7層(黄灰色シルト) 黄灰色シルト
 - 8 8-1 8層(黄灰色シルト) 黄灰色シルト
 - 9 9-1 9層(黄灰色シルト) 黄灰色シルト
 - 10 10-1 10層(黄灰色シルト) 黄灰色シルト
 - 11 11-1 11層(黄灰色シルト) 黄灰色シルト
 - 12 12-1 12層(黄灰色シルト) 黄灰色シルト



トレンチ平面図・断面図 S-1/100

7トレンチ 地表から2.4m以下もグライ化した粘土層が続くようである。遺構は検出されなかった。1層から江戸時代の染付が1点出土した。湧水がある。

8トレンチ 遺構は検出されなかった。1層から近世又は近代の染付等4点、2層から土師器及び瓦質土器等3点、3層から土師器1点が出土した。湧水がある。

11トレンチ 遺構・遺物とも確認できなかった。湧水が激しい。

12トレンチ 遺構・遺物とも確認できなかった。湧水が激しい。

24トレンチ 3層下で河川堆積層である5層を確認した。3層以下を各層ごとに掘削したが、遺構・遺物とも確認できなかった。

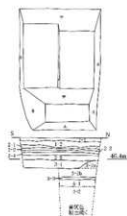
25トレンチ 3層下で河川堆積層である5層を確認した。3-1層上面及び3-5層上面で精査を行ったが遺構は検出できなかった。遺物はC層から江戸時代の染付1点、土師器1点が出土したのみである。

2次調査

トレンチ配置 1次調査完了後、用地買収の完了した範囲(3、5、15、18、21、26トレンチ)について確認調査を実施した。1次調査と同様、段丘上下の調査区に分けて記載する。

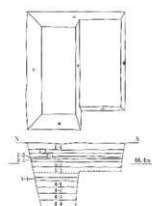
(1) 段丘上(3、5トレンチ)

基本土層 1層:近世以降の堆積土である。3トレンチでは2層の近現代耕作土、5トレンチでは4層の近現代耕作土及び近世以降の灰色砂質土に細分される。2層:3、5トレンチでは確認されていない。3層:黄褐色又は褐色系の砂及びシルト



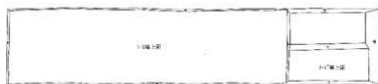
- 1 1次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 2 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 3 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 4 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 5 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 6 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 7 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 8 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 9 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 10 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 11 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 12 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 13 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 14 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 15 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 16 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 17 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 18 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 19 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 20 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 21 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 22 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 23 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 24 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 25 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 26 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 27 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 28 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 29 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 30 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生

11トレンチ



- 1 1次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 2 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 3 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 4 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 5 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 6 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 7 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 8 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 9 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 10 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 11 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 12 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 13 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 14 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 15 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 16 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 17 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 18 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 19 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 20 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 21 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 22 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 23 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 24 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 25 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 26 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 27 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 28 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 29 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生
- 30 2次調査(2008) 3-1層、遺物出土、湧水発生

12トレンチ



24トレンチ



25トレンチ

トレンチ平面図・断面図 S=1/100

質の自然堆積層で、遺物の出土は認められない。この上面で遺構を検出した。3-1層はシルト質で上層から根が多く進入するためやや脆い。3-2層以下は砂層で締まる。第1次調査で実施した4トレンチと大別土層番号は対応する。

3トレンチ 調査対象地西半に設定した幅2.1m×長さ5.4mのトレンチである。現地表面の標高は51.9mである。2層は認められず、1-2層と3-1層の間に両層が混在したa層が堆積する。この直下にはシルト質の3-1b層が堆積するが4トレンチに比べ薄く、3-2層が露出する部分も認められる。第3層上面で精査し、ピット2基を検出した。検出面の標高は51.6m～51.7mである。時期を確認するため南半について遺構掘削を行ったが遺物の出土はなかった。

5トレンチ 調査対象地東半に設定した幅2.2m×長さ5.0mのトレンチである。現地表面の標高は51.8m前後である。調査区の大部分が遺構埋土であったため、3層は本来の検出面から20cm程下で検出したが、3-1層はなく3-2層の堆積が確認された。検出面の標高は51.4m～51.5mである。この面で検出した遺構1は近世以降に帰属し、遺構2も出土遺物はないが、土質の類似性から近世以降に帰属するものと考えられる。遺構3～6については、切り合い関係から番号の大きい遺構ほど古い。いずれの遺構からも弥生時代もしくは古墳時代と考えられる土師質土器や須恵器が出土している。遺構3～5については、埋土に3層ブロック土を含む点や若干軟質である点等から近年の擾乱の可能性も考えられたが、古墳時代より後の遺物を含まないことから、遺構と判断した。遺構6については、3層の自然堆積と考えられる埋土が堆積しており、Ⅲ層から古墳時代の須恵器が出土している。

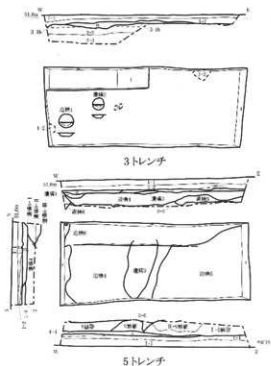
(2) 段丘下 (15, 18, 21, 26トレンチ)

基本土層 各調査区は離れているため土層の堆積状況が異なる部分もあるが、3層に大別し、各大別層については枝番で細分した。

1層：現代耕作土。2層：旧耕作土で、近世以降の遺物が少量出土している。3層：自然堆積層で黄灰色系の酸化鉄分を一定量含む乾燥状態下での堆積土、青灰色、暗灰色系のシルト又は粘土で滞水状態下での堆積土、青灰色砂礫の河川堆積土の3つに分けることができる。

1次調査の3～5層について、前後関係が認められなかったため、2次調査では3層として扱った。

15トレンチ 幅2.2×長さ4.3mのトレンチである。現地表面の標高は47.2mである。旧耕作土(2層)は7層に細分でき、2-4及び2-7層からは土師器と染付が出土した。2層下では黄灰から灰色系のシルト層を主とする3層



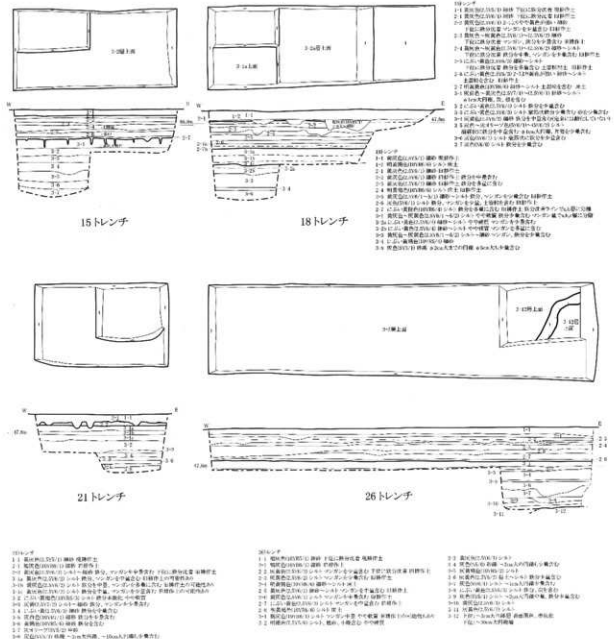
- | | |
|---|---------------------------|
| <p>トレンチ</p> <p>15 トレンチ断面図(北側) 15-1 15-2 15-3 15-4 15-5 15-6 15-7 15-8 15-9 15-10 15-11 15-12 15-13 15-14 15-15 15-16 15-17 15-18 15-19 15-20 15-21 15-22 15-23 15-24 15-25 15-26 15-27 15-28 15-29 15-30 15-31 15-32 15-33 15-34 15-35 15-36 15-37 15-38 15-39 15-40 15-41 15-42 15-43 15-44 15-45 15-46 15-47 15-48 15-49 15-50 15-51 15-52 15-53 15-54 15-55 15-56 15-57 15-58 15-59 15-60 15-61 15-62 15-63 15-64 15-65 15-66 15-67 15-68 15-69 15-70 15-71 15-72 15-73 15-74 15-75 15-76 15-77 15-78 15-79 15-80 15-81 15-82 15-83 15-84 15-85 15-86 15-87 15-88 15-89 15-90 15-91 15-92 15-93 15-94 15-95 15-96 15-97 15-98 15-99 15-100</p> | <p>3トレンチ</p> <p>5トレンチ</p> |
|---|---------------------------|

トレンチ平面図・断面図 S=1/100

を確認した。上位は比較的乾燥状態での堆積と考えられるが、標高 45.2m 以下はグライ化したシルト層で、滞水状態であったことを示している。3-1 層から黒色土器片が 1 点出土した以外、遺構遺物とも検出されなかった。

18 トレンチ 幅 2.2 × 長さ 6.0m のトレンチである。現地表面の標高は 47.9m である。旧耕作土 (2 層) を 7 つの層に細分した。第 2 層以下では黄灰から灰色系のシルト層を主とする 3 層を確認した。上位は比較的乾燥状態での堆積と考えられるが、標高 45.8m 以下はグライ化した砂礫層で旧河川跡と考えられる。3-1 層から瓦器片が出土した以外、遺構遺物とも検出されなかった。

21 トレンチ 幅 2.2 × 長さ 3.5m のトレンチである。現地表面の標高は 48.1m ~ 48.2m である。旧耕作土 (2 層) を 2 つの層に細分した。2 層以下では黄灰から灰色系の細砂及びシルト層を主とする 3 層を確認した。上位は比較的乾燥状態での堆積と考えられるが、標高 46.8m 以下はグライ化した砂礫層で旧河川跡と考えられる。遺構遺物とも検出されなかった。



トレンチ平面図・断面図 S-1/100

26トレンチ 幅2.4×長さ10.0mのトレンチである。現地表面の標高は48.6mである。旧耕作土(2層)を8つの層に細分した。2層以下では灰から黄灰色系のシルト層を主とする3層が堆積する。上位は比較的乾燥状態での堆積と考えられる。標高47m付近ではグライ化した砂礫層が北西方向へ落ち込む旧河川の肩部を確認した。遺構、遺物とも検出されなかった。

<調査の所見>

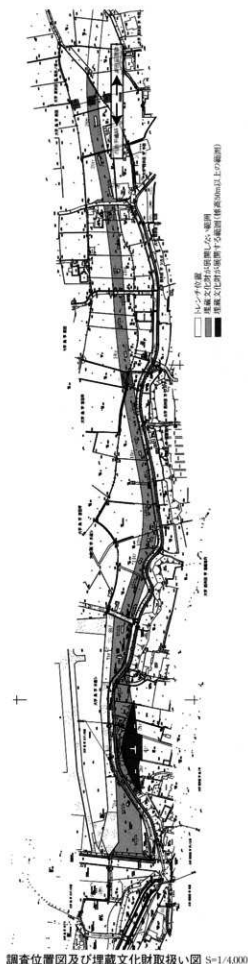
上記のとおり、段丘上の第3、4、5トレンチでは埋蔵文化財が展開することが確認された。一方段丘下の調査区については、周辺からの流れ込みと考えられる中世以前の遺物数片が確認されたが、遺構は検出されなかった。

段丘上では安定した地盤である3層上面で遺構が検出された。3層上面は段丘端の北側へ向かいやや標高を下げるが、ほぼ平坦面を形成していることから、この平坦面上には埋蔵文化財が展開する可能性が高い。

一方、段丘下は各調査区で若干様相は異なるが、河川や滞水環境を経た後、草木が生い茂る比較的乾燥した時期もあったと推測される。出土遺物が少なくこれらの堆積時期を明確にすることはできなかったが、近世以降に水田として利用されるまで、生活の痕跡は認められなかったことから、段丘下については埋蔵文化財が展開する可能性は極めて低いものと考えられる。

以上から、段丘下の埋蔵文化財が展開しない範囲については、慎重工事として取扱うことが適当と判断した。

段丘上の3、4、5トレンチ付近については、埋蔵文化財が展開することが確認されたため、記録保存のための本発掘調査が必要と判断した。



調査位置図及び埋蔵文化財取扱い図 S=1/4,000

5 萩原Ⅱ遺跡

種別：確認調査

所在地：伊都郡かつらぎ町萩原地内

〈調査の経緯〉 京奈和自動車道工事用道路建設工事に伴い確認調査を実施した。

〈調査の成果〉

基本土層 第1層：現代盛土、第2層：現代水田耕作土、2層に細分される。第3層：落ち込み部堆積層、第4層：1トレンチ南部でのみ確認した黄褐色系のシルト又は砂土である。

1トレンチ 第1層から第4層が堆積する。第2層の下には、トレンチ中央付近から南側では第4層が堆積し、北東方向に落ち込み状況が確認された。この落ち込み部には、グライ化した第3層が堆積する。遺構は検出できず、遺物についても第3-1層から瓦器細片が1片出土したのみである。

2トレンチ 第1層から第3層が堆積する。第2層の下には第3層の砂礫層とシルト層が交互に堆積するが、1トレンチとは異なり、シルト層には酸化鉄分を多く含む堆積層も認められる。遺構・遺物の出土は認められなかった。

〈調査の所見〉 調査の結果、対象地は現代の盛土で嵩上げされていたことが判明し、北側及び東側と同様、谷への落ち込み部に該当する不安定な地形であることが確認された。遺構は確認されず、遺物についても瓦器細片が1片出土したのみである。1トレンチ南側では比較的地盤の安定した第4層を確認したが、踏切北側で実施された町教育委員会の確認調査でも遺跡の展開は認められていない。以上のことから、工事対象範囲に遺構が展開する可能性は著しく低いと評価され、本発掘調査を要しない範囲と判断した。

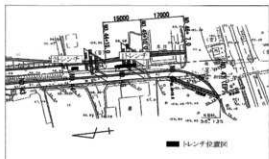
(調査件名：10-94-24)

遺構：なし

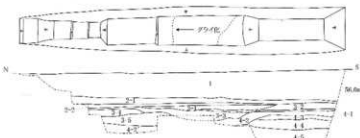
遺物：瓦器



遺跡位置図

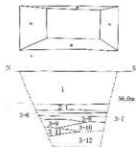


調査位置図



- 1 遺土(現代)
 2-1 2.0V3 (1) 3.0m, 雑草, 1~2cm大瓦片少量(日本製耕作土)
 2-2 2.0V3 (1) 雑草, 植物遺体, ~5cm大瓦片少量, 宇治(漆)分注器(日本製耕作土)
 3 1.0V15 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層
 3-1 1.0V15 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層
 3-2 1.0V15 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層
 3-3 1.0V15 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層
 3-4 1.0V15 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層
 3-5 1.0V15 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層
 3-6 1.0V15 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層
 3-7 1.0V15 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層
 3-8 1.0V15 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層
 3-9 1.0V15 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層
 3-10 1.0V15 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層
 3-11 1.0V15 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層
 3-12 1.0V15 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層

1トレンチ



- 1 遺土(現代)
 2-1 2.0V3 (1) 3.0m, 雑草, 1~2cm大瓦片少量(日本製耕作土)
 3 1.0V15 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層
 3-1 2.0V3 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層
 3-2 2.0V3 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層
 3-3 2.0V3 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層
 3-4 2.0V3 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層
 3-5 2.0V3 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層
 3-6 2.0V3 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層
 3-7 2.0V3 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層
 3-8 2.0V3 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層
 3-9 2.0V3 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層
 3-10 2.0V3 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層
 3-11 2.0V3 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層
 3-12 2.0V3 (1) 3.0m, 雑草, 植物遺体, 少量, 中々層

2トレンチ

トレンチ平面図・断面図 S=1/100

6 京奈和自動車道(紀北西道路)1次調査

種別：確認調査、分布調査

所在地：岩出市根来安上、紀の川市三谷

<調査の経緯> 京奈和自動車道紀北西道路建設予定地の一部が周知の埋蔵文化財包蔵地に該当するため、国土交通省近畿地方整備局和歌山河川国道事務所と協議のうえ、平成22年7月現在に調査可能であった根来寺遺跡の一部を対象として試掘確認調査を、春日山城跡については分布調査を実施した。

<調査の成果> 岩出市根来寺遺跡と紀の川市春日山城跡に分けて報告する。

根来寺遺跡 紀ノ川右岸の和泉山脈山麓部に位置する。北は和泉山脈とそこから派生する幾つかの尾根、南は独立山塊状の通称「前山」と呼ばれる丘陵に挟まれているため、盆地状の地形を呈しており、要塞としての機能を併せ持つとされる。また、西側は根来街道(現在は県道泉佐野岩出線)に接しており、交通の要衝としての側面も認められる。

現在、根来寺遺跡は東西3km、南北約2kmの範囲が周知の埋蔵文化財包蔵地とされているが、これは根来寺城(山内)とその周辺に町屋が展開する範囲を含む範囲で、包蔵地範囲のうち根来寺大門が築かれる蓮華谷川左岸以東が主たる旧境内地内として評価されている。なお、包蔵地範囲の一部は根来寺境内として、平成19年2月6日に国史跡に指定され、さらに平成22年2月22日に追加指定が行われた。

既往の調査 昭和51年度の広城営農団地農道(以下、「大規模農道」という。)整備に伴う発掘調査以来、30年以上にわたり160地点を超える箇所で、発掘調査が実施されている。遺跡を東西に横断するように実施された大規模農道の発掘調査では、根来寺開山以降、江戸時代までの塔頭子院跡が多数検出されている。また、根来寺は豊臣秀吉の紀州攻めでほぼ全山灰燼に帰したと言われるが、発掘調査ではその紀州攻めの際の天正の兵火による焼土層がほとんどの調査区で確認されており、発掘調査におけるメルクマークとして利用されている。

根来寺遺跡のうち京奈和自動車道紀北西道路建設予定地周辺では、根来トンネル西側坑口付近にある桃坂新池南側の大規模農道から桃坂新池に向う町道桃坂線は町道建設時に発掘調査が実施された。発掘調査では、現在の桃坂線が中世の古道を踏襲して築かれていることやその古道の両側に子院敷地が設けられること等が明らかとなった(財団法人和歌山県文化財センター1989『根来寺坊院跡-根来地区普通農道整備事業に伴う根来寺坊院跡発掘調査-』)。

調査の方法 試掘確認調査は、地形等を勘案しながら建設予定地内に疎らに幅2m×長10m程度のトレンチを配置した。ただし、掘削の状況や攪乱及び地山の検出状況に応じて、トレンチ長を増減した。

なお、試掘確認調査は調査対象地が3つの地区に分かれており、地理的環境、土壌堆積状況及び現在の土地利用状況が大きく異なるため、A・B・C地区の3つの地区に分けて、以下、調査成果を記述する。

(調査件名：10-94-70-74)

遺構：柱穴、土坑、溝、道等

遺物：土師器、中世陶磁器、瓦



遺跡位置図(岩出市)

[A地区] 根来街道を前身とする県道泉佐野岩出線が西側に隣接する位置で、根来寺遺跡の西側に位置する。戦前の航空写真等を見ると、この地区周辺では旧来から丘陵麓の平坦地であったことが確認され、遺跡の展開も想定できる。なお、A地区の南側の根来寺大門西側では調査が実施され、根来寺町屋跡が検出されていることから、同様の遺構の検出が予想される。しかしながら、街道沿いに位置することから現在は一部の耕作地を除き、工場等の敷地として利用されてきたため、地形の改変が著しい。A地区では、8つのトレンチを設定して、135.4㎡の調査を実施した。

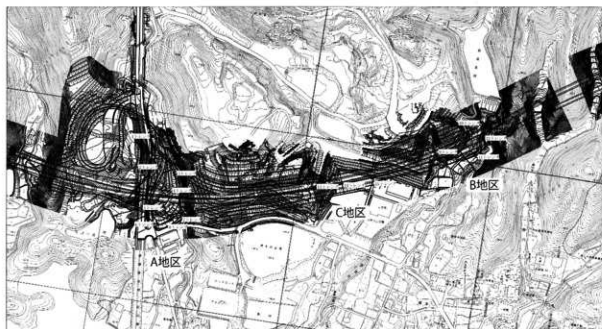
基本層序 0層は現代盛土、1層が現代耕作土ないしは盛土以前までの耕作土、2層が旧耕作土、3層が水成堆積層であるにぶい黄色系の砂礫土ないしはシルト質土で地山と認識し、4つの層位に大別した。各大別層は、トレンチごとに土色・土壌等により細分している。いずれのトレンチでも明確な遺物包含層は確認されず、耕作土(2層)直下に地山面(3層)が検出された。

1トレンチ 約2m×約7mの南北方向に設定したトレンチである。1m以上の盛土(0層)、耕作土(1層)の直下、現地表面から1.3mの深度で砂礫土の地山(3層)を検出した。その上面で、精査したものの遺構・遺物とも検出されなかった。

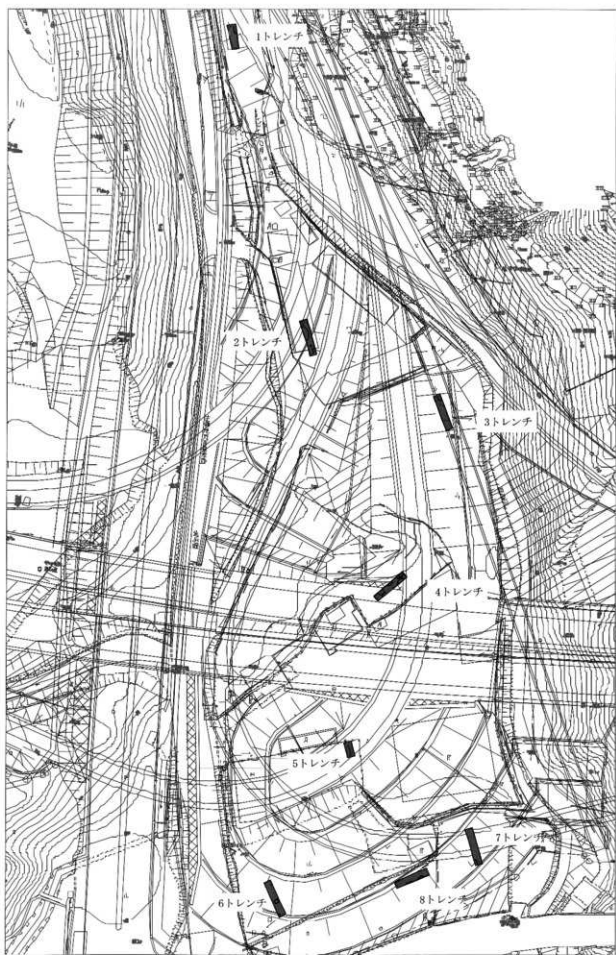
2トレンチ 約2m×約9.5mの南北方向に設定したトレンチである。1m弱の盛土(0層)の下に、現代耕作土(1層)、旧耕作土(2層)が併せて0.5m以上堆積する。トレンチ北東角付近では、耕作中に利用されたとみられる旧水路(A～H層)が何度も掘削された模様である。遺物は、2層から土師器片が採集された。

3トレンチ 約2m×約9.5mの南北方向に設定したトレンチである。1トレンチ同様、盛土(0層)、耕作土(1層)の直下で、砂礫土を主体とする地山(3層)を現地表面から0.7mの深度で検出したが、遺構・遺物とも検出されなかった。

4トレンチ 周辺を擁壁が取り囲む箇所、約2m×約10mの東西方向に設定したトレンチである。盛土(0層)・現代耕作土(1層)・旧耕作土(2層)下の0.5m程度の深度で、シルト質土を主体とする地山(3a層)を検出した。トレンチ壁面や3a層上面を精査したところ、土坑やピットないしは不整形な範囲の黒褐色系土壌(B層)の堆積を確認した。遺物は、2層から土師器片



根来寺遺跡 トレンチ位置図 S=1/10,000



根来寺遺跡 A地区 トレンチ位置図 S=1/1,000

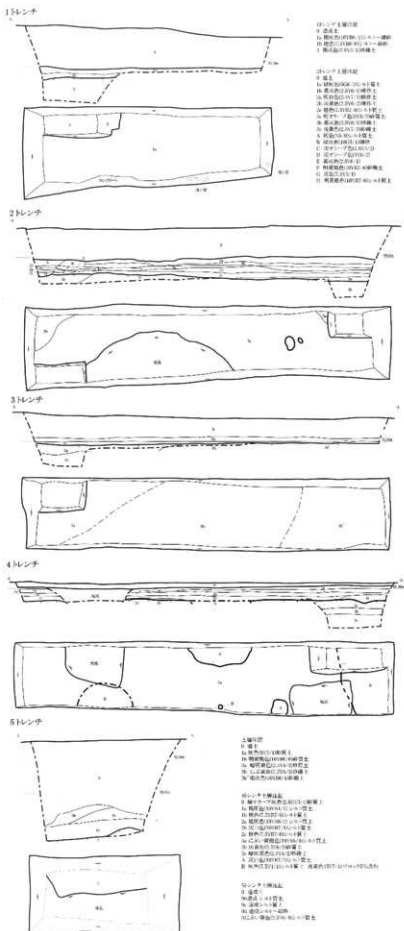
が採集された。

5トレンチ 擁壁が設置された範囲内に南北方向に設定したトレンチである。現地表面から2.5m以上盛土がされており、盛土直下でシルト質土の地山(3層)を検出した。盛土造成前に、地盤整形等を行った際に耕作土等は除去されている模様である。

6トレンチ 約2m×約10mの南北方向に設定したトレンチである。現代耕作土(1層)を除去すると現地表面から0.2m程度の深度でシルト質土の地山(3層)を検出した。3層上面で精査したところ、トレンチ外に及ぶため長さは不明だが、幅約1mの隅丸長方形土坑を検出した。土坑の壁面は焼土で、埋土は炭化物を主体とする用途不明の土坑である。このほか、ピット1基を検出した。

遺物は、2層から被熱によるとみられる赤色変化した瓦片、土師器皿片のほか、遺構内からも土師器片を採取した。A地区では最も遺物出土量が多量であり、炭化物を埋土主体とする遺構とともに、遺構・遺物が展開することが、A地区内では最も顕著に確認できた。

7トレンチ 約2m×約10mの南北方向に設定したトレンチである。1・3トレンチ同様、耕作土(1層)の直下で、砂



根来寺遺跡 A地区トレンチ平面・土層図 S-1/100

礫土を主体とする地山（3層）を現地表面から0.2mの深度で検出したが、遺構・遺物とも検出されなかった。

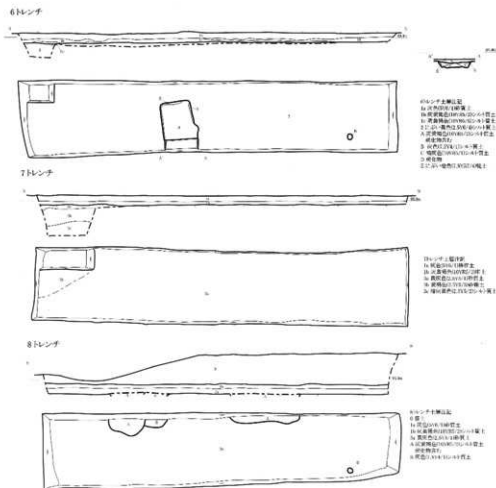
8トレンチ 約2m×約10mの東西方向に設定したトレンチである。盛土(0層)が0.8m堆積し、耕作土(1層)の下、現地表面1.1mの深度で砂質土の地山(3層)を検出した。3層上面で精査したところ、トレンチ南壁付近で、土坑3基を検出した。ただし、遺物は採取できなかった。

【B地区】 根来トンネル西坑口の西側、根来寺奥の院から東側の丘陵を越えた蓮華谷川右岸の谷地形の平坦面に該当する。近年まで果樹園として利用されていた。この平坦面の北側には、桃坂新池が所在し、平坦面中央部には市道桃坂線が敷設されている。先述のとおり、その敷設工事に先立ち実施された発掘調査では、古道と子院敷地区面跡の石造遺構の一部が検出された。B地区には4つのトレンチを設定して、834㎡の調査を実施した。

基本層序 0層は現代盛土、1層は現代耕作土、2～4層は旧耕作土及び耕作のための造成土とみられる土層で、10-2・11・12トレンチにおいて確認された。5層は遺物包含層の可能性のある褐灰色系土壌で、6層は地山とみられる黄褐色～黄橙色系シルト質土ないしは砂礫土である。6層上面で遺構を検出した。なお、2～4層が確認されなかった9トレンチ、10-1トレンチでは耕作土(1層)直下で地山(6層)を検出した。

9トレンチ 南北方向に設定した約2m×約10mの9-1トレンチとその延長上の北側に配置した約2m×約5mの9-2トレンチからなるトレンチである。

9-1トレンチでは、1層を除去した現地表面から0.2m程度の深度で、地山(6層)を検出した。



根来寺遺跡 A地区トレンチ平面・土層図 S=1/100

その上面では、不整形土坑や溝等を検出した。出土遺物は、1層中からは瓦片、土師器片等を採集した。

9-2トレンチではトレンチ西壁に沿ってサブトレンチを設定した。9-1トレンチ同様、1層直下で地山（6層）を検出し、その上面で整地土層とみられるA・B層を検出した。B層南端部には径10cm以上を測る礫を列状に配しており、土塼等の基礎とみられる。このほか、A・B層の上面に細い溝や根石跡等も検出された。出土遺物は、サブトレンチ掘削中にA又はB層から土師器皿や備前焼瓦片等を採集した。

10トレンチ 南北方向に設定した約2m×約6mの10-1トレンチとその延長上の南側に配置した約2m×約35mの10-2トレンチからなるトレンチである。10-1トレンチと10-2トレンチの間には、現在排水溝が設置されており、異なる敷地として利用されている。10-1トレンチでは、耕作土（1層）直下の0.2～0.3mの深度で地山（6層）を検出した。6層上面では、心々距離1.8mで一列になる堀形跡や根石跡等を検出した。出土遺物は、1層で土師器片・白磁片・青磁片などを採集した。

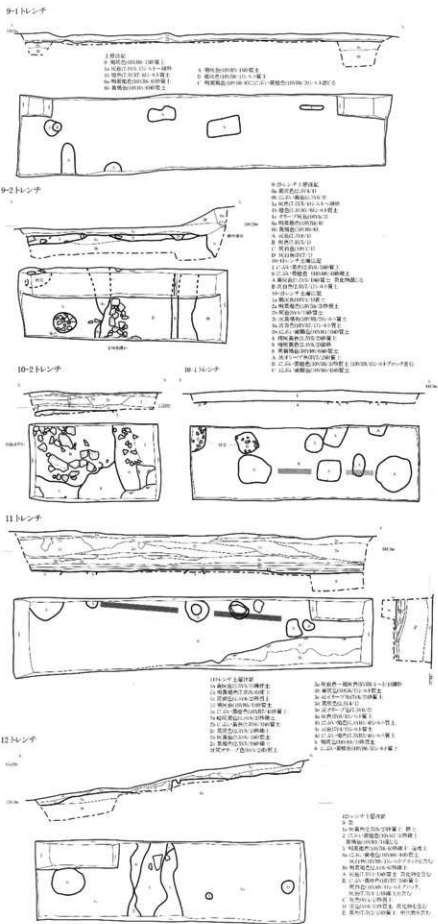
10-2トレンチでは、10-1トレンチとは異なり、後述する11トレンチ同様、耕作土（1層）の



根来寺遺跡 B地区 トレンチ位置図 S=1/1000

下層に造成土(2・3層)や旧耕作土(4層)が認められ、現地表面から0.4~0.5mの深度で遺構を検出した。いずれの遺構もトレンチ外に及ぶため、詳細は不明であるが、礎が不整形に並ぶものもあり、石組み井戸等の石造遺構の一部を検出しているものと推定される。出土遺物は、3・4層で土師器片・染付片・陶器片・備前甕片等、B・C層でも土師器片・備前焼片・白磁片・瓦片等を採集した。

11 トレンチ 蓮華谷川に近接した位置で、南北方向に設定した約2m×約10mトレンチである。現地表面から約1mの深度まで、耕作土(1層)、造成土(2・3層)、耕作土(4層)が堆積する。蓮華谷川に近接しているためか地山(6層)の標高が低い。6層上面では、柱穴・土坑のほか、礎石も検出されており、子院敷地内に建物跡が所在した範囲に位置するとみ



られる。出土遺物は、2層及び4層で土師器・瓦器・瓦質土器・青磁碗片・瓦片等が採集された。
12トレンチ 10トレンチと11トレンチの敷地をまたぐように東西方向に設定したトレンチである。10トレンチの敷地と11トレンチの敷地とで現地表面の標高の比高差が1m近い。

耕作土(1層)を除去すると0.2～0.3m程度の深度で地山(6層)を検出した。6層上面では、土坑やピットのほか、敷地境界にある作業道の位置で、幅1m程度を測り、埋土(A層)に炭化物を多量に含む溝状遺構を検出した。その周囲には堀形とみられる土壌(B層)も併せて検出した。溝状遺構は未掘削のため詳細は不明だが、既往の調査等から考えると、この溝状遺構は天正の兵火後の火事場整理により埋められた溝と推定される。また、その検出位置や堀形(B層)の存在などから敷地境界を示すための石組溝であったと推定される。出土遺物は、1層で土師器皿が出土した。

[C地区] 現在、工場用敷地として区画整理された地区で、北側・西側斜面には岩盤が露出する。元々は和泉山脈から延びる丘陵部であったとみられるが、丘陵の切土工事により平坦面となっており、現在は車両駐車場として利用されていた。C地区では、3つのトレンチを設定して、14.4㎡の調査を実施した。

基本層序 駐車場として利用されている表土及び砂利層(1・2層)の直下で岩盤層(3層)を検出した。

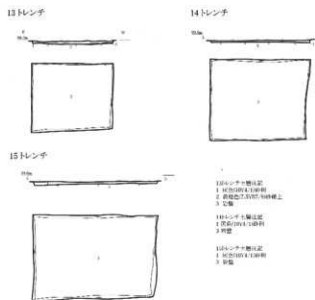
13～15トレンチ いずれのトレンチも約2m×約1.6m～約3mのグリッド状のトレンチで、駐車場敷地の中央部に設定した。いずれのトレンチでも、表土等を除去したら、現地表面から10cm未満で岩盤を検出した。

小 結 A地区では、1・3・5・7トレンチで埋蔵文化財の痕跡は検出できなかった。一方、2・4・6・8トレンチは、遺構検出及び遺物も極少数ながら出土した。検出した遺構群の帰属時期の詳細は不明だが、土師器・瓦片等の少数の出土遺物からは中世まで遡るものとみられる。

B地区では、いずれのトレンチでも遺構を検出し、遺物の出土も確認された。市道桃坂線に伴う発掘調査成果同様、現在も埋蔵文化財の展開が確認される範囲であることが確認された。既往

の調査成果や今回の確認調査出土遺物等から、6層上面で検出した遺構群はいずれも天正の兵火以前に帰属する公算が高く、江戸時代に子院は再興されていないようで、検出される遺構面は原則1面であるとみられる。

C地区では、いずれのトレンチでも遺構・遺物は一切検出されず、岩盤を現地表面直下で検出された。駐車場や周辺地が工場敷地として利用される以前の造成において、丘陵の岩盤が削平して造成した結果、埋蔵文化財は一切残存しないと判断した。



根来寺遺跡 C地区トレンチ平面・土層図 S=1/100

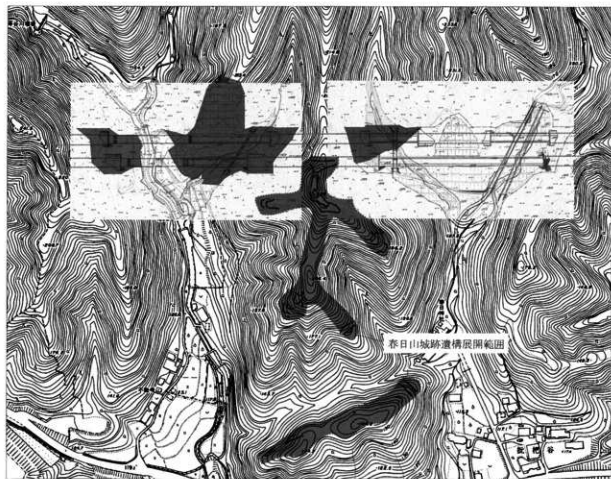
春日山城跡 打田町史に詳細が記されている。町史によると、和泉山脈から南に延びる228mの標高を測る丘陵上に主曲輪を、その北側の尾根線上に堀切を築く。さらに、主曲輪から延びる丘陵に堀切、曲輪を築き、谷部を挟む南側の独立丘陵部にも出城状性格の施設を築いているものである（打田町1986『打田町史』第3巻通史編）。春日山城跡の縄張り図を京奈和自動車道紀北西道路設計図と重ね合わせると、図のとおり春日山城跡の山城施設遺構には道路建設範囲は影響がないことは明らかである。



遺跡位置図（紀の川市）

<調査の所見> 根来寺遺跡では、A地区では根来街道に近接する4・6・8トレンチ周辺及びB地区では丘陵斜面地を除く平坦地に埋蔵文化財が展開する。C地区は現地表面直下で岩盤が検出され、遺構・遺物ともまったく確認することが出来ず、埋蔵文化財は残存しない。このため、A及びB地区では記録保存目的の本発掘調査が必要と判断した。

春日山城跡では、トンネルであるため山城施設遺構に直接影響が無いものとみられるものの、京奈和自動車道紀北西道路建設工事施工に際しては慎重に工事する必要がある。



春日山城跡 検討図 S-1/500

7 六十谷遺跡

種 別：試掘・確認調査、工事立会

所在地：和歌山市六十谷地内

＜調査の経緯＞ 都市計画道路西脇山口線道路改良工事に伴い第3次・第4次試掘確認調査を実施した。また、事業者から擁壁工事の先行実施について協議があったため、この部分については工事立会とした。

＜調査の成果＞ 六十谷遺跡は、大部分が紀ノ川北岸の段丘状地形上面に立地し、南端の一部が下の低地にまで及んでいる。現在、この段丘状地形の境界には、東西方向に走る県道粉河加太線があり、この北側が段丘状地形上面、県道を含む南側が下面となる。調査対象地は現在、段丘状地形上面が宅地、南側の下面が店舗および駐車場等として利用されている。

以下、3次調査、4次調査、工事立会に分けて記載する。なお、トレンチ配置位置については59ページ調査位置図参照。

第3次試掘・確認調査

(1) 段丘状地形下面

10 トレンチ アスファルト及び砕石層の下に7層の堆積を確認した。地表面から約2.5m掘り下げたが、いずれも近現代の盛土であった。

(2) 段丘状地形上面

基本土層 第1層：砕石（近年の盛土）、第2層：近現代耕作土、第3層：灰黄色系細砂層（近世以後の旧耕作土）で3-2層には土器を多量に含む（第4層の遺物と同種であることから耕作中に第4層の遺物が混入したと考えられる。）、第4層：灰黄褐色系砂層、弥生時代から古墳時代及び中世の遺物包含層。遺物量多い。第5層：灰黄褐色系砂層、弥生時代から古墳時代及び中世？の遺物包含層。遺物量多い。第6層：灰黄色系砂層に黄色土をブロック状に含む。黄色、灰白色粒の混入状況等から盛土層の可能性もある。第7層：黄褐色系砂層に黄灰色系土を斑状に含む。ベース土、遺物なし。

9 トレンチ 第2層、第3層を各2層に細分した。第4層は土色と礫の量で2層に細分したが、両層とも局所的で調査区全面に分布しない。第6層は土器細片の出土が微量認められたことと、ランダムなブロック土の堆積状況から地山崩落土又は盛土と判断し、6層に細分した。

第5層上面でピット1基を、第6層上面でピット及び土坑を検出した。検出面の標高は9.6～9.8mである。遺構からは少量の瓦器、土師器に加え摩耗の激しい弥生時代末から古墳時代初頭の遺物が出土した。上面を覆う第4.5層の出土状況も同様で、近世以降の遺物は含まれない。

第7層上面については、部分的に確認したが、遺構の分布は確認されなかった。

第4次試掘・確認調査

(1) 段丘状地形下面

(調査件名：06-94-35)

遺 構：竪穴建物、溝、土坑、ピット

遺 物：弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、石器



遺跡位置図

13 トレンチ アスファルト及び砕石層の下で5層の堆積を確認した。いずれも近現代の盛土である。地表面から約2.7m掘り下げたが盛土下の堆積を確認することはできなかった。

(2) 段丘状地形上面

基本土層 第3次試掘・確認調査における段丘状地形上面の土層に対応させて細分した。第1層～第3層及び第7層を確認した。

11 トレンチ 堆積土層は、上位からアスファルト及び砕石等(第1層)、近現代の旧耕作土(第2層)、ベース土(第7層)である。第7層上面で精査を行ったが遺構・遺物とも検出されなかった。検出面の標高は9.1mである。

12 トレンチ 堆積土層は、上位からアスファルト及び砕石等(第1層)、近現代の旧耕作土(第2層)、整地土(第3層)、ベース土(第7層)である。第3層上面及び第7層上面で精査を行ったところ、第7層上面南端部で落ち込み状遺構を確認した。検出面の標高は約9.0mである。落ち込み部には弥生土器片又は土師器片を含む暗灰色土層が堆積する。

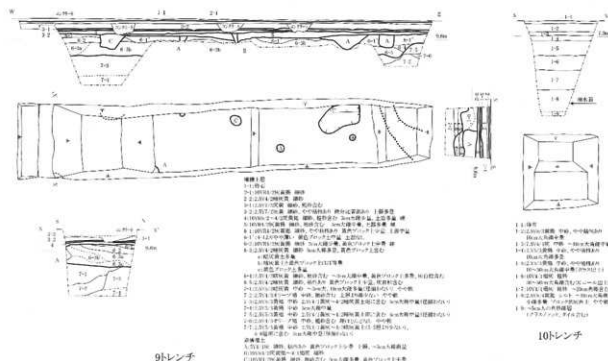
工事立会

(1) 段丘状地形上面

基本土層 第3次、第4次調査と同様、7つの層に大別し各層について細分した。

調査方法 第4層上面まで重機により掘削、第4層、第5層については人力により掘削し、第6層上面で遺構検出を行った。検出面の標高は約10.0mである。遺構は完掘し、図面及び写真記録取得後調査を完了した。

調査成果 第6層上面(第6層が堆積しない部分では第7層上面)で堅穴建物1棟(遺構1)、溝1条(遺構11)、ピット13基(遺構2～10、12～15)を、第5層上面で柱穴1基を検出した。第7層上面では遺構は検出されなかった。遺物は包含層及び遺構から遺物収納コンテナ約3箱分が出土した。

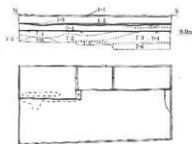


第3次調査トレンチ平面図・断面図 S=1/100

遺構 1 (竪穴建物) 調査区西端で竪穴建物の北東隅部(北辺 2.6m、東辺 1.9m)を検出した。北辺西端では竈を検出しており、これが北辺中央部に設置されたと仮定すれば、1 辺約 5m の(長)方形竪穴建物に復元される。埋土は I から V 層が堆積し、上面を第 5 層が覆う。ii 層はほぼ水平面をなすことと、竈設置の際の掘方が ii 層上面から掘り込まれることから貼床と判断した。IV 層は壁溝埋土と思われるものの、周囲に比べ若干黒みを帯びる程度で、III、ii 層との境界は明瞭でない。

i 層は第 6 層に類似するが、黄色ブロックの含有量が少ない点や 10cm 大の重円礫を多く含む点で異なることから周境の可能性も考えられる。iii 層は東辺の拡張部南半分で確認した。i 層に類似するため i 層の流れ込みの可能性もあるが、局所的な堆積であることから出入口の関連施設に相当する可能性も考えられる。これら i、iii 層については、部分的な発掘であるためその性格を断定するには至らないが、以南の記録保存のための本発掘調査時に i、iii 層の広がりを確認することで明らかにすることができるものと考ええる。

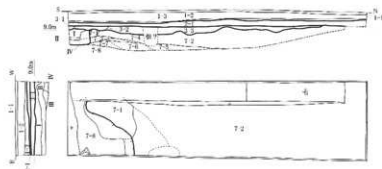
調査区西端の竪穴北辺で検出した竈は、北西部及び南端の一部が調査区外にのびる。焼成部の東西幅 1.2m、南北残存長さ 0.8m を測る。焼成部中央付近には、石製支脚が据えられ、周辺には甎の破片が多数散乱していた。甎は、遺構 1 で確実に遺構に伴うと判断できる唯一の資料である。この他竈に伴う鍋や甕等については確認できていない。北端断面では建物外に延びる煙道を確認した。この竈は、Ij 層上面及び k 層で焼土面が確認されていることから、少なくとも 2 時期の使用が認められる。



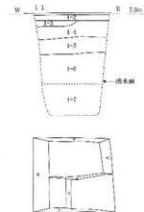
11トレンチ

- 11トレンチ
 11-1 11トレンチ
 11-2 竈
 11-3 11トレンチ南側壁溝、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-4 11トレンチ北側壁溝埋土
 11-5 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-6 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-7 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-8 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-9 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-10 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-11 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-12 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-13 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-14 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-15 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-16 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-17 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-18 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-19 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-20 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-21 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-22 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-23 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-24 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-25 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-26 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-27 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-28 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-29 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-30 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-31 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-32 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-33 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-34 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-35 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-36 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-37 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-38 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-39 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-40 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-41 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-42 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-43 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-44 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-45 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-46 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-47 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-48 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-49 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-50 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-51 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-52 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-53 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-54 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-55 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-56 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-57 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-58 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-59 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-60 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-61 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-62 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-63 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-64 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-65 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-66 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-67 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-68 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-69 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-70 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-71 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-72 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-73 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-74 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-75 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-76 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-77 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-78 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-79 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-80 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-81 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-82 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-83 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-84 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-85 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-86 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-87 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-88 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-89 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-90 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-91 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-92 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-93 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-94 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-95 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-96 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-97 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-98 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-99 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む
 11-100 11トレンチ北側壁溝埋土、竈跡、黄色ブロックを含む

- 11トレンチ
 11-101 11トレンチ
 11-102 11トレンチ
 11-103 11トレンチ
 11-104 11トレンチ
 11-105 11トレンチ
 11-106 11トレンチ
 11-107 11トレンチ
 11-108 11トレンチ
 11-109 11トレンチ
 11-110 11トレンチ
 11-111 11トレンチ
 11-112 11トレンチ
 11-113 11トレンチ
 11-114 11トレンチ
 11-115 11トレンチ
 11-116 11トレンチ
 11-117 11トレンチ
 11-118 11トレンチ
 11-119 11トレンチ
 11-120 11トレンチ
 11-121 11トレンチ
 11-122 11トレンチ
 11-123 11トレンチ
 11-124 11トレンチ
 11-125 11トレンチ
 11-126 11トレンチ
 11-127 11トレンチ
 11-128 11トレンチ
 11-129 11トレンチ
 11-130 11トレンチ
 11-131 11トレンチ
 11-132 11トレンチ
 11-133 11トレンチ
 11-134 11トレンチ
 11-135 11トレンチ
 11-136 11トレンチ
 11-137 11トレンチ
 11-138 11トレンチ
 11-139 11トレンチ
 11-140 11トレンチ
 11-141 11トレンチ
 11-142 11トレンチ
 11-143 11トレンチ
 11-144 11トレンチ
 11-145 11トレンチ
 11-146 11トレンチ
 11-147 11トレンチ
 11-148 11トレンチ
 11-149 11トレンチ
 11-150 11トレンチ
 11-151 11トレンチ
 11-152 11トレンチ
 11-153 11トレンチ
 11-154 11トレンチ
 11-155 11トレンチ
 11-156 11トレンチ
 11-157 11トレンチ
 11-158 11トレンチ
 11-159 11トレンチ
 11-160 11トレンチ
 11-161 11トレンチ
 11-162 11トレンチ
 11-163 11トレンチ
 11-164 11トレンチ
 11-165 11トレンチ
 11-166 11トレンチ
 11-167 11トレンチ
 11-168 11トレンチ
 11-169 11トレンチ
 11-170 11トレンチ
 11-171 11トレンチ
 11-172 11トレンチ
 11-173 11トレンチ
 11-174 11トレンチ
 11-175 11トレンチ
 11-176 11トレンチ
 11-177 11トレンチ
 11-178 11トレンチ
 11-179 11トレンチ
 11-180 11トレンチ
 11-181 11トレンチ
 11-182 11トレンチ
 11-183 11トレンチ
 11-184 11トレンチ
 11-185 11トレンチ
 11-186 11トレンチ
 11-187 11トレンチ
 11-188 11トレンチ
 11-189 11トレンチ
 11-190 11トレンチ
 11-191 11トレンチ
 11-192 11トレンチ
 11-193 11トレンチ
 11-194 11トレンチ
 11-195 11トレンチ
 11-196 11トレンチ
 11-197 11トレンチ
 11-198 11トレンチ
 11-199 11トレンチ
 11-200 11トレンチ



12トレンチ



13トレンチ

第 4 次調査トレンチ平面図・断面図 S=1/100

調査の最終段階で竈構築時の堀形を確認したところ、東側の堀込みは確認できたものの、西側については明瞭に検出できなかった。g・1層を竈に伴う堆積と認識したが、ベース土の第7層はこの付近から西側に向かって落ち込み、その上面に第6層が堆積していることから、g・1層を第6層として捉えるべきであったかもしれない。この場合、竈の堀形は、主として焼土を大量に含むk層の堆積範囲で竈南半となる（遺構平面図灰色部）。

この他床面でピットを1基検出したが、その規模から主柱穴とは考え難い。

遺物は、甌以外に遺構埋土からコンテナ約1箱分が出土した。古墳時代の土師器、須恵器の他、石庖丁や弥生土器と思われる破片も出土している。いずれも原位置を留める遺物ではないが、6世紀以降の遺物は確認できないことと、甌の特徴から5世紀後半頃に機能した堅穴建物である可能性が高い。

遺構 11（溝状遺構）

第6層上面で南北に延びる浅い溝状遺構を検出した。断面は緩いU字形で深さは0.2mを測る。遺物の出土はないものの第5層を埋土とすることから6世紀以降の古墳時代に帰属するものと考えられる。

<調査の所見> 上記の通り、段丘状地形下面の10、13トレンチでは調査可能な深度まで現代盛土であり埋蔵文化財は確認されなかった。地形及び第1、2次試掘・確認調査成果から段丘状地形下面に埋蔵文化財が展開する可能性は極めて低いと考えられる。

一方段丘状地形上面の9トレンチでは、遺物包含層（第4、5層）と第6層上面及び一部第5層上面で遺構を確認した。この状況から調査区と同一平坦面を形成する範囲には埋蔵文化財が展開するものと考えられる。

また、段丘状地形上面の12トレンチでは、調査区南端部で落ち込み状遺構を確認した。第3層あるいは第7層上面の標高がほぼ一定であることと、包含層が全く認められないことから、11、12トレンチが所在する平坦面は後世に整地のため削平、盛土されたものと考えられる。その削平量は、立会調査と第3次調査の地山面を結ぶ傾斜が南側へも延長すると仮定すれば、当時11トレンチ北端のベース面は標高9.6m程度であったと推測され、40～50cm前後は削平されていたと考えられる。12トレンチ南端部の落ち込み状遺構は、段丘状地形先端の落ち込みである可能性もあるが、底面や切り込み形状から削平量の小さかった南端部に遺存した遺構と判断した。以上から、11、12トレンチ付近の平坦面では、一定量後世の削平を受けているものの、当時生活域として利用された地点であり、削平量の少ない地点及び掘削深度の大きい遺構が存在する地点については、埋蔵文化財が遺存する公算が高いと判断される。

工事立会については、弥生時代～中世の遺物を含む包含層及び古墳時代の堅穴建物等の遺構を確認したことから、調査区北側にも遺構が展開するものと考えられる。堅穴建物の竈から出土した甌は外面に水平方向の平行タキ、底部にケズリが施される。この特徴を持つ甌は、紀ノ川下流域で5世紀後半を中心に分布し、韓式系土器との関連も指摘されており、堅穴建物からの出土は当地域と朝鮮半島との関係を検討する上で重要な資料である。今後南及び西側に続く堅穴建物の調査により新たな知見が得られることが期待される。

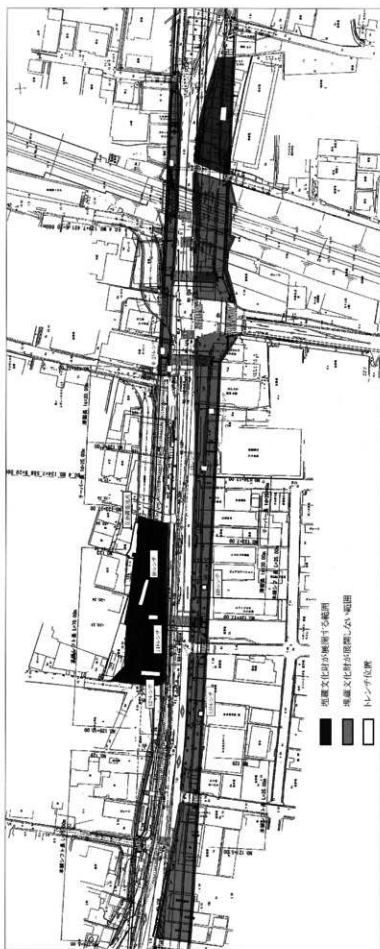
なお、本調査区については、遺構の完掘、記録類の作成後、慎重工事の措置とした。

以上、第3次～第4次調査及び工事立会の成果から、県道粉河加太線の南側（段丘状地形下面）

については、埋蔵文化財の展開は極めて低いと判断されるため、慎重工事の取扱いとするのが適当である。

一方、県道粉河加太線の北側（段丘状地形上面）で今回調査対象とした範囲については、埋蔵文化財が展開する公算が高いことから、平成19年教育長通知「和歌山県における発掘調査等を要する場合の取扱い基準」に基づく記録保存目的の本発掘調査が必要と判断した。

なお、これ以外の埋蔵文化財包蔵地内の取扱いについては、別途確認調査の実施が必要である。



調査位置図及び埋蔵文化財取扱い図 S=1/1,500

8 井辺遺跡、神前遺跡

種別：試掘・確認調査

所在地：和歌山市神前地区内

＜調査の経緯＞ 都市計画道路松島本波線及び湊神前線道路改良工事に伴い第3次、第4次、第5次試掘・確認調査を実施した。

＜調査の成果＞ 井辺遺跡は、岩橋山塊の西端に位置する福飯ヶ峯の独立丘陵の北西側丘陵裾部から沖積平野部に立地しており、井辺遺跡の南側に接する神前遺跡は沖積平野部から遺跡南側に西流する和田川により形成された自然堤防上に立地する。調査対象地の現況は、水田及び宅地として利用されている。

以下、調査回数ごとに記載する。なお、トレンチ配置位置については67ページ調査位置図参照。

第3次調査

トレンチ配置 調査対象地は、調査地点1の北側に位置する調査地点6の水田部に43～49トレンチを、調査地点1南端の宅地部分に50トレンチを、調査地点3北側の水田部に51,52トレンチの計10トレンチを配置し調査を実施した。

各調査地点は離れており、堆積土層の関連づけは困難であるため、調査地点ごとに報告する。

(1) 調査地点6 (43トレンチ～49トレンチ)

基本層序 6つの層に大別し、各大別層についてはトレンチごとに細分を行った。

1層：近現代耕作土。2層：旧耕作土。第12次調査成果との対応関係から、中世以降の堆積とみられる。3層：灰～暗灰色系土壌で縦筋状の鉄分が多く認められることから湿地状の環境下での堆積と考えられる。4層：調査区西側の43～45,47トレンチで確認した。細砂～シルト質の灰色系土壌で鉄分、マンガンを多く含む。この上面で遺構を検出した。上面の標高は2.1～2.3mである。5層：細砂～シルト質の黄灰～黄褐色系土壌で鉄分を多く含む。東側ほど粘性が高い。4層の堆積がない東側の46,48,49トレンチではこの上面で遺構を検出した。上面の標高は1.7～2.2mで西に比べ東側が低い。6層：グライ化した粘土又は砂層。上面の標高は1.4～1.7mである。

43トレンチ 4a層上面でピット6基を検出した。4a層上面の標高は2.3mである。4a層下には黄灰～黄褐色系砂質土の5a層～5c層が堆積する。検出時に土師器が出土した。

45トレンチ 4層上面で土坑1基を検出した。4層上面の標高は2.3mである。4a層下には黄褐色系の5d,5e層、グライ化した6a層が堆積する。土坑埋土からは弥生時代末から古墳時代初頭の甕を含む土師器が出土した。

46トレンチ 5g層上面で南北方向に延びる溝を検出した。5g層上面の標高は1.8mである。溝は南半で分岐し、北半の溝埋土は灰色シルト層と黄灰色細砂層に分層できる。溝埋土上面には弥生時代末から古墳時代初頭の土器が含まれる。標高1.6m以下で6a層の堆積を確認した。

47トレンチ 4a層上面で溝状遺構1条と土坑1基を検出した。検出した溝状遺構は西側の堀形のみで東側の堀形については調査区外となる。4a層上面の標高は2.1mである。4a層下には5,6層が堆積する。土師器が少量出土した以外に溝埋土上面から須恵器片が出土した。

(調査件名：08-94-10)

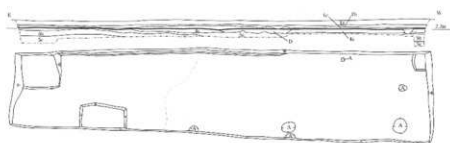
遺構：溝、土坑、ピット

遺物：弥生土器、土師器、須恵器、石器

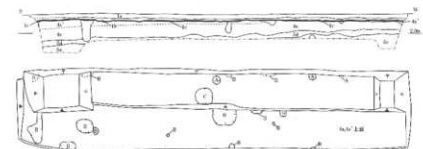


遺跡位置図

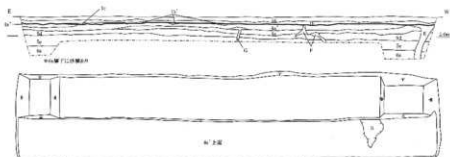
48トレンチ 南半の6.2m長については表土を除去するに留めた。1～3層が堆積するが4層は認められない。5h層上面で溝状遺構を検出した。5h層上面の標高は1.7mである。溝の断面形状から南北方向の可能性が高いが平面での検出ができなかったため判然としない。遺構底面には木板、炭など有機物や土器片が多く認められる。北東隅では木杭、木枝が特に多く、標高1.2mで弥生時代末から古墳時代初頭の甕が倒立状態で出土した。口縁部から体部中位まではほぼ完形品である。出土レベルは6a層～6c層付近にまで及ぶが、湧水が激しく上面から掘込まれた遺構内の遺物が否か確認することができなかった。6層とした灰色粘土層を遺構埋土と考えることもできるが、6層が粘土と砂の自然堆積層とみられることから、上面から掘込まれた遺構



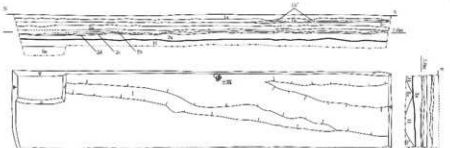
43トレンチ



44トレンチ



45トレンチ



46トレンチ

43トレンチ

埋藏土層

- 43-10a(1) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 43-10a(2) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 43-10a(3) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 43-10a(4) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 43-10a(5) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 43-10a(6) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 43-10a(7) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 43-10a(8) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 43-10a(9) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 43-10a(10) 埋藏、中位部中央の埋藏土層

44トレンチ

埋藏土層

- 44-10a(1) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 44-10a(2) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 44-10a(3) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 44-10a(4) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 44-10a(5) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 44-10a(6) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 44-10a(7) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 44-10a(8) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 44-10a(9) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 44-10a(10) 埋藏、中位部中央の埋藏土層

45トレンチ

埋藏土層

- 45-10a(1) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 45-10a(2) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 45-10a(3) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 45-10a(4) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 45-10a(5) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 45-10a(6) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 45-10a(7) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 45-10a(8) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 45-10a(9) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 45-10a(10) 埋藏、中位部中央の埋藏土層

46トレンチ

埋藏土層

- 46-10a(1) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 46-10a(2) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 46-10a(3) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 46-10a(4) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 46-10a(5) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 46-10a(6) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 46-10a(7) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 46-10a(8) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 46-10a(9) 埋藏、中位部中央の埋藏土層
- 46-10a(10) 埋藏、中位部中央の埋藏土層

トレンチ平面図・断面図 S=1/100

と判断した。

49 トレンチ 1～3層が堆積するが4層は認められない。5i層上面で溝状遺構を検出した。5i層上面の標高は1.8mである。この溝周辺で出土遺物は確認できなかった。

(2) 調査地点1 (50 トレンチ)

50 トレンチ 1.2mの盛土(0層)の下に近現代耕作土(1層)、旧耕作土(2層)、その下の標高1.5m以下にはグライ化した砂層(3層)が堆積する。3層は軟質で遺物の出土はない。

(3) 調査地点3 (51.52 トレンチ)

基本層序 4つの層に大別し、各大別層についてはトレンチごとに細分を行った。

1層: 近現代耕作土。

2層: 旧耕作土、1

次調査成果との対応

関係から、近世の整

地土に対応する可能

性もある。3層: 51

トレンチで確認した

湿地状の環境下での

堆積と考えられる。

4層: 細砂～シルト

質の灰～黄灰色土壌

で鉄分を多く含む。

この上面で遺構を検

出した。上面の標高

は1.0～1.3mであ

る。5層: グライ化

した粘土及び砂層で

ある。

51 トレンチ 1層

～5層を確認した。

4.5層は当初の調査

区南東隅で検出した

が、その土層断面から

黄灰色系土壌(4a

層)の北西方向への

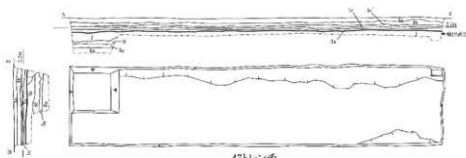
落ち込みが予想され

た。このため南側へ

調査区を拡張し確認

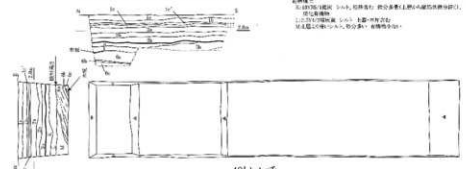
したところ、北東

-南西方向の落ち



47トレンチ

断面土層
 1. 近現代耕作土
 2. 旧耕作土
 3. グライ化した砂層
 4. 細砂～シルト質の灰～黄灰色土壌
 5. 粘土及び砂層



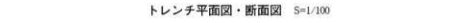
48トレンチ

断面土層
 1. 近現代耕作土
 2. 旧耕作土
 3. グライ化した砂層
 4. 細砂～シルト質の灰～黄灰色土壌
 5. 粘土及び砂層



49トレンチ

断面土層
 1. 近現代耕作土
 2. 旧耕作土
 3. グライ化した砂層
 4. 細砂～シルト質の灰～黄灰色土壌
 5. 粘土及び砂層



50トレンチ

断面土層
 1. 近現代耕作土
 2. 旧耕作土
 3. グライ化した砂層
 4. 細砂～シルト質の灰～黄灰色土壌
 5. 粘土及び砂層

トレンチ平面図・断面図 S=1/100

比定はできなかった。

第4次調査

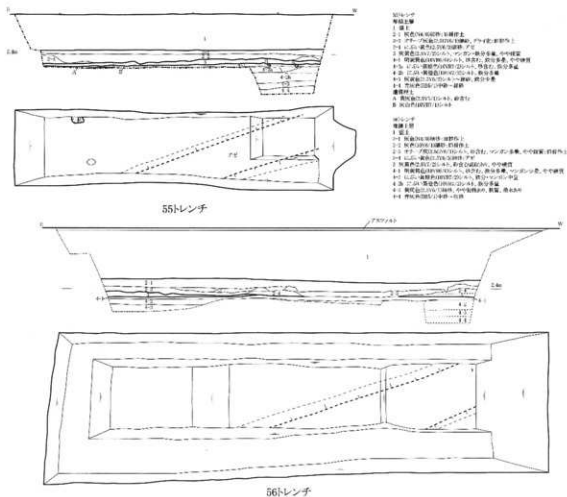
トレンチ配置 調査地点6に2箇所の調査区(53、54トレンチ)を設定した。

53トレンチ 堆積土層は、1層：現代盛土層。2層：旧耕作土。3層：古墳時代から中世の遺物を含む包含層。4層：上位から灰黄色系の細砂(4-1,4-2層)、シルト(4-3層)、灰黄褐色の粘土(4-4層)、青灰色の粘土(4-5層)の順に堆積する。4-5層からの湧水が激しい。4-1層以下では遺物の出土は認められない。1-2層から須恵器、土師器、3層から須恵器、土師器、瓦器、金属器、石器?が出土した。

4-1層上面で精査したところ北西隅で幅30cm、深さ10cm弱の溝状遺構を検出した。一部遺構掘削を実施したところ、埋土から須恵器、土師器、黒色土器片が出土した。検出面の標高は2.2m~2.3mである。

54トレンチ 堆積土層は1層：現代盛土。2層：旧耕作土。3層：灰~暗灰色系のシルト~粘土層で一部砂層も認められる。量は多くないが3層以下では湧水がある。3-4層は木片を多量に含む3-4a層、白色粘土の3-4b層、黒色粘土の3-4c層が5cm前後の厚さで堆積する。黒色粘土層は3-8層でも堆積が認められる。トレンチ南東隅を基準に3-4層上面の標高をみると、北東隅で12cm低く、北西隅で21cm低いことから、北北西に緩やかに傾斜堆積する。

3層からは、土師器、木片(木器含む)が出土した。3層のいずれの層からも弥生時代後期か



トレンチ平面図・断面図 S=1/100

ら古墳時代初頭の土器や木器が多量に出土するが、特に3-3層以下からの出土が目立ち、標高0.6mの3-10層でも遺物の出土が認められる。

第5次調査

トレンチ配置 調査地点6に5箇所(55、56、57-1、57-2、58トレンチ)を設定した。

基本層序 1層：盛土。2層：旧水田耕作土。3層：灰黄色シルト層で57-1、-2トレンチ以外に堆積する。遺物は包含しない。4層：自然堆積層で、遺物を包含しない。

55トレンチ 1～4層が堆積する。3層上面及び4-1層上面で精査を行ったところ、3層上面で東北東-西南西に延びる畦、4-1層上面でピット1基と杭跡を検出した。畦は2層の耕作時期に機能したと考えられ、近世以降に帰属する。4-1層上面の遺構は遺物の出土がなく、帰属時期は不明である。遺物は2層から近世以降の磁器が出土したのみである。

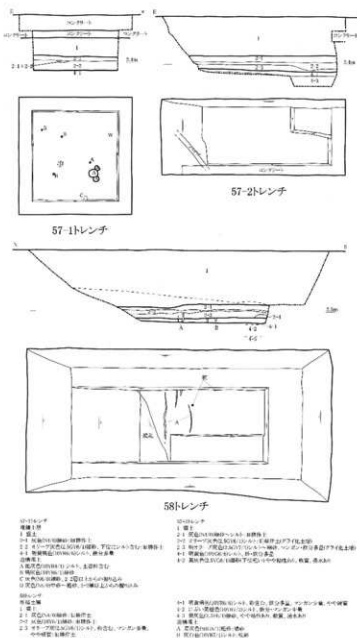
56トレンチ テニスコートとして利用されており、地表面の標高は現有道路面より高く4.0mである。

1～4層が堆積する。55トレンチより各層とも標高が10cm程度高い。3層上面及び4-1層上面で精査を行ったが、3層上面で55トレンチと同様の畦を検出した以外、遺構・遺物とも認められなかった。

57-1トレンチ 掘削は4-1層上面までとした。3層の堆積は認められない。4-1層上面で精査を行ったところ、ピット3基と杭跡を検出した。ピット埋土に含まれる土師器片は細片のため時期の特定はできなかったが、埋土の特徴から第3次調査43トレンチで検出した遺構と同時期に帰属する可能性が高い。

57-2トレンチ 57-1トレンチと同様、4-1層上面で精査を行ったが遺構・遺物とも検出されなかった。

58トレンチ 57-1トレンチで検出した遺構の西側への展開を確認するため56トレンチ南側に南北方向のトレンチを設定した。堆積土層は56トレンチと同様である。3層上面及び4-1層上面で精査を行ったが、畦、杭跡、墳砂を検出した以外、遺構・遺物とも認められなかった。



トレンチ平面図・断面図 S-1/100

<調査の所見>

第3次調査のうち、調査地点6の43～49トレンチでは、すべてで遺構を確認した。西半の43～45トレンチ周辺では4層が堆積し、標高2.3m付近で遺構が検出される。中央付近に位置する47トレンチも同様の堆積状況であるが、4a層上面は2.1mとやや標高を下げる。東側に位置する46、48、49トレンチでは、西半でみられた4層の堆積はなくその下の5層上面は標高1.7～1.8mまで落ち込み、この面で溝状遺構が検出される。

このように、調査区西半は標高が高く、建物を構成する可能性がある柱穴なども認められることから日常生活の場として利用された一方、東半は地形が落ち込み、南北方向に溝が掘削される環境にあったと考えられる。

調査地点1では、埋蔵文化財の展開は確認できなかった。2次調査で実施した24～30トレンチ以南、51トレンチ以北では埋蔵文化財の展開は確認できず、谷状地形を形成すると推定される。

調査地点3では、平成21年度文化財センター調査区1の北端から徐々に北西方向に標高を下げ、51トレンチ付近で落ち込む状況を確認することができた。この落ち込みの護岸と考えられる施設は人為的な土木工事によるもので、埋土上面から出土した遺存状態の良い甕から古墳時代初頭以前に設置されたものと判断できる。52トレンチで検出した遺構の時期については確認できなかったが、51トレンチ及び文化財センター調査区1のベース土標高から見て、連続する遺構面と考えるのが自然である。

以上の通り、第3次調査の対象とした調査地点6及び調査地点3については、埋蔵文化財が展開する範囲と推定されることから、湊神前線及び松島本渡線道路改良事業の実施に際しては、事前に記録保存目的の本発掘調査が必要と判断した。一方調査地点1付近については、50トレンチ付近及び27、28トレンチまでの間を慎重工事とするのが適当と判断した。

第4次調査では、53トレンチの4層上面で溝状遺構を検出したが、それ以外に明瞭な遺構はない。また54トレンチでは、3層から多量の遺物が出土したものの、遺構の検出には至っておらず、53トレンチとの土層対応も確認できなかった。54トレンチ第3層についても、落ち込みに堆積する自然堆積層である可能性もあるが、現状の調査成果では多量の遺物が出土する点や3-4層の堆積に至る過程を十分把握できていない。

以上のことから、第4次調査対象範囲については、第5次調査成果で地形及び埋蔵文化財の展開状況を把握した上で、埋蔵文化財の取扱いについて評価することとした。

第5次調査では、57-2トレンチでピット3基及び杭跡、55トレンチでピット1基及び杭跡を検出した以外遺構の分布は認められなかった。

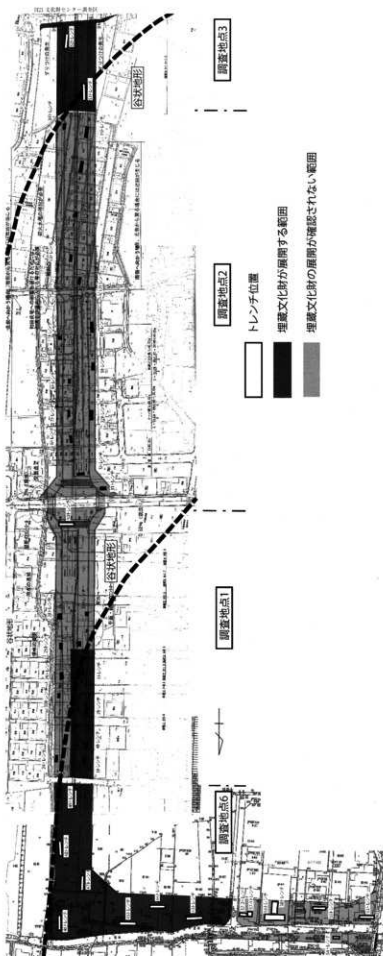
調査地周辺で過去に実施された調査例を確認すると、第3次調査43トレンチ付近では埋蔵文化財の展開が確認されている。この他和歌山市教育委員会の調査成果として、①54トレンチ北隣の敷地での確認調査、②57-2トレンチ北側での工事立会、③57-2持ち込み頭トレンチ南東側での工事立会がある。①の調査では堅穴建物等の遺構が検出された。ただし、敷地南端では遺構は検出されず標高を南に向かって下げることから、54トレンチで検出した落ち込み部につながるものと考えられる。②③の工事立会同様の谷状の落ち込み部で、この堆積土から遺物の出土が認められている。

また、遺構検出面の標高を比較すると、東から44トレンチ2.4m、43トレンチ2.3m、57-1.2トレンチ2.2～2.3m、56トレンチ2.2m、58トレンチ2.1m、55トレンチ2.1m、53トレンチ2.1m

であり、西に向かい標高を徐々に下げる状況が確認された。

いずれも断片的な調査であるため資料不足は否めないが、以上を総合的に評価して当時の地形復元を試みると、現有道路上に概ね沿うように東北東・西南西方向の谷状地形が延びており、その両側に遺跡が展開するものと推定される。谷状地形の南側については、遺跡の展開は57トレンチ付近までであり、これ以西は谷状地形により近づくためか標高も低くなり遺構の展開は極端に希薄になる。また、54トレンチでの多量の遺物の出土は遺構に伴うものではなく、北側に近接する居住域から谷に転落したものと考えるのが妥当である。

このことから、第4次、第5次調査対象範囲のうち、現有道路以北の当該工事対象地については、遺物の出土は認められるものの谷状地形に該当するため、慎重工事の取扱いが適当と判断した。また、現有道路以南の当該工事対象地のうち、56、58トレンチ以西についても、杭跡等わずかな遺構は検出される可能性はあるものの、極めて希薄であることから、慎重工事の取扱いが適当と判断した。一方57トレンチ付近については、東から連続して埋蔵文化財が展開する公算が高いため、記録保存目的の本発掘調査が必要と判断した。



調査位置図及び埋蔵文化財取扱い図 S=1/2500

9 神前遺跡周辺

(調査件名: -)

種別: 試掘調査

所在地: 和歌山市神前地内

〈調査の経緯〉 平成22年度に和歌山橋本線道路改良事業に伴い、神前遺跡の発掘調査を文化財センターが実施したところ、南へ向かうほど遺構密度は減少傾向にあるものの、調査区の南端部(埋蔵文化財包蔵地の南端部とはほぼ一致)の6区でも弥生時代の溝や中世の掘立柱建物跡が検出された。また、遺構密度は低いものの、調査区南端付近の古墳時代の溝からは金銅製の鈴や遺存状況の良い土器が出土するなど、本発掘調査により神前遺跡の範囲がさらに南へ広がる可能性が考えられた。

文化財保護法第97条ならびに第184条の規定により、工事等により遺跡が発見された場合は現状を変更することなく和歌山県教育委員会に通知する必要がある、さらに必要と認められる場合は調査、保存の協議が必要となる。この場合、工事等が中断することとなる可能性が生じることから、このような事態を回避し、事業実施と埋蔵文化財の保護に係る調整の円滑化を図るため、遺跡の展開範囲等を確認することを目的とした試掘調査が必要との判断に至った。

和歌山県教育委員会では、文化財保護法第99条の規定に基づき、事業者あてに試掘調査に係る依頼をし、承諾を得て、生涯学習局文化遺産課が試掘調査を実施することとなった。

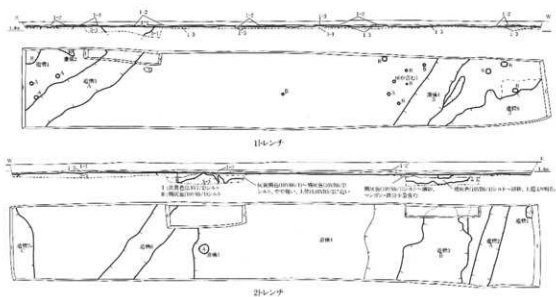
〈調査の成果〉 調査対象地は、神前遺跡の南隣に所在し、和田川によって形成された沖積地に位置する。用地買収前までは、水田及び畑地として利用されていた。

遺構: 溝、土坑

遺物: 土師器、石器



遺跡位置図



11トレンチ

遺構番号

- 1 溝跡(約10m×10m、F層に形成(埋没)層上)
- 2 溝跡(約10m×10m、F層に形成(埋没)層上)
- 3 土坑(約10m×10m、F層上)

11トレンチ

遺構番号

- 1 溝跡(約10m×10m、F層に形成(埋没)層上)
- 2 溝跡(約10m×10m、F層に形成(埋没)層上)
- 3 土坑(約10m×10m、F層上)

21トレンチ

遺構番号

- 1 溝跡(約10m×10m、F層に形成(埋没)層上)
- 2 溝跡(約10m×10m、F層に形成(埋没)層上)
- 3 土坑(約10m×10m、F層上)

21トレンチ

遺構番号

- 1 溝跡(約10m×10m、F層に形成(埋没)層上)
- 2 溝跡(約10m×10m、F層に形成(埋没)層上)
- 3 土坑(約10m×10m、F層上)

トレンチ平面図・断面図 S=1/100

トレンチ配置 道路改良工事対象範囲に1～5トレンチ(3トレンチは3-1と3-2、4トレンチは4-1と4-2に分割)を設定した(70ページ調査位置図)。

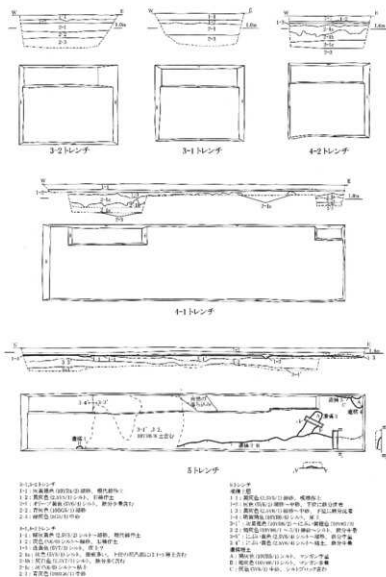
基本土層 3層に大別し、各大別層については枝番で細分した。

第1層:近現代の耕作土。床土を含め最大4層に細分される。第2層:灰～青灰色の細砂～シルトで、湿地あるいは流水環境での水性堆積土。第3層:ぶい黄～明黄褐色の細砂～シルトで、遺物を含まない自然堆積土。ベース土と考えられる。

1トレンチ 調査対象地北半に設定した幅2.0m×長13.9mのトレンチである。現地表面の標高は1.6～1.7mである。3-1層上面で精査し、溝状遺構3条及び土坑2基と溝状遺構周辺に杭跡を検出した。検出面の標高は1.5mである。溝状遺構は北東～南西方向に掘削されており、文化財センターの調査区で検出された方向と概ね一致する。遺構4からはサヌカイト片が出土した。

2トレンチ 調査対象地北半に設定した幅2.1m×長13.9mのトレンチである。現地表面の標高は1.6～1.7mである。ベース土は1トレンチと若干異なり明黄褐色を呈する。3-3層上面で精査し、溝状遺構2基及び土坑2基等を検出した。検出面の標高は1トレンチよりやや下がり、1.3～1.4mである。遺構4の埋土は褐色のシルト又は砂質土で他の黄褐色系のベース土と異なるため落ち込み状の遺構と考えたが、ベース土との境界は明瞭でなく遺物も出土しなかったことから、5トレンチで検出した自然堆積層(3-2層)の可能性もある。

3トレンチ 調査対象地中央付近東側に3-1トレンチを、西側に3-2トレンチを設定した。3-1トレンチは幅2.0m×長2.4m、3-2トレンチは幅2.1m×長2.6mである。現地表面の標高は1.3～1.4mで西側が若干低い。旧耕作土の下は、上位からオリーブ黄色のシルト(2-1層)、青灰色の細砂(2-2層)、緑灰色の中砂(2-3層)が堆積し、標高0.8m付近で湧水がある。3-1トレンチでは2-2層の堆積は認められない。2-1層上面の標高は1.1m前後である。遺構遺物とも検出されなかった。



トレンチ平面図・断面図 S=1/100

4 トレンチ 調査対象地南半東側に4-1トレンチを、西側に4-2トレンチを設定した。4-1トレンチは幅2.0m×長8.0m、4-2トレンチは幅2.0m×長2.2mである。現地表面の標高は1.3～1.4mで西側が若干低い。旧耕作土の下は、上位から根痕を含む灰色のシルト(2-1a層)、灰白色のシルト(2-1b層)、灰色のシルト～粘土(2-1c層)、青灰色の中砂(2-3層)が堆積し、標高0.6m付近で湧水がある。2層上面の標高は1.1m前後である。遺構遺物とも検出されなかった。

5 トレンチ 2、3トレンチの西側に設定した幅1.5m×長9.1mのトレンチである。現地表面の標高は1.5mである。旧耕作土の下は、上位から灰黄褐色系のシルト(3-1'層)、褐灰色の細砂～シルト(3-2層)、にぶい黄色のシルト～細砂(3-3'層)、にぶい黄色のシルト～粘土(3-4'層)が堆積する。3-1'層上面で精査し、溝状遺構と土坑等を検出した。検出面の標高は2トレンチよりやや下がり1.3mである。

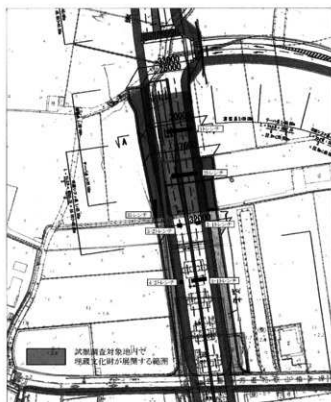
また、当初3-2層は褐灰色を呈することから遺物包含層の可能性も考えられたため、3-1'層上面で遺構が検出されなかった地点について部分的に3-2層を除去し、下面遺構の有無を確認した。トレンチ中央付近で溝状の凹みを検出したが、3-2層土が埋土であり3-2層も含め遺物を全く含まないことから自然堆積層と判断した。

また、当初3-2層は褐灰色を呈することから遺物包含層の可能性も考えられたため、3-1'層上面で遺構が検出されなかった地点について部分的に3-2層を除去し、下面遺構の有無を確認した。トレンチ中央付近で溝状の凹みを検出したが、3-2層土が埋土であり3-2層も含め遺物を全く含まないことから自然堆積層と判断した。

＜調査の所見＞ 上記のとおり、1、2、5トレンチで遺構を検出し、3、4トレンチでは遺構・遺物とも検出されなかった。調査対象地の地形を見ると、第3層上面の標高は南西方向に下がっており、標高1.2m程度以上の地点では比較的安定した土壌(第3層)が広がることが確認された。一方これより標高の低い地点では、青灰色の砂土や灰色の粘土のグライ化土壌(第2層)が堆積する。

以上のことから、比較的安定した第3層が広がると推定される範囲には埋蔵文化財が展開し(上図参照)、この南側の第2層が堆積する範囲については、標高も低く水成堆積層が広がることから埋蔵文化財が展開する可能性は極めて低いと判断される。このため、埋蔵文化財の展開する範囲については記録保存のための本発掘調査が必要と判断した。

なお、今回確認した埋蔵文化財は、地形及び溝状遺構の形態から神前遺跡と一連のものであり、神前遺跡の南端がこれまでの認識よりさらに南側に広がることが確認されたため、和歌山県文化財保護条例第17条の規定に基づき、和歌山市教育委員会と協議の上、神前遺跡の範囲を拡大した(変更範囲については3ページ参照)。



調査位置図及び埋蔵文化財展開図 S=1/2,000

10 和歌山城跡

(調査件名：10-94-04)

種別：工事立会

所在地：和歌山市二番丁1番地

<調査の経緯> 和歌山地簡裁判所仮庁舎建築に伴い、工事立会を実施した。なお、工事立会は既往の調査結果から第1遺構面の保存に影響が及ぶ可能性のある標高3.3m以下に掘削が及ぶ工事を立会対象とした。その結果、配管工事の5地点の立会を実施した。

<既往の調査> 和歌山地簡裁判所南別館建築に伴う発掘調査では、中・近世の遺構面計5面を検出した。(財団法人和歌山県文化財センター2008「和歌山城跡-和歌山地方・家庭裁判所増築工事に伴う発掘調査報告書-」)。また、現庁舎中庭でも確認調査を実施し、5つの遺構面を検出した(和歌山県教育委員会2011「和歌山県埋蔵文化財年報-平成21年度-」)。

<調査の成果> 地点①では標高3.0mの1層上面で、溝1条を検出した。地点②でも標高3.0mの1層上面で、柱穴と礎石を検出した。地点③でも標高3.0mで1層を検出し、土坑のほか結晶片岩の板石敷設する遺構を検出した。地点④では標高3.2mで石列を検出した。地点⑤は標高3.2mまで掘削したものの現代盛土内に取まった。

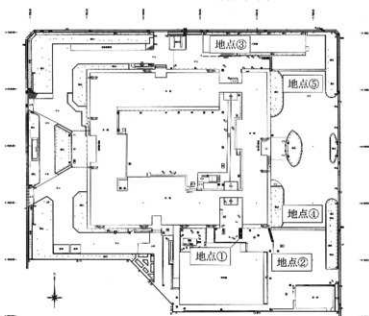
立会調査の結果、既往の調査同様、攪乱が著しいものの、標高3.0m付近に近世末～近代の第1遺構面が遺存することを確認した。

遺構：礎石、溝、柱穴、土坑

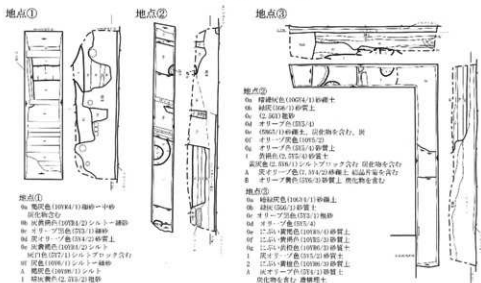
遺物：陶磁器、瓦等



遺跡位置図



調査区位置図 S=1/1500



立会箇所平面・土層図 S=1/100

11 下佐々Ⅱ遺跡

種別：工事立会

所在地：海草郡紀美野町下佐々字唐戸瀬 1018 番 5

＜調査の経緯＞ コンクリート擁壁への改良工事に伴い工事立会を実施した。

＜調査の成果＞ 基本土層 第1層～第4層が堆積。第3層は、南東部、南西部に厚く堆積し、第4層は南東方向に落ち込み、南西方向に緩やかに傾斜堆積する。

遺構検出状況 第4層上面で遺構検出をおこない、調査区中央付近で南東方向に延びる浅い溝状遺構（遺構1）と北東端で土坑（遺構2）を検出した。土坑については地山の凹部に第3層が堆積した可能性も考えられる。

浅い溝状遺構は第3層に比べやや暗いI層が堆積し、この層からは瓦器片等中世の遺物に加えサスカイト製石鏃や剥片が出土した。この底で2基の礎石を検出した。礎石間隔は約1.6mである。

＜調査の所見＞ 遺構検出面もほぼ現状の地形通り南東方向に落ち込んでおり、今回の調査地点が北側に広がる平坦面の南東端に位置することが判明した。過去の調査では、この平坦面で縄文時代の土坑や中世の掘立柱建物が検出されている。今回の調査地点は地山面が南東方向へ落ち込みはじめる位置に立地していることから、検出された礎石は、住居等の建物よりは門柱の痕跡等出入口に関連する施設を想定する方が適当かもしれない。

（調査件名：10-93-154）

遺構：土坑、溝、礎石

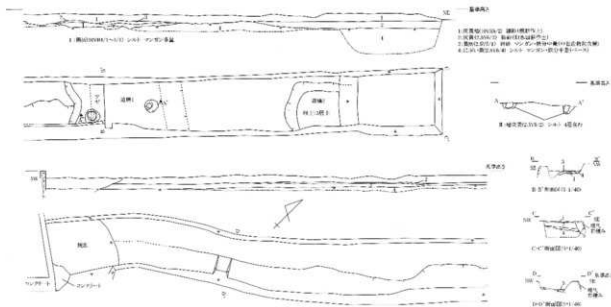
遺物：土師器、瓦器、石器



遺跡位置図



トレンチ位置図



12 東野遺跡

種別 確認調査

所在地 海草郡紀美野町東野字森坪 40-6

<調査の経緯> 個人住宅建設工事に先立ち、事前
に確認調査を実施した。

<調査の成果> 土壌改良杭がBM-2mまでの濃
密に打設される範囲を中心として、1.5m×1.9mの
1トレンチ及び1m×1.8mの2つのトレンチを設
定して、調査を実施した。

基本層序 1層は現代耕作土、2層は土師器細片を
含む明黄褐色砂礫土、3層は結晶片岩を主体とする
灰白色砂礫土、4層は黒褐色シルト質土である。4
層には、有機物及び椀瓦を包含することから、現代
造成土とみられる。

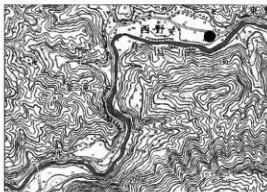
1・2トレンチともに、1~4層の順次堆積するこ
とを確認したものの、3層掘削中の湧水が著し
かったため、4層の詳細は確認できなかった。ただし、
施工深度までは4層である現代造成土しか確認出来
なかった。

<調査の所見> 調査対象地は、真国川右岸の河岸
段丘上に位置する圃場であることから、従前に造成
工事が実施されていることは予想していなかった
が、今回の工事計画深度は現代造成土である4層ま
でしか確認できなかった。このため、今回の届出に
伴う土木工事では、埋蔵文化財への影響はないため、
慎重工事の取扱いが適当と判断した。

(調査件名: 10-93-340)

遺構: なし

遺物: なし



遺跡位置図



調査位置図



- 1 調査地 (E. 207.2) シルト質土 (耕作土)
- 2 砂礫土 (100.0) 結晶片岩
- 3 砂礫土 (100.0) 結晶片岩 (上部は、遺物出土)
- 4 砂礫土 (100.0) 結晶片岩
- 5 砂礫土 (100.0) シルト質土
- 6 有機物・椀瓦

トレンチ土層図 S-1/100

13 蓮花寺遺跡

種別 工事立会

所在地 海草郡紀美野町下佐々字中通り 631、629-1



遺跡位置図

(調査件名: 10-93-108)

遺構: なし

遺物: なし



調査位置図

14 和田Ⅱ遺跡

種別：試掘確認調査

所在地：日高郡美浜町和田1203

〈調査の経緯〉 県道御坊由良線道路改良工事に先立ち、試掘確認調査を実施した。

〈調査の成果〉 県道御坊由良線は和田Ⅱ遺跡を南北に縦断する道路で、約160mの区間が包蔵地内に該当することから、30m前後の間隔でトレンチを設定した。

しかしながら、調査の進展により埋蔵文化財が遺存する範囲が南側に展開すると推測されたため、包蔵地範囲外にも2つのトレンチを設定した。

基本層序 確認調査依頼者によりアスファルト又はコンクリートとその路盤の砂利のほか、1層：表土、2層：近世以降の堆積土、3層：褐色系土壌で遺物包含層、4層：粗砂又は砂礫層で地山とみられる、4つの層に大別した。

1 トレンチ 現GL-0.5mの標高5.2mで4層を検出したものの、遺構は検出されなかったことから、この付近に埋蔵文化財は展開しないと考えられる。

遺物は、3層上面から掘削された攪乱埋土から近世瓦及び土師器が出土したため、2層が近世以降の堆積土と判断した。

2 トレンチ 現GL-0.5mの標高6.1mで4層を検出し、その上面でピット・土坑・溝を検出した。

出土遺物は、3層から古墳時代中期の須恵器甕のほか、土師器片の出土が認められた。

3 トレンチ 現GL-0.2～0.5mの標高7.4m前後で4層を検出した。4層はその上面がトレンチ幅5mの間に約30cm程度上昇してことから、北から南に傾斜して標高が高くなることが観察される。

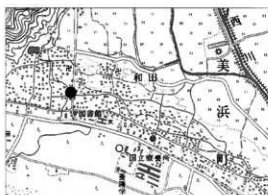
4層上面では溝・土坑を検出し、3層からは土師器壺が出土した。

4 トレンチ 和田Ⅱ遺跡範囲外にあたる包蔵地範囲南側隣接地に設定したトレンチである。現GL-0.5mの標高8.6mで4層を検出した。4層上面では、柱穴・土坑・ピット等を検出した。なお、3層は1～3トレンチとは異なり、微細な土師器片を多量に包含し

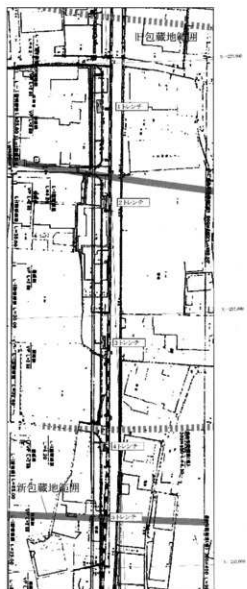
(調査件名：07-94-9)

遺構：溝、土坑、柱穴

遺物：土師器、須恵器、土鍾、製塩土器



遺跡位置図



調査区配置図 S-1/1,500

ており濃密な遺物包含層とみられる。

出土遺物は3層から土師器のほか製塩土器・土錘などが出土した。遺構検出状況及び遺物包含層の状況から、和田Ⅱ遺跡がより南側に拡張するものと推定された。なお、トレンチ東壁では3層に噴砂の痕跡が確認できた。

5トレンチ 4トレンチで包蔵地範囲外にも和田Ⅱ遺跡が南側に展開することが判明したため、事業者の承諾を得て、包蔵地の範囲から約30m南側の位置にグリッド上に設定したトレンチである。

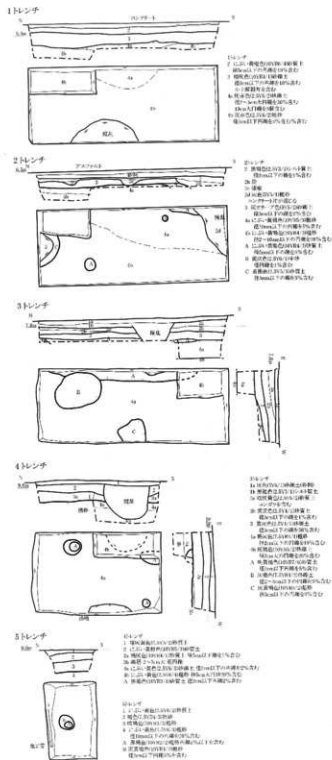
現GL-0.6mの標高8.4mで4層を検出した。4層上面では柱穴を検出した。3層では、古墳時代前期の甕口縁部が出土したものの、4トレンチほど濃密な遺物包含層とは観察できない。

<調査の所見> 1トレンチでは遺構は検出できなかったが、2～5トレンチで遺構が検出された。

4層の地山の標高を比較すると、1トレンチでは5m付近であるが、遺構が検出され、濃密な遺物包含層が確認された4トレンチでは標高8.5mを測る。このことから、周辺地より標高がやや高い範囲を中心に、古墳時代の集落域として活用されていたと推定され、その範囲が埋蔵文化財包蔵地と認定する必要があると考えられる。その範囲は、北端が遺構検出状況から1・2トレンチの間、南端は遺物包含層の状況から5トレンチ付近が適切と考えられる。

そのため、確認調査終了後、美浜町教育委員会と協議して、埋蔵文化財包蔵地範囲を変更した。

また、2トレンチ北側から5トレンチまでの間は、埋蔵文化財が展開することが確認されたことから、道路改良工事に伴い記録保存目的の本発掘調査が必要であると判断した。



トレンチ平面・土層図 S-1/100

15 阿尾遺跡

(調査件名：10-93-115)

種別：確認調査

所在地：日高郡日高町大字阿尾字洲野4番1他

〈調査の経緯〉 特別養護老人ホーム増築工事に伴い確認調査を実施した。

〈調査の成果〉 阿尾遺跡は、日高町馳出の鼻の付け根部分の北側に海を見下ろす崖上にあり、今回の調査地点は遺跡の東端部に位置する。特別養護老人ホーム建設以前は小学校として利用されていた。

現況は最大高さ約2.5mの石積み（上面雑木林）及び特別養護老人ホームの駐車場である。建設予定地に南北17mのトレンチを1箇所設定した。

基本土層 第1層：平成15年度特別養護老人ホーム建設時の盛土及びアスファルト。第2層：小学校建設時の盛土。第3層：石積み部盛土層。第4層：砂礫層

調査内容 石積み部最上面から工事掘削深度まで約4.5mを掘削した。第2層及び第3層にはコンクリート片等が含まれており、近現代に盛られた土層である。第2層は石積みの基底石を設置した土層との連続性から、第3層と同時に造られた可能性が高い。また、第3-2層上面は海側北端のコンクリート護岸上面と標高がほぼ一致し、第3-2層がコンクリート護岸裏込めにつながることから、これらも同時期の施工と考えられる。第4層については、遺物の出土もなく時期の比定はできないが、遺跡が展開することを示す資料は得られなかった。ただ、この土層についても上面が2段目の護岸上面とほぼ同レベルであることから、第2～4層が同時に盛られた可能性も十分考えられる。

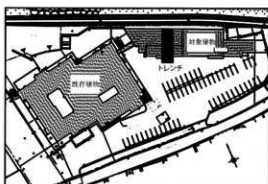
〈調査の所見〉 上記のとおり、少なくとも工事掘削深度内で埋藏文化財が展開する可能性は低いことから、慎重工事の措置とすることが適当と判断した。

遺構：なし

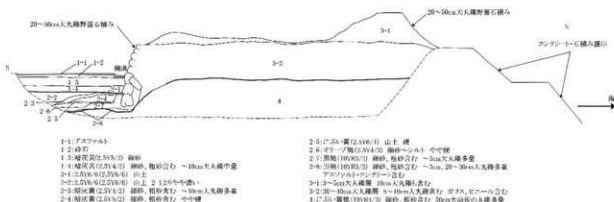
遺物：なし



遺跡位置図



調査位置図



トレンチ土層断面図 S=1/160

16 蛭田坪遺跡

種別：工事立会

所在地：御坊市湯川町小松原地内

遺構：土坑

遺物：弥生土器

<調査の経緯> 県道江川小松原線道路改良事業に伴い、歩道の改修が計画されたため工事立会を実施した。

<既往の調査> 県道江川小松原線や御坊駅前広場の改良工事等やその周辺の民間開発に伴い、財団法人和歌山県文化財センター（現公益財団法人和歌山県文化財センター）、御坊市教育委員会及び御坊市遺跡調査会等により、計15以上にわたる発掘調査が行われている。その結果、弥生時代中期を中心とする集落域は、今回の工事立会対象地よりも約300m

東側を中心に広がり、その西側に墓域が展開すると想定されており、立会対象地は集落域の縁辺に位置すると想定される（財団法人和歌山県文化財センター2010『蛭田坪遺跡・江川小松原線道路改良事業に伴う発掘調査報告書-J』）。

<調査の成果> 工事立会は、幅1m前後、長1.7m～2.5mのトレンチ2箇所について、工事施工深度のGL-1mまでの深度を機械により掘削を行った。

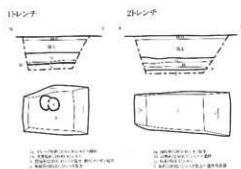
1 トレンチでは、旧耕作土（1層）直下のGL-0.7mでベース土の3層を検出した。3層上面で重複する土坑2基を検出した。土坑は掘削していないが、後述する2トレンチで検出した2層と同様の埋土（a層）であることから、弥生時代に遡る公算が高い。

2 トレンチでは、1層下で弥生時代土器細片を包含する遺物包含層（2層）が堆積し、1トレンチで検出した3層は掘削深度内では確認出来ず、3層は傾斜し低くなるものと推測される。

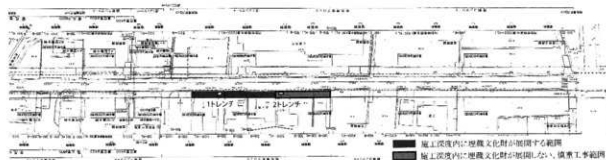
<調査の所見> 1トレンチ周辺では、施工深度内に埋蔵文化財が展開する公算が高いことが確認された。そのため、工事立会の取扱いの予定であったが、事業主体の和歌山県と協議し、1トレンチ西側から2トレンチ西側までの長約40mの範囲について、記録保存目的の本発掘調査を実施することとした。



遺跡位置図



調査区位置図



調査区配置図

17 上城城跡・上城遺跡

種別：確認調査・本発掘調査

所在地：日高郡みなべ町東吉田411-6

〈調査の経緯〉 店舗付き住宅建設工事が計画されたため、事前の確認調査に着手したが、調査の進展により、調査途中から記録保存目的の本発掘調査に変更した。

〈調査の成果〉 工事により削平される丘陵斜面部にトレンチを設定した。基本層序は、1層：果樹園土壌、2層：遺物を包含する黄灰色～灰色砂質土、3層：1トレンチ斜面下部で検出した崩土、4層：地山である。1トレンチでは現GL-5～40cmで4層を検出したが、遺構・遺物は確認されなかった。2トレンチは1トレンチにの北側に平行して調査を開始した。斜面上段部で土坑を検出したため、順次拡張し、本発掘調査を実施した。2トレンチではGL-20cmで検出した4層上面で狭量な幅の溝3条、幅広な溝1条、土坑8基、ピットを検出したものの、いずれの遺構も深度10cm程度と浅く、削平されていとみられる。遺構出土遺物はなく、2層で土師器とサヌカイト剥片を出土したにとどまり、検出遺構の帰属時期は不明である。

〈調査の所見〉 埋蔵文化財が遺存する範囲約60m²の削平を免れた時期不明の遺構の記録保存を実施した。

(調査件名：10-93-264)

遺構：溝・土坑

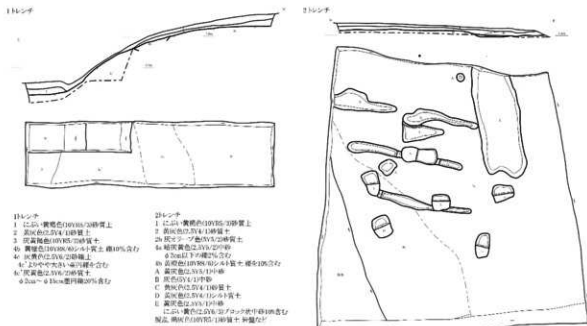
遺物：サヌカイト剥片・土師器



遺跡位置図



調査区位置図



トレンチ平面・土層図 S-1/100

(調査件名: 09-94-7)

18 初山城跡・楠本城跡

種別: 分布調査

所在地: 田辺市下万呂片山山地内

<調査の経緯> 県道上富田南部線道路改良工事の計画の一部が初山城跡及び楠本城跡に該当するため、事前に分布調査を実施した。

<調査の成果> 初山城跡は丘陵頂部に曲輪・腰曲輪がある一時的な砦的機能を担った山城、楠本城跡は丘陵頂部に居館が設けられたと指摘されている(田辺市教育委員会 1977『田辺文化財』20)。

初山城跡は標高28m程度 of 丘陵頂部の平坦面が曲輪に該当するとみられるが、段々畑による地形改変も著しく腰曲輪等の他の遺構は確認できない。工事計画のある標高20m以下の範囲に遺構の存在する可能性は著しく低い。楠本城跡も同様に標高30m of 丘陵頂部の平坦面があり、そこに居館が設けられた可能性があるが、その範囲以外は初山城跡同様の状況であった。

<調査の所見> 両山城跡とも、現況で明確な遺構は確認できず、また過去に遺構が展開すると指摘された範囲まで工事計画が及ばないことから、慎重工事の取扱いが適当と判断した。

遺構: なし

遺物: なし



遺跡位置図



調査位置図 S=1/2500

(調査件名: 10-94-18)

19 内之浦岩陰遺跡

種別: 工事立会

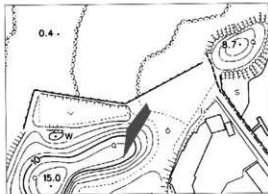
所在地: 田辺市北内之浦 3057 地先、3058 地先

遺構: なし

遺物: なし



遺跡位置図



調査位置図

20 芳養遺跡

(調査件名：10-94-57)

種別：確認調査

所在地：田辺市芳養地内

<調査の経緯> 田辺西バイパス建設工事に伴い確認調査を実施した。

<調査の成果> 丘陵下公園内に1箇所、丘陵上の平坦面に2箇所のトレンチを設定した。

1トレンチ 堆積土層は、第1層：公園盛土、第2層：整地土、第3層：盛土又は近世以降の河川堆積層、第4層：河川堆積層、第5層：水成堆積層である。

標高1.1mまで掘削した。盛土の下には砂礫層及びグライ化したシルト層が堆積する。近世以降の陶磁器類が出土したのみである。

2・3トレンチ 北から南へ緩やかに傾斜する。堆積土層は、第1層：現代耕作土、第2層：盛土、第3層：地山である。第3層上面で精査したが遺構は検出されなかった。第3層も現地表面と同様の傾斜が認められるが、丘陵の傾斜に比べ緩やかであることから梅畑の開墾時に切土されたものと考えられる。遺物についても3トレンチ第1層から土師器、近現代の陶磁器が少量出土したのみである。

<調査の所見> 丘陵下の平坦面は、芳養川との位置関係から芳養川旧流路の影響範囲と考えられ、段丘上では、地山面が傾斜を持ち、遺跡の分布する地形とは考えがたい。

また、この他の工事対象範囲についても分布調査を実施したが、遺物の採取等遺跡の展開する資料は得られず、工事対象範囲に埋蔵文化財が展開する可能性は著しく低いと評価され、本発掘調査を要しない範囲と判断した。

遺構：なし

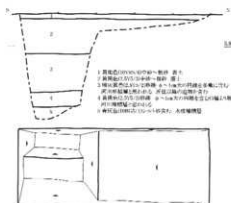
遺物：土師器、近世陶磁器



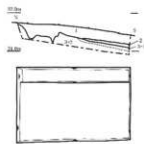
遺跡位置図



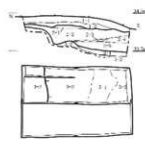
調査位置図 S-1/2000



1トレンチ



2トレンチ



3トレンチ

トレンチ平面図・断面図

種別：試掘確認調査

所在地：田辺市稲成・上万呂、西牟婁郡上富田町岩崎、白浜町大古・安宅、すさみ町立野

遺構：溝、土坑、ピット

遺物：弥生土器、土師器、須恵器、黒色土器、中世陶磁器等



遺跡位置図(田辺市) 1 稲成I遺跡 2 矢田ヶ谷遺跡

〈調査の経緯〉 近畿自動車道紀勢線建設予定の田辺市、上富田町、白浜町及びすさみ町のいずれの市町においても周知の埋蔵文化財包蔵地に該当することから、国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所と協議の結果、事前に分布・試掘・確認調査を実施することとなった。

すでに、4市町12遺跡については、平成21年度に1・2次分布試掘確認調査を実施し、平成22年度は国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所と協議のうえ、4遺跡を3次試掘確認調査として、3遺跡を4次試掘確認調査として、2遺跡を5次試掘確認調査として実施した。

○田辺市 2遺跡の試掘確認調査を実施した。

稲成I遺跡 稲成川左岸、荒光川右岸に位置する丘陵頂部から丘陵裾部及び沖積低地を含む範囲に所在する。丘陵部は現在果樹園となっており、荒光川右岸の低地部は住宅地及び畑地として利用されている。

調査の方法 2次調査では丘陵頂部付近に3つのトレンチ、荒光川右岸低地部に1つのトレンチの計4つのトレンチの調査が実施されており、本確認調査対象地は2次確認調査対象地の東側の丘陵東斜面部と荒光川右岸低地部に位置する。そのため、2次調査トレンチ配置を考慮して、丘陵東斜面部に5・8・10・11トレンチ、低地部に9トレンチの計5つのトレンチを設定して、調査を実施した

丘陵部基本土層 2次調査の基本層序とは異なる土層を確認したことから、基本層序を踏襲できなかったため、1層以外は新たに層序を整理した。1層は、2次調査同様果樹園に伴う耕作土で褐色～灰黄色の砂質土である。2層は、にぶい黄橙色～橙色の砂礫土を主体とする土壌で、現代の果樹園造成に伴うものとみられる。3・4層は5・6トレンチでのみ検出した層位で、3層は黒褐色～灰黄褐色の砂質土で、炭化物を包含し、5トレンチでは遺物が多量に出土した。4層も3

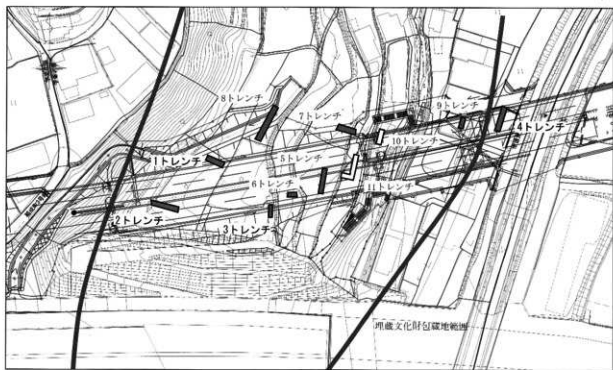
層同様に5トレンチで遺物が出土した層位で、褐色～にぶい黄橙色の土壌である。5層は橙色系の土壌で、遺物を包含せず自然堆積の地山と判断される土層で、2次調査の2層に対応する。

5トレンチ 幅2m×長10mのトレンチで、丘陵東斜面中腹部に南北方向に設定したトレンチである。現地表面から0.8m～1.2m程度で5層上面を検出した。5層上面は北、西から南東に向けて傾斜して堆積しており、その上面を精査したところピット3基を検出した。5層の上層には、30cm前後の厚さで3層及び4層を検出したが、いずれも5層同様の傾斜を示す。3・4層からは、弥生土器甕、土師器高坏・甕、須恵器坏蓋・坏身・高坏・壺ないし甕、土師器皿・黒色土器が多量に出土し、遺物包含層である。出土遺物には弥生時代、古墳時代前期・後期～飛鳥時代、平安時代と断続的に各時代の遺物が確認できる。

6トレンチ 幅2m×長4mのトレンチで、丘陵頂部と中腹部の間の段に東西方向に設定したトレンチである。現地表面は東西方向に傾斜が認められるが、トレンチ西端では1層のみの堆積で、その直下で5層を検出した。一方、東端では造成土の2層は厚く、3・4層は薄く堆積することが認められ、地山の5層は現地表面よりも東西方向に大きく傾斜していることを確認した。なお、出土遺物は認められない。

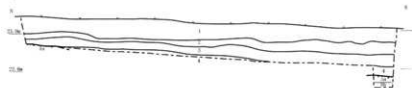
7トレンチ 幅2m×長7mのトレンチで、丘陵斜面中腹部の5トレンチ北側に東西方向に設定したトレンチで、段の異なる畑地に連続してトレンチを設定した。しかしながら、現地表面から40cm前後で5層を検出したが、その上面に遺構は確認できなかった。3・4層も確認できない。

8トレンチ 幅2m×長10mのトレンチで、2次調査の1～3トレンチ同様丘陵頂部に南北方向に設定したトレンチである。現地表面から20cm前後で、地山の5層を検出し、精査したものの5層上面に遺構は検出されず、2次調査の1～3トレンチ同様の状況であった。ただし、時期不明の土師器片が1層中から1点出土した。

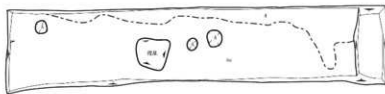


稲内I遺跡 トレンチ配置図 S=1/500

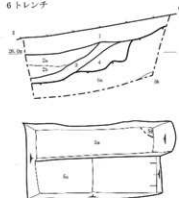
5 トレンチ



- 1 褐色土(1000)1層目土
- 2 灰色土(1000)2層目土
- 3 褐色土(1000)3層目土
- 4 褐色土(1000)4層目土
- 5 褐色土(1000)5層目土
- 6 褐色土(1000)6層目土

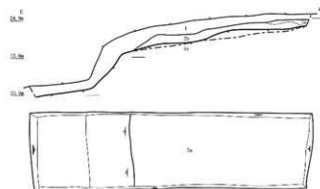


6 トレンチ



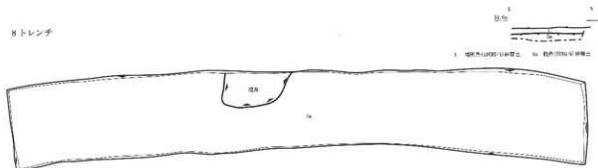
- 1 褐色土(1000)1層目土
- 2 灰色土(1000)2層目土
- 3 褐色土(1000)3層目土
- 4 褐色土(1000)4層目土
- 5 褐色土(1000)5層目土
- 6 褐色土(1000)6層目土

7 トレンチ



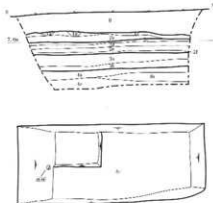
- 1 褐色土(1000)1層目土
- 2 灰色土(1000)2層目土
- 3 褐色土(1000)3層目土
- 4 褐色土(1000)4層目土

8 トレンチ

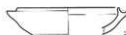


- 1 褐色土(1000)1層目土
- 2 褐色土(1000)2層目土

9 トレンチ



- (1) 土層目上
- 1 褐色土(1000)1層目土
 - 2 灰色土(1000)2層目土
 - 3 褐色土(1000)3層目土
 - 4 褐色土(1000)4層目土
 - 5 褐色土(1000)5層目土
 - 6 褐色土(1000)6層目土



- 1 トレンチ4層
- 2 トレンチ5層

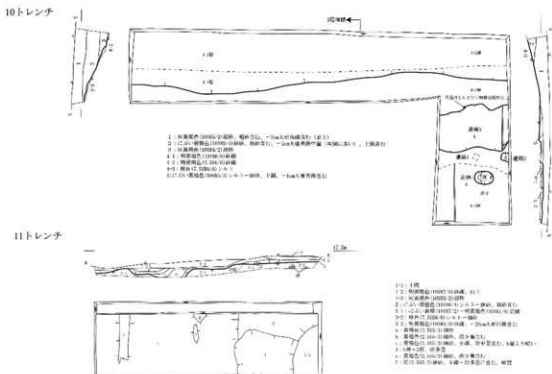
稲成 I 遺跡 トレンチ平面・土層図 S-1/100

出土遺物実測図 S-1/4

10 トレンチ 丘陵中腹平坦面に設定した幅2.0m、南北長さ5.0m、東西長さ10.0mのL字形トレンチである。堆積土層は1層が表土。2層が地山の落ち込み部に堆積したにぶい黄褐色の細砂層で、須恵器、土師器片を含む。3層が2層と同様、地山の落ち込み部に堆積した灰黄褐色の細砂層で少量の遺物を含む。西半は地山が張り出すため、トレンチ内では東半でのみ堆積が確認した。4層が地山である。北半で平坦面を形成するが、南に向かい急激に落ち込む。この落ち込み部に2、3層が堆積する。砂礫層を主とするが、北半の平坦面にのみ橙色のシルト層が堆積する。4層上面で遺構検出を行ったところ、ピット3基、段状に成形した遺構1基を検出した。いずれも北半の平坦部に分布する。遺構1は埋土に高坏等遺物を多く包含する。遺構3は、平坦面南端部の緩傾斜部分を平坦に成形した遺構で、南側の境界は明瞭でない。いずれの遺構も同一埋土で多くの遺物を含む。

11 トレンチ 10 トレンチの下段の平坦面に設定した幅2.0m×長6.0mのトレンチである。1層は住宅建設時及びそれ以降の盛土層（約100年前以降の盛土層）。2層は黄橙色系のシルト～細砂層で、局所的に10cm未満の厚さで堆積する。微量の須恵器片を含む。3層は地山で岩盤(3-1層)、橙色のシルト～細砂層(3-2層)、砂礫層(3-3層)に分けられる。3層上面で遺構検出を行ったが、近世以降の攪乱(a～f層)以外検出されなかった。2層が局所的に堆積するが、北側断面を観察する限り、2層下でも遺構の展開は確認できない。

低地部基本土層 2次調査の基本土層を基本的に踏襲し、1層は現代耕作土、2層は褐灰色～にぶい黄褐色の細砂で出土遺物から近世以前の旧耕作土と判断される土層、3層は灰色～にぶい黄褐色のシルトで水成堆積と判断される土層とした。ただし、3層の一部は灰白色系シルト～粗砂



稲成 I 遺跡 トレンチ平面・土層図 S-1/100

で土質及び遺物の包含状況が異なることから4層として新たに分層した。

9 トレンチ 幅2m×長5mのトレンチである。現地表面から1m程度掘削したところで、水成堆積とみられる3層を検出したが、土師器細片が採取されたことから、掘削を進めたところ、4層を検出した。4層中からは、土師器高坏脚部が出土したが、3層同様の水成堆積土層中からの出土である。

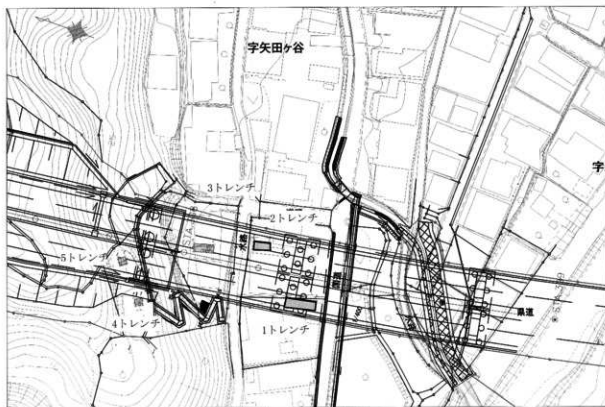
小 結 丘陵部では、2次調査同様、丘陵頂部では埋蔵文化財が展開しない公算が高い一方、5・10 トレンチを中心とする丘陵東斜面中腹部では濃密な遺物包含層が確認されており、埋蔵文化財が展開する。これに対し、低地部では2次調査同様、荒光川の旧河道による氾濫等があったようなシルトと粗砂の互層の水成堆積が確認されており、低湿地であった地形環境に復元され、遺跡の展開する公算は著しく低い。

矢田ヶ谷遺跡 左会津川右岸にあたる左会津川右支川右岸の丘陵裾部から沖積平野部に位置する。弥生時代の集落跡と推定されている遺跡である。現在は、沖積平野部が宅地利用されており、丘陵部が荒蕪地化している。

<調査の成果> 5つのトレンチを設定したが、1・4・5 トレンチは包蔵地範囲外に位置する。

基本土層 0層は宅地用造成土で、1層は宅地造成以前の灰色系シルト～細砂の旧耕作土で、上面は標高12mを測る。2層は褐灰～灰色を基調とするシルトで、炭化物を包含するグライ化した土壌で、1 トレンチでのみ検出した。3層は、土壌化した明黄褐色シルト～細砂質土である。4層は、土器細片を包含するオリブ灰色シルトのグライ化土壌の堆積を確認した。

1 トレンチ 幅2m×長8mのトレンチである。標高11.5m付近で、3層を検出したため、上面



矢田ヶ谷遺跡 トレンチ配置図 S=1/1,000

を精査したところ、時期不明の杭出打設痕を3基検出したほか、トレンチ南端部で落ち込みを検出した。落ち込みの肩の方向性から左会津川右支川に関連する旧流路の一部である公算が高い。

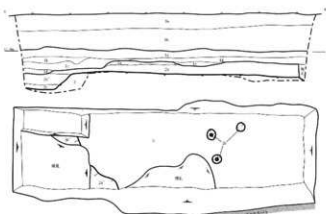
2トレンチ 幅2m×長4.5mのトレンチである。丘陵裾に近接するため、3層は標高11.5mと1トレンチよりも0.3m高い位置で検出された。3層上面で遺構は検出されなかったため掘削したところ、土器細片を包含するグライ化土壌の4層を検出した。

3トレンチ 1・2トレンチの西側に位置する丘陵裾部に設定した幅2m×長5.3mのトレンチである。現地表面の標高が1・2トレンチよりも2m程度高く層序は異なる。

宅地用造成土の0層、宅地造成以前の耕作土の灰色系シルト土壌の1層、黄褐色系砂質土壌で地山の2層を確認した。2層の上層に遺物包含層が確認されないことから、近世段階の耕作時に整地が行われた公算が高い。2層上面では、トレンチ東端部で溝3条、土坑、ピットなどを検出した。トレンチ東端で検出した溝状遺構からは、土師器のほか高台付き瓦器等も出土することから、溝状遺構は中世に帰属するとみられる。

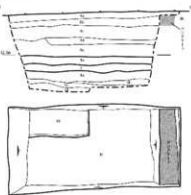
4・5トレンチ 3トレンチの西側丘陵中腹部に位置する平坦面で、墓地利用されていた敷地に設定したいずれも長2m四方のトレンチである。いずれのトレンチでも、現地表面から20cm程度で地山とみられる層(2層)を検出したが、2層上面では遺構・遺物は発見されなかった。

1トレンチ



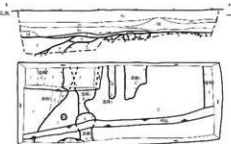
- 1a 埋戻土(1999年)の層上、下層に埋戻土(1972年)の埋戻土を伴った、灰色系シルト土壌(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)
- 1b 埋戻土(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)
- 1c 埋戻土(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)
- 1d 埋戻土(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)
- 1e 埋戻土(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)
- 1f 埋戻土(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)
- 1g 埋戻土(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)
- 1h 埋戻土(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)
- 1i 埋戻土(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)
- 1j 埋戻土(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)
- 1k 埋戻土(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)
- 1l 埋戻土(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)
- 1m 埋戻土(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)
- 1n 埋戻土(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)
- 1o 埋戻土(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)
- 1p 埋戻土(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)
- 1q 埋戻土(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)
- 1r 埋戻土(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)
- 1s 埋戻土(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)
- 1t 埋戻土(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)
- 1u 埋戻土(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)
- 1v 埋戻土(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)
- 1w 埋戻土(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)
- 1x 埋戻土(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)
- 1y 埋戻土(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)
- 1z 埋戻土(1999年)の層上、埋戻土(埋戻土)の層上(1999年)

2トレンチ



- 2a 埋戻土(1999年)の層上
- 2b 埋戻土(1999年)の層上
- 2c 埋戻土(1999年)の層上
- 2d 埋戻土(1999年)の層上
- 2e 埋戻土(1999年)の層上
- 2f 埋戻土(1999年)の層上
- 2g 埋戻土(1999年)の層上
- 2h 埋戻土(1999年)の層上
- 2i 埋戻土(1999年)の層上
- 2j 埋戻土(1999年)の層上
- 2k 埋戻土(1999年)の層上
- 2l 埋戻土(1999年)の層上
- 2m 埋戻土(1999年)の層上
- 2n 埋戻土(1999年)の層上
- 2o 埋戻土(1999年)の層上
- 2p 埋戻土(1999年)の層上
- 2q 埋戻土(1999年)の層上
- 2r 埋戻土(1999年)の層上
- 2s 埋戻土(1999年)の層上
- 2t 埋戻土(1999年)の層上
- 2u 埋戻土(1999年)の層上
- 2v 埋戻土(1999年)の層上
- 2w 埋戻土(1999年)の層上
- 2x 埋戻土(1999年)の層上
- 2y 埋戻土(1999年)の層上
- 2z 埋戻土(1999年)の層上

3トレンチ

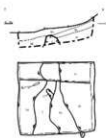


- 3a 埋戻土(1999年)の層上
- 3b 埋戻土(1999年)の層上
- 3c 埋戻土(1999年)の層上
- 3d 埋戻土(1999年)の層上
- 3e 埋戻土(1999年)の層上
- 3f 埋戻土(1999年)の層上
- 3g 埋戻土(1999年)の層上
- 3h 埋戻土(1999年)の層上
- 3i 埋戻土(1999年)の層上
- 3j 埋戻土(1999年)の層上
- 3k 埋戻土(1999年)の層上
- 3l 埋戻土(1999年)の層上
- 3m 埋戻土(1999年)の層上
- 3n 埋戻土(1999年)の層上
- 3o 埋戻土(1999年)の層上
- 3p 埋戻土(1999年)の層上
- 3q 埋戻土(1999年)の層上
- 3r 埋戻土(1999年)の層上
- 3s 埋戻土(1999年)の層上
- 3t 埋戻土(1999年)の層上
- 3u 埋戻土(1999年)の層上
- 3v 埋戻土(1999年)の層上
- 3w 埋戻土(1999年)の層上
- 3x 埋戻土(1999年)の層上
- 3y 埋戻土(1999年)の層上
- 3z 埋戻土(1999年)の層上

3トレンチ土層図

- 1a 埋戻土(1999年)の層上
- 1b 埋戻土(1999年)の層上
- 1c 埋戻土(1999年)の層上
- 1d 埋戻土(1999年)の層上
- 1e 埋戻土(1999年)の層上
- 1f 埋戻土(1999年)の層上
- 1g 埋戻土(1999年)の層上
- 1h 埋戻土(1999年)の層上
- 1i 埋戻土(1999年)の層上
- 1j 埋戻土(1999年)の層上
- 1k 埋戻土(1999年)の層上
- 1l 埋戻土(1999年)の層上
- 1m 埋戻土(1999年)の層上
- 1n 埋戻土(1999年)の層上
- 1o 埋戻土(1999年)の層上
- 1p 埋戻土(1999年)の層上
- 1q 埋戻土(1999年)の層上
- 1r 埋戻土(1999年)の層上
- 1s 埋戻土(1999年)の層上
- 1t 埋戻土(1999年)の層上
- 1u 埋戻土(1999年)の層上
- 1v 埋戻土(1999年)の層上
- 1w 埋戻土(1999年)の層上
- 1x 埋戻土(1999年)の層上
- 1y 埋戻土(1999年)の層上
- 1z 埋戻土(1999年)の層上

4トレンチ

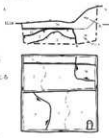


- 4a 埋戻土(1999年)の層上
- 4b 埋戻土(1999年)の層上
- 4c 埋戻土(1999年)の層上
- 4d 埋戻土(1999年)の層上
- 4e 埋戻土(1999年)の層上
- 4f 埋戻土(1999年)の層上
- 4g 埋戻土(1999年)の層上
- 4h 埋戻土(1999年)の層上
- 4i 埋戻土(1999年)の層上
- 4j 埋戻土(1999年)の層上
- 4k 埋戻土(1999年)の層上
- 4l 埋戻土(1999年)の層上
- 4m 埋戻土(1999年)の層上
- 4n 埋戻土(1999年)の層上
- 4o 埋戻土(1999年)の層上
- 4p 埋戻土(1999年)の層上
- 4q 埋戻土(1999年)の層上
- 4r 埋戻土(1999年)の層上
- 4s 埋戻土(1999年)の層上
- 4t 埋戻土(1999年)の層上
- 4u 埋戻土(1999年)の層上
- 4v 埋戻土(1999年)の層上
- 4w 埋戻土(1999年)の層上
- 4x 埋戻土(1999年)の層上
- 4y 埋戻土(1999年)の層上
- 4z 埋戻土(1999年)の層上

4トレンチ土層図

- 4a 埋戻土(1999年)の層上
- 4b 埋戻土(1999年)の層上
- 4c 埋戻土(1999年)の層上
- 4d 埋戻土(1999年)の層上
- 4e 埋戻土(1999年)の層上
- 4f 埋戻土(1999年)の層上
- 4g 埋戻土(1999年)の層上
- 4h 埋戻土(1999年)の層上
- 4i 埋戻土(1999年)の層上
- 4j 埋戻土(1999年)の層上
- 4k 埋戻土(1999年)の層上
- 4l 埋戻土(1999年)の層上
- 4m 埋戻土(1999年)の層上
- 4n 埋戻土(1999年)の層上
- 4o 埋戻土(1999年)の層上
- 4p 埋戻土(1999年)の層上
- 4q 埋戻土(1999年)の層上
- 4r 埋戻土(1999年)の層上
- 4s 埋戻土(1999年)の層上
- 4t 埋戻土(1999年)の層上
- 4u 埋戻土(1999年)の層上
- 4v 埋戻土(1999年)の層上
- 4w 埋戻土(1999年)の層上
- 4x 埋戻土(1999年)の層上
- 4y 埋戻土(1999年)の層上
- 4z 埋戻土(1999年)の層上

5トレンチ

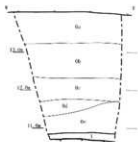


- 5a 埋戻土(1999年)の層上
- 5b 埋戻土(1999年)の層上
- 5c 埋戻土(1999年)の層上
- 5d 埋戻土(1999年)の層上
- 5e 埋戻土(1999年)の層上
- 5f 埋戻土(1999年)の層上
- 5g 埋戻土(1999年)の層上
- 5h 埋戻土(1999年)の層上
- 5i 埋戻土(1999年)の層上
- 5j 埋戻土(1999年)の層上
- 5k 埋戻土(1999年)の層上
- 5l 埋戻土(1999年)の層上
- 5m 埋戻土(1999年)の層上
- 5n 埋戻土(1999年)の層上
- 5o 埋戻土(1999年)の層上
- 5p 埋戻土(1999年)の層上
- 5q 埋戻土(1999年)の層上
- 5r 埋戻土(1999年)の層上
- 5s 埋戻土(1999年)の層上
- 5t 埋戻土(1999年)の層上
- 5u 埋戻土(1999年)の層上
- 5v 埋戻土(1999年)の層上
- 5w 埋戻土(1999年)の層上
- 5x 埋戻土(1999年)の層上
- 5y 埋戻土(1999年)の層上
- 5z 埋戻土(1999年)の層上

矢田ヶ谷遺跡 トレンチ平面・土層図 S-1/100

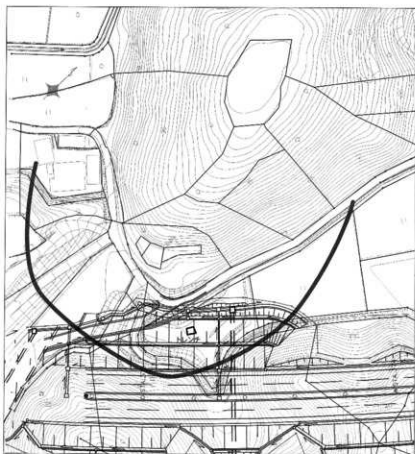


遺跡位置図(上富田町)



- 0 表土(遺跡外1000g/100g)
- 1a 1層(遺跡外1000g/100g)
- 1b 1層(遺跡内1000g/100g)
- 2 2層(遺跡外1000g/100g)
- 3 3層(遺跡外1000g/100g)
- 4 4層(遺跡外1000g/100g)
- 5 5層(遺跡外1000g/100g)
- 6 6層(遺跡外1000g/100g)
- 7 7層(遺跡外1000g/100g)
- 8 8層(遺跡外1000g/100g)
- 9 9層(遺跡外1000g/100g)
- 10 10層(遺跡外1000g/100g)
- 11 11層(遺跡外1000g/100g)
- 12 12層(遺跡外1000g/100g)
- 13 13層(遺跡外1000g/100g)
- 14 14層(遺跡外1000g/100g)
- 15 15層(遺跡外1000g/100g)
- 16 16層(遺跡外1000g/100g)
- 17 17層(遺跡外1000g/100g)
- 18 18層(遺跡外1000g/100g)
- 19 19層(遺跡外1000g/100g)
- 20 20層(遺跡外1000g/100g)
- 21 21層(遺跡外1000g/100g)
- 22 22層(遺跡外1000g/100g)
- 23 23層(遺跡外1000g/100g)
- 24 24層(遺跡外1000g/100g)
- 25 25層(遺跡外1000g/100g)
- 26 26層(遺跡外1000g/100g)
- 27 27層(遺跡外1000g/100g)
- 28 28層(遺跡外1000g/100g)
- 29 29層(遺跡外1000g/100g)
- 30 30層(遺跡外1000g/100g)
- 31 31層(遺跡外1000g/100g)
- 32 32層(遺跡外1000g/100g)
- 33 33層(遺跡外1000g/100g)
- 34 34層(遺跡外1000g/100g)
- 35 35層(遺跡外1000g/100g)
- 36 36層(遺跡外1000g/100g)
- 37 37層(遺跡外1000g/100g)
- 38 38層(遺跡外1000g/100g)
- 39 39層(遺跡外1000g/100g)
- 40 40層(遺跡外1000g/100g)
- 41 41層(遺跡外1000g/100g)
- 42 42層(遺跡外1000g/100g)
- 43 43層(遺跡外1000g/100g)
- 44 44層(遺跡外1000g/100g)
- 45 45層(遺跡外1000g/100g)
- 46 46層(遺跡外1000g/100g)
- 47 47層(遺跡外1000g/100g)
- 48 48層(遺跡外1000g/100g)
- 49 49層(遺跡外1000g/100g)
- 50 50層(遺跡外1000g/100g)
- 51 51層(遺跡外1000g/100g)
- 52 52層(遺跡外1000g/100g)
- 53 53層(遺跡外1000g/100g)
- 54 54層(遺跡外1000g/100g)
- 55 55層(遺跡外1000g/100g)
- 56 56層(遺跡外1000g/100g)
- 57 57層(遺跡外1000g/100g)
- 58 58層(遺跡外1000g/100g)
- 59 59層(遺跡外1000g/100g)
- 60 60層(遺跡外1000g/100g)
- 61 61層(遺跡外1000g/100g)
- 62 62層(遺跡外1000g/100g)
- 63 63層(遺跡外1000g/100g)
- 64 64層(遺跡外1000g/100g)
- 65 65層(遺跡外1000g/100g)
- 66 66層(遺跡外1000g/100g)
- 67 67層(遺跡外1000g/100g)
- 68 68層(遺跡外1000g/100g)
- 69 69層(遺跡外1000g/100g)
- 70 70層(遺跡外1000g/100g)
- 71 71層(遺跡外1000g/100g)
- 72 72層(遺跡外1000g/100g)
- 73 73層(遺跡外1000g/100g)
- 74 74層(遺跡外1000g/100g)
- 75 75層(遺跡外1000g/100g)
- 76 76層(遺跡外1000g/100g)
- 77 77層(遺跡外1000g/100g)
- 78 78層(遺跡外1000g/100g)
- 79 79層(遺跡外1000g/100g)
- 80 80層(遺跡外1000g/100g)
- 81 81層(遺跡外1000g/100g)
- 82 82層(遺跡外1000g/100g)
- 83 83層(遺跡外1000g/100g)
- 84 84層(遺跡外1000g/100g)
- 85 85層(遺跡外1000g/100g)
- 86 86層(遺跡外1000g/100g)
- 87 87層(遺跡外1000g/100g)
- 88 88層(遺跡外1000g/100g)
- 89 89層(遺跡外1000g/100g)
- 90 90層(遺跡外1000g/100g)
- 91 91層(遺跡外1000g/100g)
- 92 92層(遺跡外1000g/100g)
- 93 93層(遺跡外1000g/100g)
- 94 94層(遺跡外1000g/100g)
- 95 95層(遺跡外1000g/100g)
- 96 96層(遺跡外1000g/100g)
- 97 97層(遺跡外1000g/100g)
- 98 98層(遺跡外1000g/100g)
- 99 99層(遺跡外1000g/100g)
- 100 100層(遺跡外1000g/100g)

野田城跡トレンチ土層図 S=1/100



野田城跡トレンチ配置図 S=1/1,500

小 結 1・2トレンチ周辺は滞水状況を示す低湿地であった環境に復元され、左会津川右支川が氾濫する低湿地の環境であり、遺跡の展開する公算は著しく低い。これに対し、3トレンチは丘陵裾部に位置し、遺構検出面も14.5m前後の標高を測り標高の高い丘陵裾部は埋蔵文化財が展開すると判断できる。一方、丘陵中腹部に設定した4・5トレンチでは、埋蔵文化財は一切確認できなかったことから、丘陵頂部から中腹には埋蔵文化財は展開せず、裾部のみ展開することが判明した。

○上富田町 野田城跡1遺跡の調査を実施した。
野田城跡 対象地は丘陵裾部に該当し、現在は荒蕪地と化している。

野田城跡の北西部丘陵裾の平坦部に、野田城跡周辺施設や屋敷跡等の有無を確認することを目的として、幅2m×長3mのトレンチを設定した。現地表面の標高は約14mを測るものの、

3m余りは現代造成土の0層で、その下層では灰色シルト質土で旧耕作土とみられる1層を検出した。1層を除去すると浅黄色砂質土の2層が厚40cm以上堆積することを確認した。2層は遺物を含まない地山とみられるが、2層上面では遺構は検出されなかった。

小 結 遺構・遺物の検出されなかったことから、対象地には城跡の所在する丘陵外に遺構が展開する可能性は低いと判断した。



遺跡位置図(白浜町)
1 大古Ⅱ遺跡 2 安宅本城跡

○白浜町 2遺跡の試掘確認調査を実施した。

大古Ⅱ遺跡 日置川右岸の自然堤防上に位置する。過去に弥生土器が採集されており、弥生時代の集落が展開すると推定される。現在は宅地及び水田として利用されている。

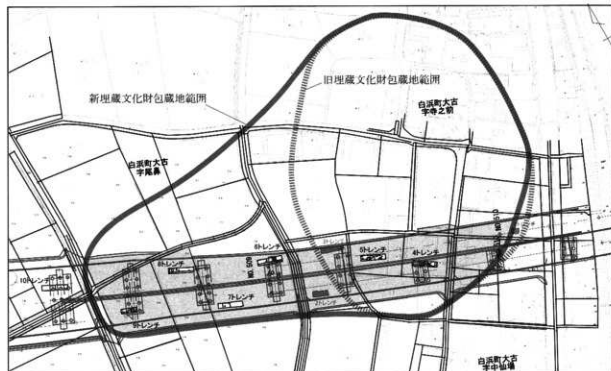
〈調査の成果〉 東から西へ順次トレンチを設定したところ、現包蔵地範囲外にも遺跡が展開することから、1～5トレンチを確認調査として、6～10トレンチを包蔵地外の試掘調査として実施した

基本層序 1トレンチを除くトレンチの基本層序は

次の通りで、トレンチごとにこの大別層を細分した。0層：現代造成土、1層：現代耕作土、2層：旧耕作土か（～古墳時代以降の遺物含む）、3層：暗灰黄～黄褐色シルト（弥生時代包含層）、4層：自然堆積層（ベース土層）である。3-1層上面、4-1層上面で遺構を検出したことから、それぞれ第1遺構面、第2遺構面と呼称した。

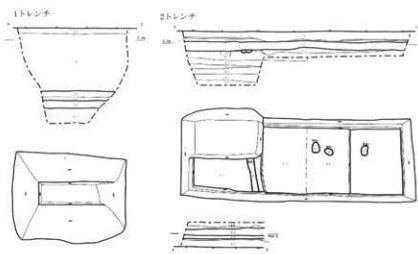
1トレンチ 県道沿いの宅地跡に設定した幅2.3m×長2.9mのトレンチである。堆積土層は他のトレンチと異なり、1層：砂礫層及び粗砂層（約50年前の盛土層）、2層：粗砂及びシルト層（3層水田後の自然堆積層）、3層：黄褐色シルト層（現代水田層）、4層：砂礫層（河川堆積層）である。土層の堆積状況から、自然河川の流路を経た後、近現代になって標高3.4m付近で水田耕作が行われ、その後盛土されたことが判明した。

2トレンチ 幅2.2m×長6.2mのトレンチで、現地表面の標高は約5.3mである。弥生時代の遺物包含層である3-1層は標高5m付近に厚さ25cm程度堆積する。遺構検出は、標高4.8m付近の

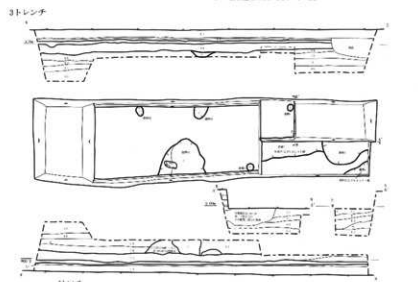


大古Ⅱ遺跡 トレンチ配置図 S=1/1,000

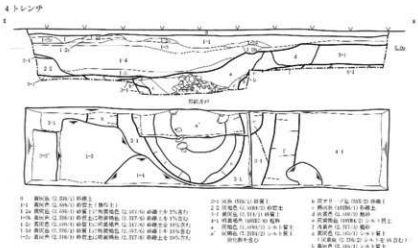
埋蔵文化財が埋蔵する範囲 〇 大古Ⅱ遺跡 包蔵地保護範囲
■ 大古Ⅱ遺跡 包蔵地保護範囲



- 1トレンチ
- 1 1 掘削深は 1.2m の深さで掘削された。壁は、
 - 2 掘削深は 1.2m の深さで掘削された。壁は、
 - 3 掘削深は 1.2m の深さで掘削された。壁は、
 - 4 掘削深は 1.2m の深さで掘削された。壁は、
 - 5 掘削深は 1.2m の深さで掘削された。壁は、
 - 6 掘削深は 1.2m の深さで掘削された。壁は、
 - 7 掘削深は 1.2m の深さで掘削された。壁は、
 - 8 掘削深は 1.2m の深さで掘削された。壁は、
 - 9 掘削深は 1.2m の深さで掘削された。壁は、
 - 10 掘削深は 1.2m の深さで掘削された。壁は、
- 2トレンチ
- 1 1 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 2 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 3 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 4 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 5 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 6 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 7 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 8 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 9 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 10 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。



- 3トレンチ
- 1 1 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 2 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 3 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 4 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 5 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 6 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 7 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 8 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 9 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 10 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
- 4トレンチ
- 1 1 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 2 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 3 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 4 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 5 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 6 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 7 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 8 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 9 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
 - 10 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。



- 1 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
- 2 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
- 3 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
- 4 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
- 5 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
- 6 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
- 7 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
- 8 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
- 9 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
- 10 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
- 11 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
- 12 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
- 13 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
- 14 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
- 15 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
- 16 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
- 17 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
- 18 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
- 19 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。
- 20 掘削深は 1.5m の深さで掘削された。

大古Ⅱ遺跡 トレンチ平面・土層図 S-1/100

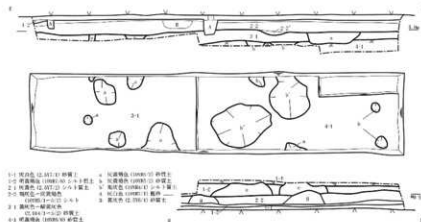
4-1層上面で行った。南北方向の浅い溝1条とピット4基を検出した。遺構帰属時期は、弥生時代の包含層に被覆されることからそれ以前である。

3トレンチ 2トレンチの北側に設定した幅2.1m、長9.1mのトレンチである。弥生時代の遺物包含層である3-1層上面(標高5.0~5.1m)で遺構検出を行ったところ、東半で土坑2基、溝状遺構1基を検出した。また、ベース土である4-1層上面(標高4.8~4.9m)では、土坑3基、ピット3基を検出した。土層堆積状況と出土遺物から弥生時代に帰属する可能性が高い。

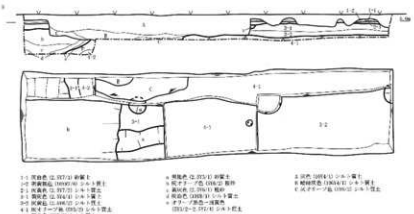
4トレンチ 1トレンチと2トレンチの間に設定した。トレンチの東半部の大半が現地表面から1.2mの深度まで攪乱されていた。トレンチ東半部では4-1層は検出されず、大規模攪乱の下層で3-1層を検出した。3-1層上面では、大規模土坑や石組井戸のほか溝を検出したが近世以降の遺物が出土したため、攪乱として取扱った。

トレンチ西半部では、標高5.1m付近で3-1層上面を、標高4.6m付近で4-1層上面を検出した。4-1層上面では、溝・土坑を検出

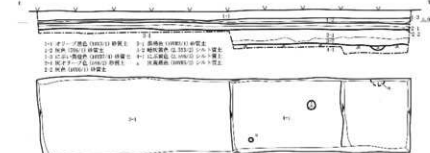
5 トレンチ



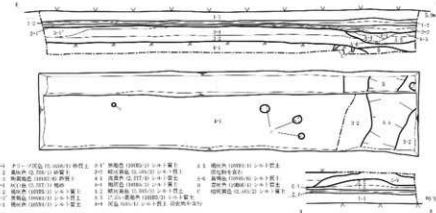
6 トレンチ



7 トレンチ



8 トレンチ



大古Ⅱ遺跡 トレンチ平面・土層図 S=1/100

したが、トレンチ中央部付近で4-1層は東側に傾斜して低くなる。出土遺物は、3-1層から弥生土器ないしは土師器片が出土した。

5 トレンチ 2 トレンチ東側に設定したトレンチである。標高5.0m付近で3-1層上面、標高4.7~4.8m付近で4-1層上面をそれぞれ検出した。いずれの上面でも土坑類が複数検出し、遺構が濃密に展開することを確認した。出土遺物は、2-2層ないしは3-1層にかけて紀伊型甕体部片が多量に出土したほか、須恵器・土師器片も採取した。

6 トレンチ 3 トレンチ西側に設定したトレンチである。標高4.9m付近で3-1層上面を、標高4.6m付近で4-1層を検出した。3-1層上面では、トレンチ東端で溝を検出し、土師器と備前焼片が出土した。西端土坑では須恵器片も出土したことから、第1遺構面

は弥生時代以降中世までの複数の時期に遺構が展開すると判断されるが、4-1層上面では遺構は検出できなかった。

7トレンチ 標高4.8m付近で3-1層上面を、標高4.4m付近で4-1層上面を検出した。3-1層上面では遺構は検出されなかったが、4-1層上面ではピットと土坑を検出した。

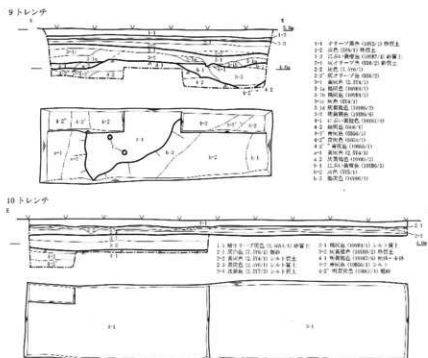
8トレンチ 標高4.8m付近で3-1層上面を、標高4.3m付近で4-1層上面を検出した。3-1層上面では、南北方向の溝を検出し、溝内からは弥生土器が多量に出土した。このほか、土坑・ピットを数基検出した。一方4-1層は、トレンチ南壁に沿ってサブトレンチ状に検出し、精査したところ、溝・土坑・ピットを検出した。出土遺物は、2-2層と3-1層及び溝埋土から弥生土器が出土した以外は、認められない。

9トレンチ 標高4.4m付近で3-1層上面を、標高4.2m付近で4-1層上面を検出した。3-1層上面では遺構は検出されなかったが、4-1層上面では南北方向の溝1条、北東—南西方向の溝1条を検出した。ただし、出土遺物は認められなかった。

10トレンチ 標高4.2m付近で3-1層上面を、標高3.9m付近で4-1層上面を検出し、精査を行ったものの、遺構は検出できなかった。また、遺物の出土も一切認められず、埋蔵文化財は展開しない。

小 結 1・10トレンチを除くトレンチで遺構が検出され、2・3・4・5・6・8トレンチでは遺物の出土も確認した。弥生時代～中世にかけての遺構が検出された3-1層上面の第1遺構面と弥生時代の遺構が検出された4-1層上面の第2遺構面を検出した。遺構検出状況や遺物出土状況、遺構面の標高等を鑑みると、2・3・4・5トレンチは遺跡の中心部に、7・8・9トレンチは遺跡の周縁部に該当するとみられる。

これらの状況から、大古Ⅱ遺跡は日置川右岸の沖積平野部において比較的高い標高の範囲である自然堤防上が選地されて遺跡が形成されていたと推定できるため、白浜町教育委員会と協議し、大古Ⅱ遺跡の埋蔵文化財包蔵地の範囲を変更した。また、本発掘調査が必要と判断した。



大古Ⅱ遺跡 トレンチ平面・土層図 S=1/100

安宅本城跡 日置川と安宅川に挟まれた沖積地に所在するとされる安宅氏の中世城館である。対象地は、安宅本城跡の河口側先端部にあたり、地元の伝承や近世後半に描かれた安宅一乱記では湊伝承地に近い位置にあたる。

〈既往の調査〉 過去に計4箇所の試掘確認調査が実施されている。平成15年度に安宅本城跡の北端部検出することを目的として、財団法人和歌山県文化財センターがトレンチ調査を実施し、堀状遺構を検出したほか、12世紀から16世紀の出土遺物を確認した。また、平成21年度には白浜町教育委員会が2箇所のトレンチ調査を実施したところ、2面の遺構面を検出し、中世の楕円形堀形をもつ掘立柱建物が検出されている。さらに、平成21年度に実施した2次試掘確認調査の1・2トレンチでは、安宅川の旧河道の一部や南北方向の溝1条を検出し、細片20点程度の出土遺物を採取した。

〈調査の成果〉 白浜町教育委員会トレンチが設けられた箇所の西側に幅2m×長10mの3つのトレンチを設定した。

基本層序 1層：オリブ黒色シルト質土の現耕作土、2層：床土、3層：旧耕作土と床土の互層、4層：灰褐色粗砂または灰黄褐色シルト質土、5層：シルト～粗砂層までを含む河川堆積層、6層：礫層、7層：3・4トレンチの一部で6層の下層に確認したシルト～細砂層である。5層はその中で、各トレンチで礫を多量に包含する層が認められたため、鍵層（5c層）とした。

主として1～3層は近世以降の耕作に利用され、5層以前は日置川関連の河川堆積によるもので、安定した地盤でなかったことが推測される。

3トレンチ 白浜町教育委員会の調査区のすぐ西側に配したトレンチである。現地表面から0.8m



安宅本城跡 トレンチ配置図 S=1/1000

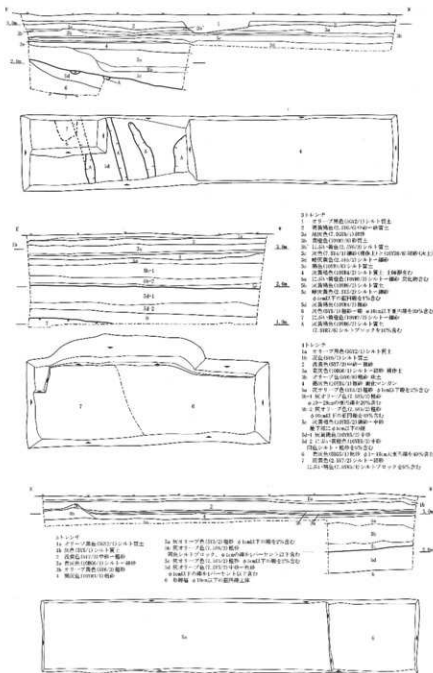
程度までは1～3層で、耕作地として利用される以前の土壌である4層上面で精査したものの、遺構は全く確認できなかった。

5d層上面で精査したところ、幅10～20cm程度の溝を3条、不整形土坑1基を検出した。なお、白浜町教育委員会トレンチのある標高の高い地点から日置川に向けて、5d層上面が傾斜することを確認した。また、5d層中から土師器片が出土し、中世の遺物を包含することから、6層以下に埋蔵文化財が展開することが予想されるが、6層は一気に堆積した公算が高いため、7層上面に遺構が展開すると想定される。

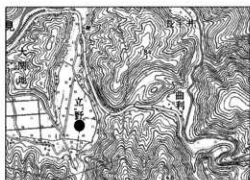
4トレンチ 対象地の中央部に配置したトレンチである。現地表面から2.2m掘削したものの、各層がほぼ水平に堆積している状況で、遺構及び遺物は確認されなかった。

5トレンチ 日置川堤防に近接する位置に配したトレンチである。5層上面で精査したものの、遺構は確認されなかった。また、4トレンチ同様のほぼ水平な堆積しか確認されなかった。5d層から中世の備前播鉢底部一点を採集した。

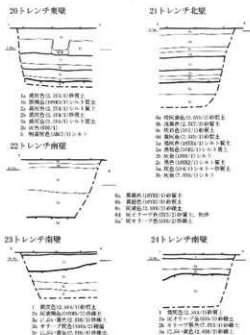
小 結 4・5トレンチでは遺構は検出されず一定度の流量がある河川であったと推定できる。一方、3トレンチでは5d層上面で溝・土坑を検出したほか、5d層中から遺物が採取され、7層上面も遺構が展開する公算が高いことから、白浜町教育委員会トレンチ(C地区)を中心として、溝が検出された2・3トレンチの一部に埋蔵文化財が展開する範囲と判断した。



安宅本城跡 トレンチ平面・土層図 S-1/100



遺跡位置図 (すさみ町)



立野遺跡トレンチ土層図 S-1/100

○すさみ町

立野遺跡 平成21年度の2次調査では19のトレンチを設定し、すでに2・3・8・9トレンチ周辺の一部の範囲に本発掘調査を要すると判断している。

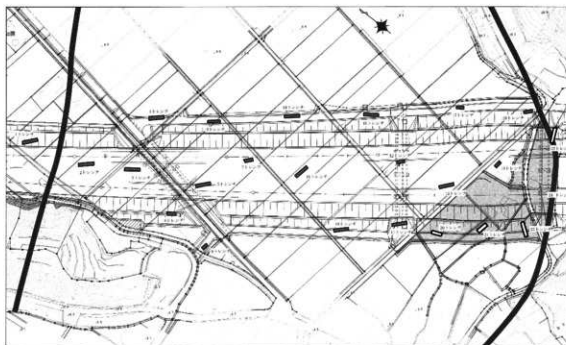
〈調査の成果〉 低地部に20～22トレンチを、低地部東側の丘陵部に23・24トレンチを配置した。

20・21・22トレンチ 1層は現代耕作土及び床土、2層は黒褐色系土壌、3層は暗灰～黒褐色系土壌、4層は黄色～オリーブ色系の土壌化した層、5層は青灰色系シルトを主体とする層である。2次調査同様の堆積が認められ、遺構遺物は確認されない。

23・24トレンチ 1層は黄灰色の果樹園耕作土、2層は崩土の灰黄褐色～灰オリーブ色の砂礫土で、3層はにぶい黄色砂礫土の地山である。遺構は検出されなかった。

小 結 遺構遺物ともに確認されなかったことから、埋蔵文化財が展開する可能性は著しく低い。

〈調査の所見〉 稲成I遺跡、矢田ヶ谷遺跡、大古II遺跡、安宅本城跡で埋蔵文化財の展開する範囲を確認したことから、埋蔵文化財の保存に影響ある工事を実施する場合、記録保存目的の発掘調査が必要と判断した。



立野遺跡トレンチ配置図 S-1/2500

報告書抄録

ふりがな		わかやまけんまいごうふんかぎいちょうきねんほう						
書名		和歌山県国産文化財調査年報						
副書名		～平成 22 年度～						
編者名		黒石哲夫・佐々木宏治・藤井幸司・高橋智也・瀬谷今日子・西村尚子						
編集機関		和歌山県教育委員会						
所在地		〒 640-8585 和歌山県和歌山市小松原通一丁目 1 番地 In.073-441-3731						
発行年月日		平成 24 年 3 月 31 日						
ふりがな 再収道路	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査距離	調査原因
		市町村	道路番号					
上田道路	橋本町上田字森ノ木 100 地先～99 地先	3030	17	34° 18' 52"	135° 37' 29"	2010.11.16	—	道路改良
金輪寺字道	伊都郡高野町高野山境内	3034	4	34° 12' 52"	135° 35' 2"	2010.12.10	—	道路改良
真山町道	伊都郡九上山町大字九上山字真山 1404 番地	3033	9	34° 17' 33"	135° 37' 39"	2010.7.16	14m	勾欄設置
西谷田道	伊都郡かつらぎ町西谷田境内	3031	29	34° 16' 38"	135° 28' 11"	2010.6.28～7.13 2010.12.1～8	113m	道路改良
眞原字道	伊都郡かつらぎ町眞原地内	3031	17	34° 17' 22"	135° 28' 9"	2010.11.1～4	13m	道路改良
伊都郡紀伊郡下庄・宇野川橋 1018 番 5	岩出市根室・安土境内 紀伊郡中三谷地内	3039	15	34° 17' 19" 16' 13"	135° 18' 52" 20' 23"	2010.8.23～9.15	233.2m	道路建設
六十谷道	和歌山市六十谷地内	3020	84	34° 15' 54"	135° 17' 30"	2009.8.3～5 2010.5.31～6.2 10.12～15	37m 26m 28m	道路改良
井田道、神前道	和歌山市神前地内	3020	307 308	34° 12' 45" 13' 10"	135° 12' 32" 12' 38"	2010.5.11～21	223m	道路改良
神前道	和歌山市神前地内	3020	307	34° 12' 45"	135° 12' 32"	2010.12.17～27	101m	道路改良
和歌山 1 号	和歌山市「三丁」番地	3020	379	34° 13' 30"	135° 10' 33"	2010.6.10～11 2010.9.11.13.14	20m	和歌山地籍地復元整備
下庄 4 号道	橋本町紀伊郡下庄・宇野川橋 1018 番 5	3030		34° 9' 16"	135° 19' 00"	2011.8. 2	11m	個人住宅
東 野道	海草郡紀伊郡東野字高野 40 - 6	3030		34° 10' 8"	135° 21' 21"	2011.3. 1	46m	個人住宅
東平字道	橋本町紀伊郡町下庄・宇野川橋 630、636 - 1	3030		34° 9' 21"	135° 18' 57"	2010.9.7	753.96m	個人住宅
相田字道	日高郡美浜町和田 1203	3030	9	33° 53' 53"	135° 7' 52"	2010.11.15～19	39.4m	道路改良
向尾道	日高郡高田町大字阿字河野 4 番 1	3030	17	33° 54' 21"	135° 4' 00"	2010.8.30～31	113m	特別養老老人ホーム増築
越山町道	新城市浦田町小松原地内	3026	27	33° 5' 25"	135° 52' 30"	2010.4.6	4.25m	道路改良
上城道、上城橋	日高郡みなべ町東古田地内	3020		33° 46' 22"	135° 19' 38"	2010.12.17～20	80.82m	建築工事
御山道、橋本道	田辺市下万石片山 988 - 1、992 - 1	3036		33° 44' 24"	135° 23' 46"	2010.4.27	—	道路改良
内之浦岩除道	洲本市北内之浦 3057 地先、3058 地先	3026		33° 42' 74"	135° 22' 412"	2010.11.21	390m	海岸防波壁工事
方貴道	田辺市方貴町地内	3026		33° 44' 36"	135° 20' 50"	2011.2.21、22 1.9、11	21m	道路改良
編成ノ道、大田ノ道、野白道、笠野道、安宅城道、大内ノ道	田辺市和歌町新江原 3261、 和歌山中央町 西牟婁郡土佐町町野崎、 西牟婁郡宇さみ町野崎、 西牟婁郡白浜町安宅、 西牟婁郡白浜町大内 地内	3026 3044 3036 3040		33° 44' 41" 44' 10" 40' 30" 33' 00" 31' 32" 34' 29"	135° 22' 31" 24' 20" 24' 17" 30' 24" 27' 40" 25' 24"	2009.5.17～6.22 2010.11.9～12.1 2012.21～16	458.4m	高速道路

調査の概要

所以遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
上田遺跡	集落	弥生	—	—	
金剛寺遺跡	寺院跡	平安～	—	—	
貫田屋敷跡	城館跡	中世	ビット、落ち込み	陶磁器、瓦、土師器（いずれも近世）	
内沢田遺跡	散布地	古墳～奈良	土坑、ビット	染付、土師器、瓦質土器、須恵器	
萩原遺跡	散布地	中世	—	瓦器	
観音寺遺跡、春日山 城跡	寺院跡	平安～中世～近世	土坑、ビット、石造遺構、溝、土厨、 狭石、礎、柱穴、土坑、礎石、岩盤	土師器、備前焼、白磁片、青磁片、 染付片、陶器片、瓦器、瓦質土器	旧観音寺坊院跡
六十谷遺跡	散布地	縄文～弥生	落ち込み状遺構、竪穴建物、溝、柱穴	陶磁器（近世）、土師器、瓦器、 弥生土器、甕	
青沼遺跡、押原遺跡	散布地	弥生	溝状遺構、ビット、土坑	須恵器、木炭、炭、木枕、木杖、漆、 土師器、須恵器	
押原遺跡	散布地	弥生	—	ササカイト	
前谷山城跡	城館跡	近世	溝、土坑	肥前系磁器、瓦、備前焼すり鉢	
下佐々目遺跡	散布地	縄文、古代～中世	—	土師器、瓦器	
東野遺跡	散布地	縄文	—	土器	
蓮華寺遺跡	寺院跡	中世	—	瓦器、土師器	
前田目遺跡	散布地	古墳	溝状遺構、土坑、ビット、柱穴	土師器、須恵器産、土師、製塩土器	
阿佐遺跡	散布地	古墳	—	—	
新田坪遺跡	散布地	弥生～古墳	—	弥生土器細片	
上城遺跡・上城城跡	散布地・城跡	縄文・空町～安土	土坑、ビット、	土師器片、ササカイト割片	
野田城跡、橋本城跡	館跡・館跡	中世	—	—	
内之浦宮跡遺跡	宮跡	古墳	—	—	
方貴遺跡	散布地	弥生	—	土師器、陶磁器	
稲成土遺跡、大田・ 谷遺跡、野田城跡、 立野遺跡、安宅末城 跡、大古目遺跡	散布地 古墳 中世	弥生 古墳 中世	土坑、溝、溝状遺構、ビット、	弥生土器壺、土師器高坏・壺、須恵 器坏・坏身・高坏・壺、土師器皿・ 黑色土器、瓦器、備前焼片、平瓦、 紀伊型染体彫片、弥生土器壺1個部	

和歌山県埋蔵文化財調査年報
—平成22年度—

発行日 平成24年3月31日

編集・発行 和歌山県教育委員会
和歌山市小松原通一丁目1番地

印刷 株式会社 協和